

令和6(2024)年度
第6回郡山市セーフコミュニティ市民意識調査

結果報告書



2024年11月

郡山市市民部セーフコミュニティ課

目 次

I 調査の概要	…	1
II 集計結果	…	2
III 集計結果（性別/年代/世帯構成/就労状況）	…	24
IV 集計結果（地区別）	…	37
V 自由記述	…	48
VI 調査票		

I 調査の概要

1 調査目的

セーフコミュニティ活動推進のため、その前提として郡山市における事故や犯罪、けがなどの予防・減少に資する現状の把握及び地域の課題や市民の安全に対する意識などの現状把握を行うことを目的とする。

(地域診断を行うにあたり、公的な統計データ等では把握できないけがや事故、住民の不安要素などを調査する。)

2 調査対象

郡山市内に居住する18歳以上の男女4,000人

3 抽出方法

住民基本台帳（令和6(2024)年7月1日時点）からの年代、地域を考慮した無作為抽出

4 調査方法

郵送配布

郵送回収及び簡単電子申請（インターネット）による回答

5 調査期間

令和6(2024)年7月12日（金）～8月16日（金）

6 回収数

1,648件（回収率41.2%）

（紙回答 1,365件、インターネット回答 283件）

7 調査内容

- (1) 回答者の属性
- (2) セーフコミュニティについて
- (3) けがや事故について
- (4) 交通安全に関することについて
- (5) こどもの虐待に関することについて
- (6) 認知症に関することについて
- (7) 自殺予防に関することについて
- (8) 防犯に関することについて
- (9) 防災に関することについて

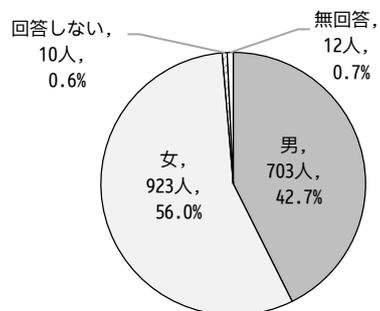
8 見方と注意事項

- (1) 「n=〇〇」は回答対象者数を表す。
- (2) 集計結果の百分率（%）は、小数点第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100.0%にならない場合がある。
- (3) 複数回答の場合、回答者総数に対する割合を表示しているため、構成比の合計が100.0%を超える場合がある。
- (4) 集計結果のグラフは、質問国目や回答の選択肢の言葉を短縮している場合がある。
- (5) クロス集計は、回答対象者が少ないため参考として示す。

Ⅱ 集計結果

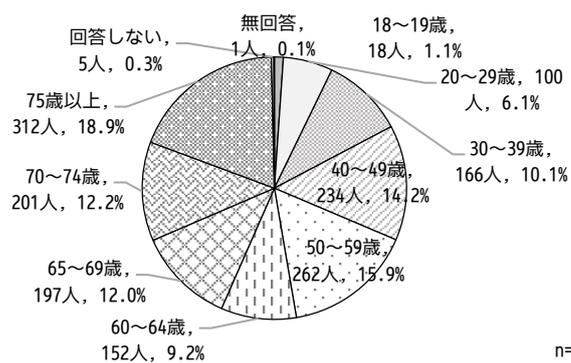
1 回答者の属性

問1 あなたの性別（性自認）を教えてください。（ひとつ選択）



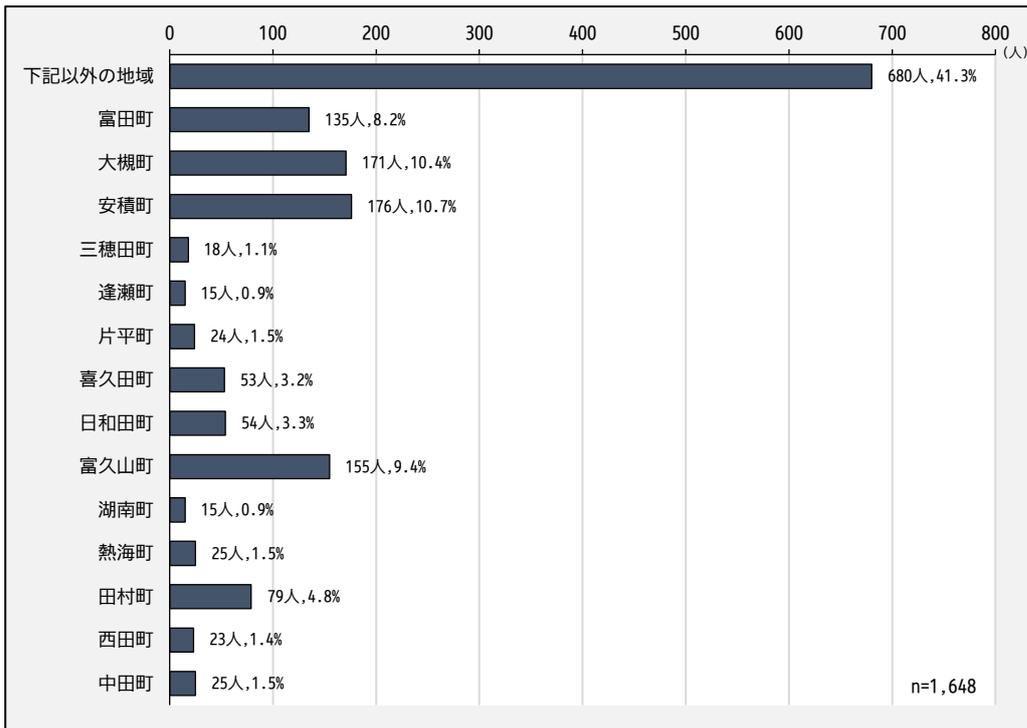
n=1,648

問2 年齢はおいくつですか？（ひとつ選択）

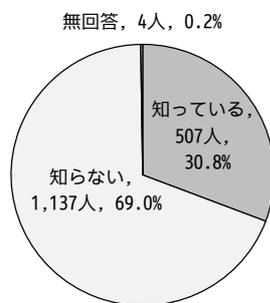


n=1,648

問3 お住まいの地域はどこですか？（ひとつ選択）

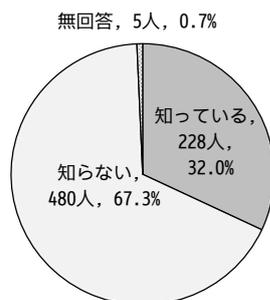


問4 郡山市の出生数が、1985（昭和60）年は4,000人を超えていたのに対して、2022（令和4）年には2,000人を割っています。このことについてご存知ですか？（ひとつ選択）



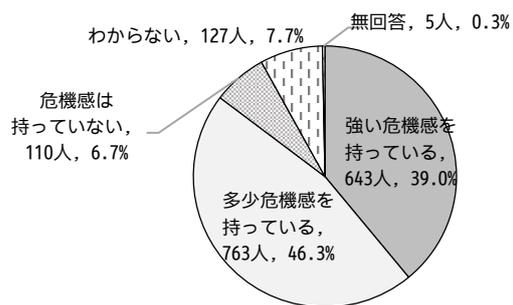
n=1,648

参考：2024年度協働のまちづくりアンケート（郡山市市民・NPO活動推進課）
問「郡山市の出生数が2022年に2,000人を割ったことをご存知でしたか？」



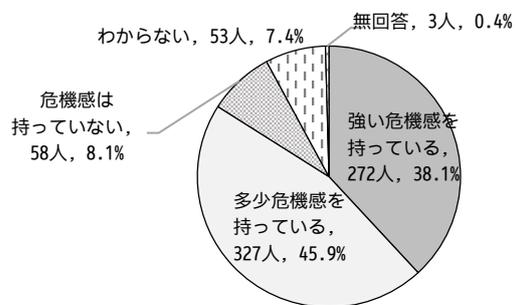
n=713

問5 少子高齢化・人口減少について、あなたは受け止めていますか？
(ひとつ選択)



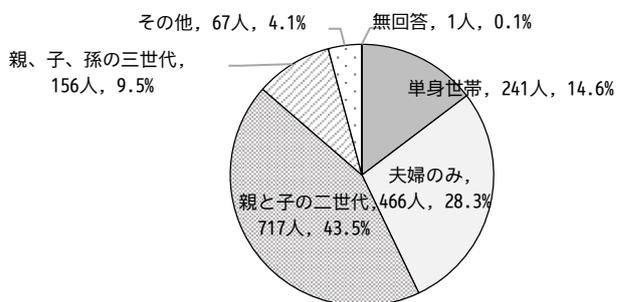
n=1,648

参考：2024年度協働のまちづくりアンケート（郡山市市民・NPO活動推進課）
問「少子高齢化・人口減少をどう受け止めていますか？」



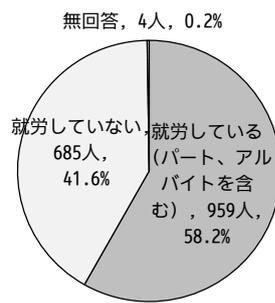
n=713

問6 世帯構成について教えてください。（ひとつ選択）



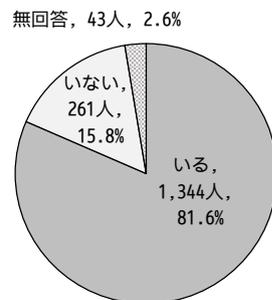
n=1,648

問7 就労状況について教えてください。(ひとつ選択)



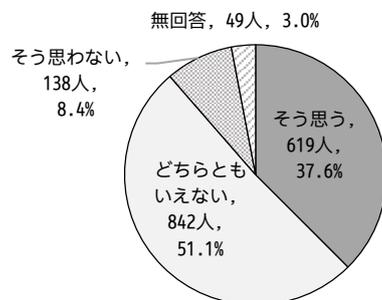
n=1,648

問8 悩みや困り事について、相談ができる人はいますか？(ひとつ選択)



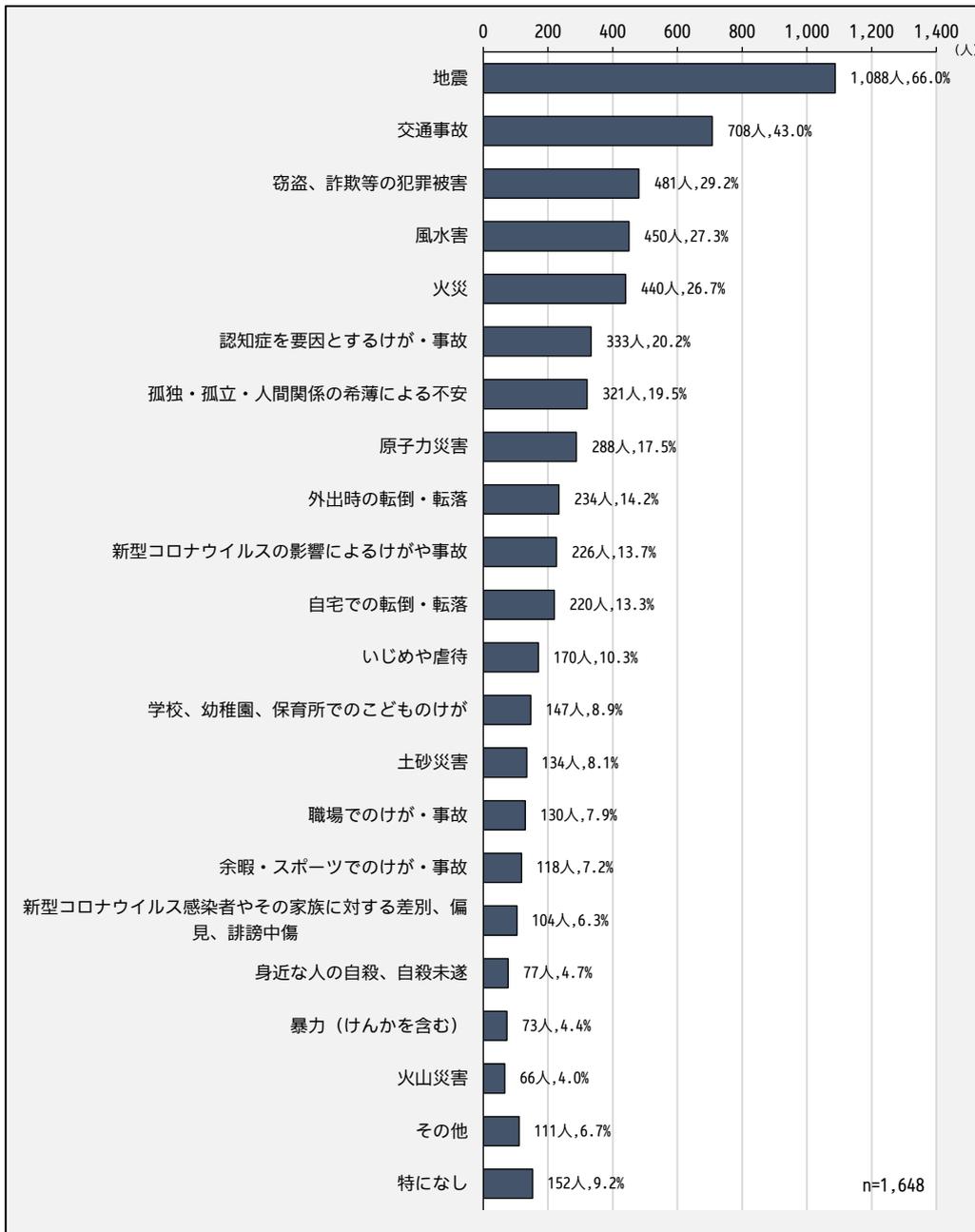
n=1,648

問9 郡山市を他の地域と比べた場合、安全・安心なまちだと思いますか？(ひとつ選択)

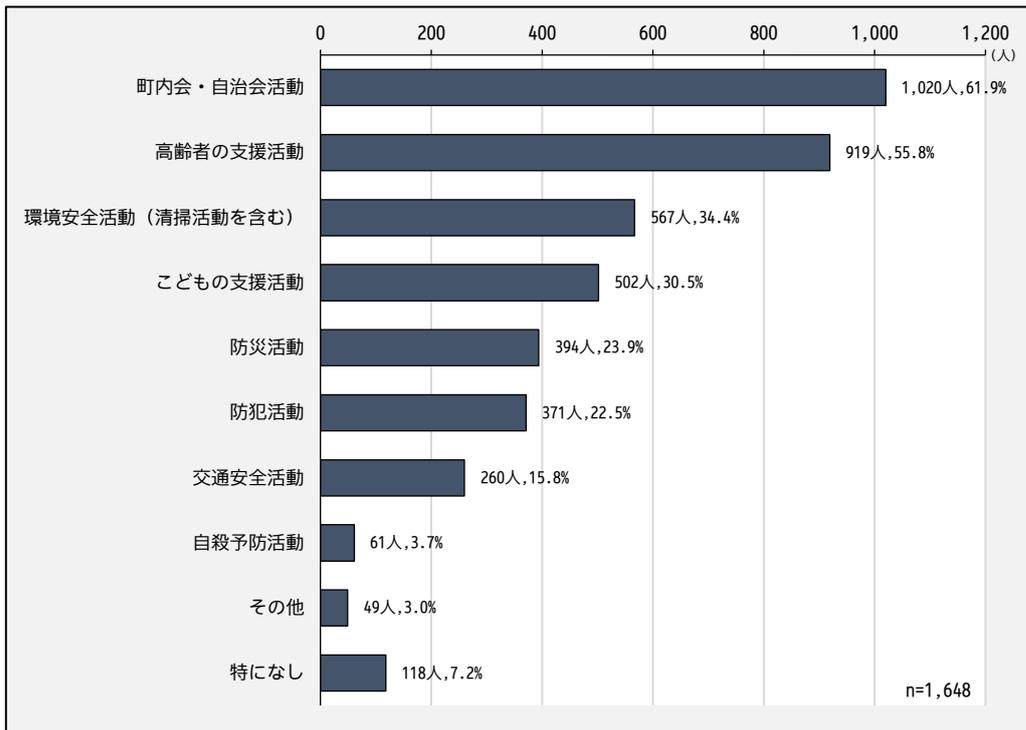


n=1,648

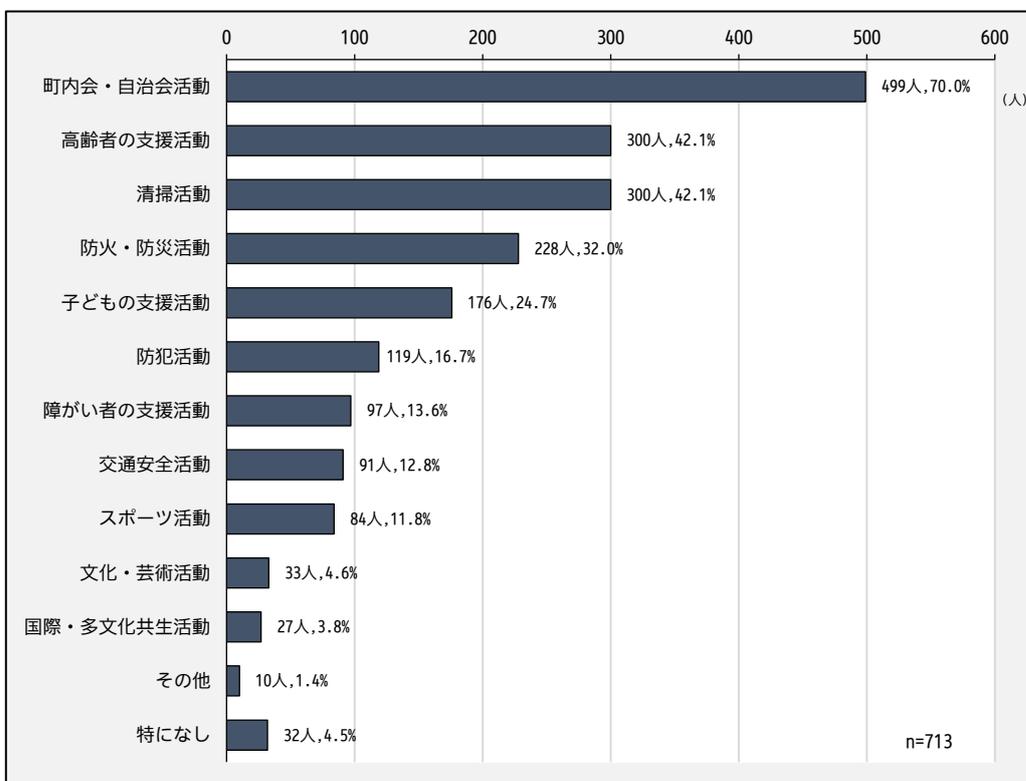
問10 現在、不安に感じていることを選んでください。（複数選択可）



問11 少子高齢化・人口減少がますます進む中で、今後、活動が困難、または負担が増えると思われる活動はどれですか？（複数選択可）

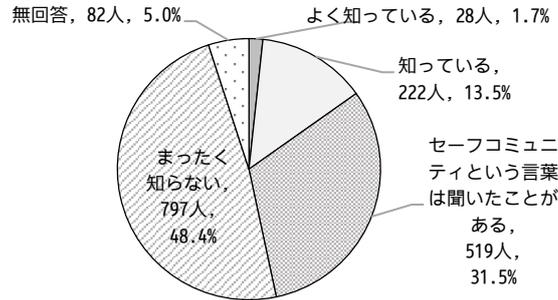


参考：2024年度協働のまちづくりアンケート（郡山市市民・NPO活動推進課）
 問「少子高齢化・人口減少が進む中で、今後、活動が困難、または負担が増えると思われる活動は何ですか？」（複数選択可）



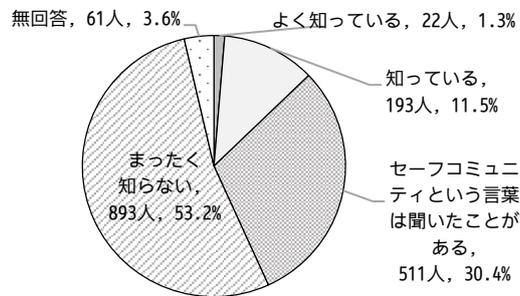
2 セーフコミュニティについて

問12 あなたは、セーフコミュニティについてどの程度知っていますか？
(ひとつ選択)



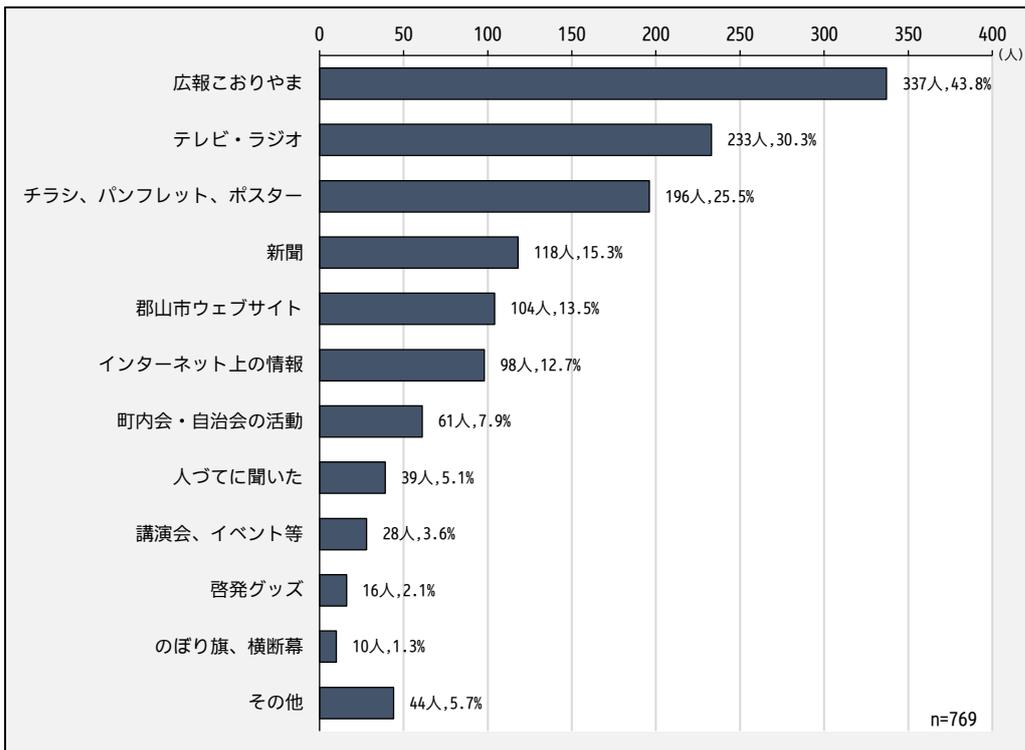
n=1,648

参考：令和4(2022)年度郡山市セーフコミュニティ市民意識調査



n=1,680

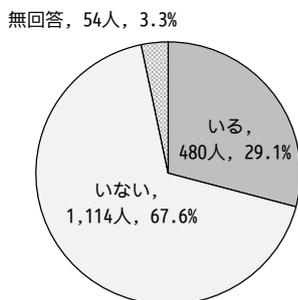
問13 あなたは、どこでセーフコミュニティについて知りましたか？(複数選択可)
※問12で「よく知っている」「知っている」「セーフコミュニティという言葉は聞いたことがある」と答えた方への追加質問



n=769

3 けがや事故について

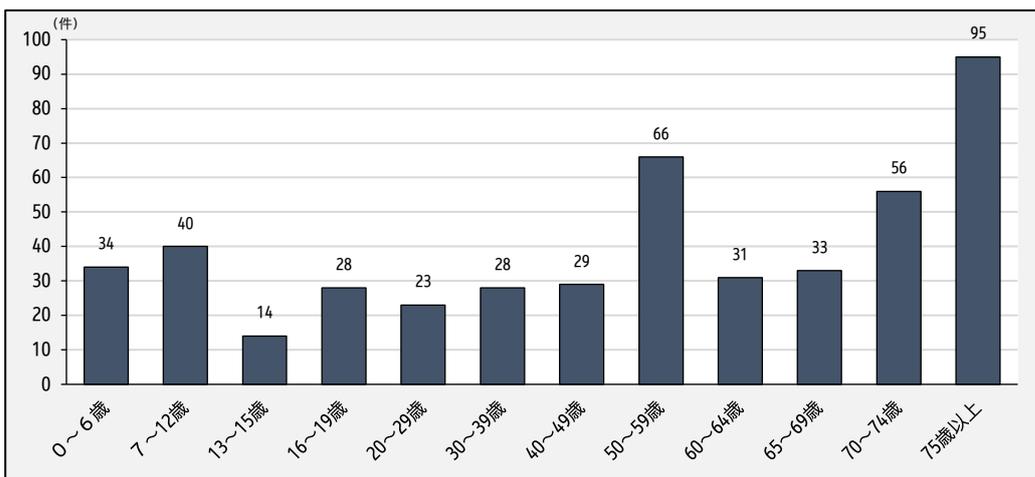
問14 あなたの世帯で、この1年間にけが（病院等で治療しなかったけがを含む）をした方はいますか？（ひとつ選択）



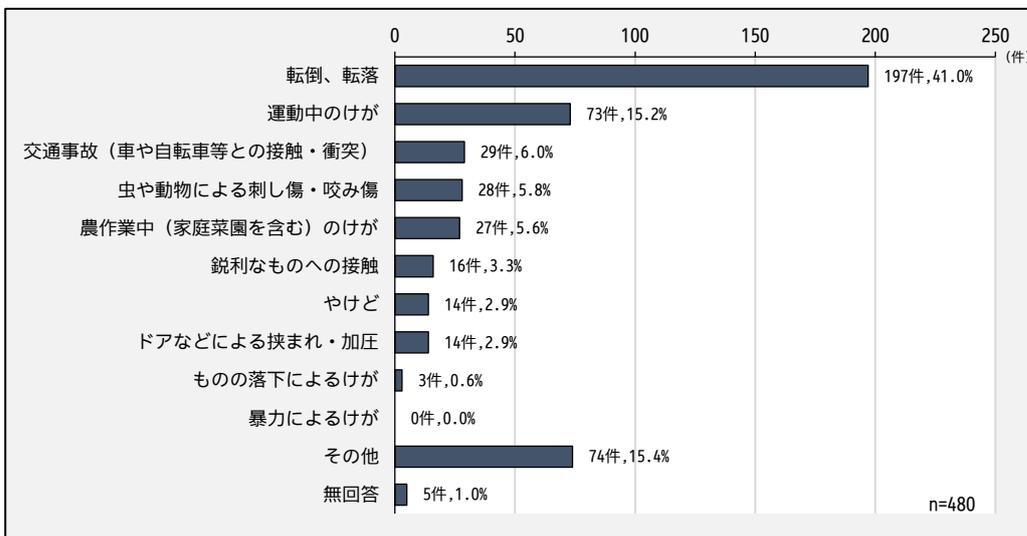
n=1,648

問15 けがをした状況について
 ※問14で「いる」と答えた方への追加質問
 ※けがの程度の重いもの1件について

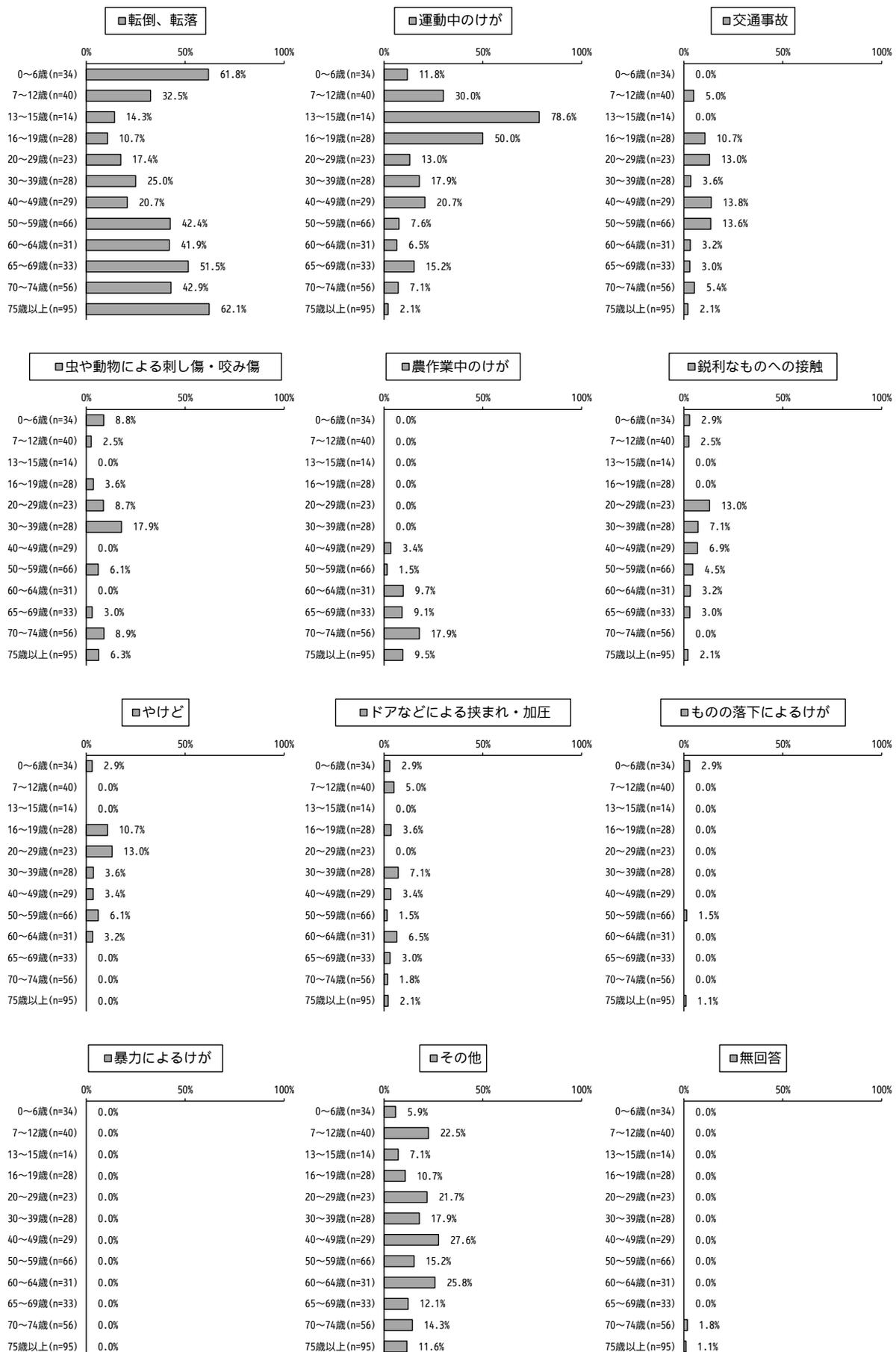
① けがをした方の年代



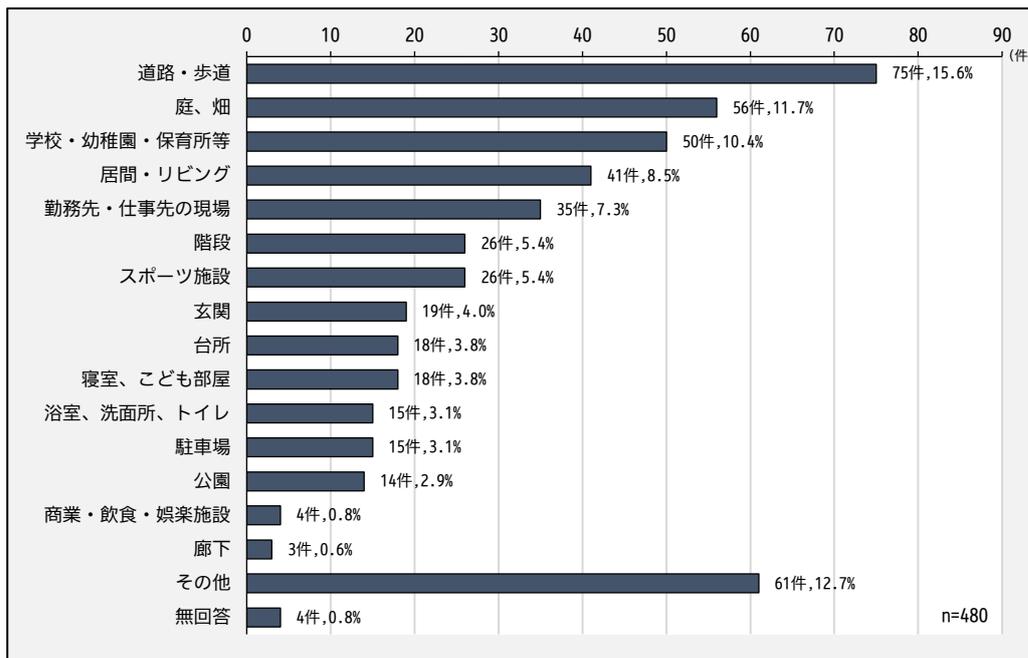
② けがの原因



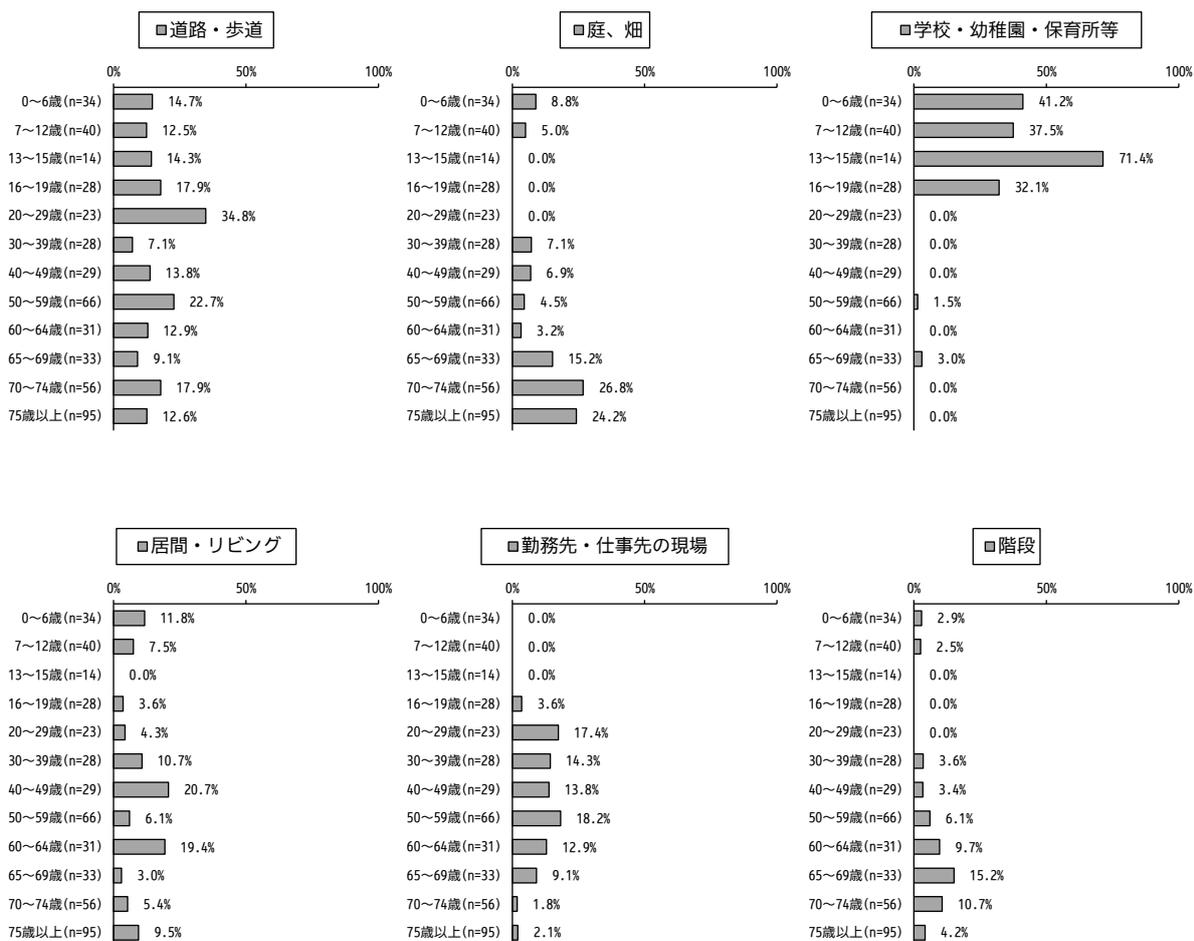
・年代ごとのけがの原因（割合）

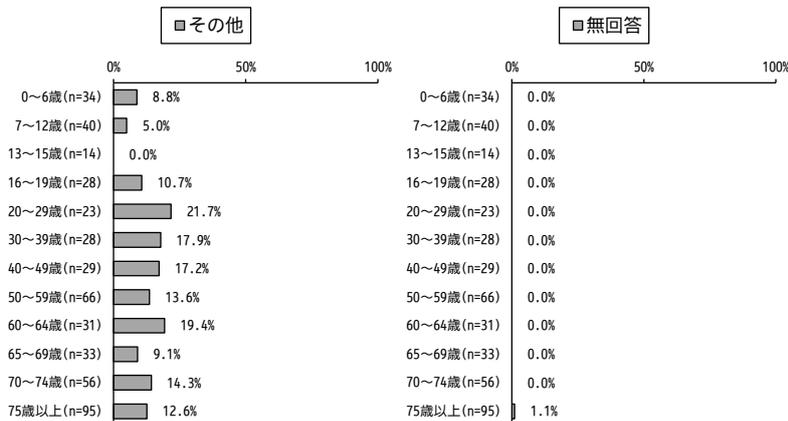
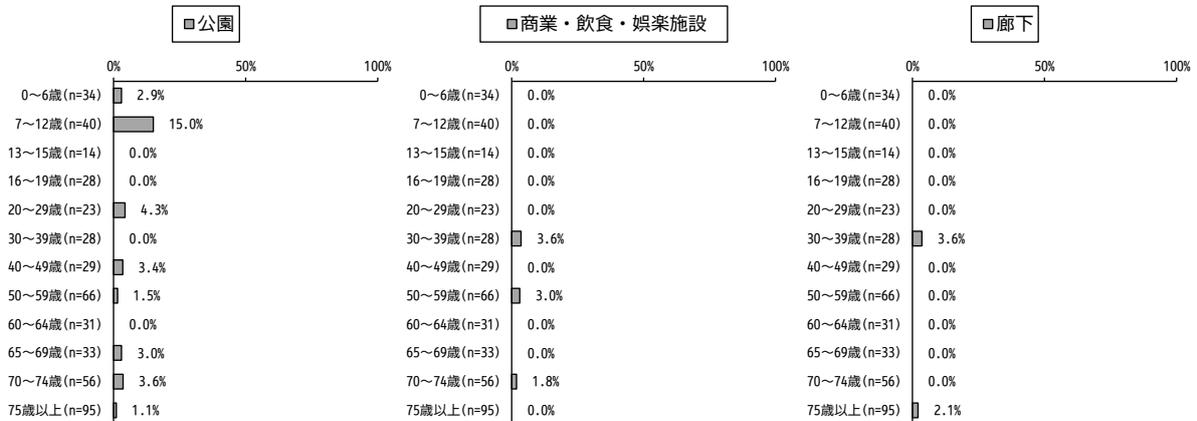
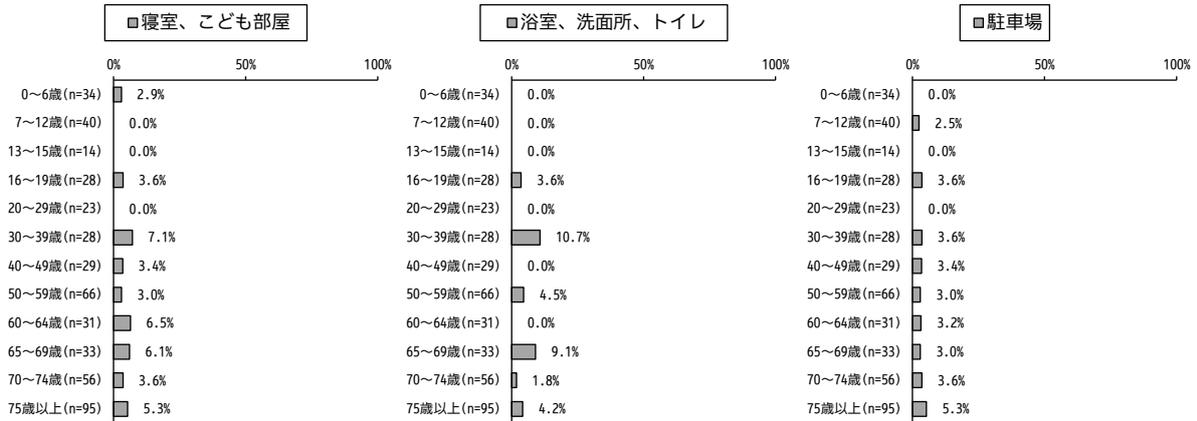
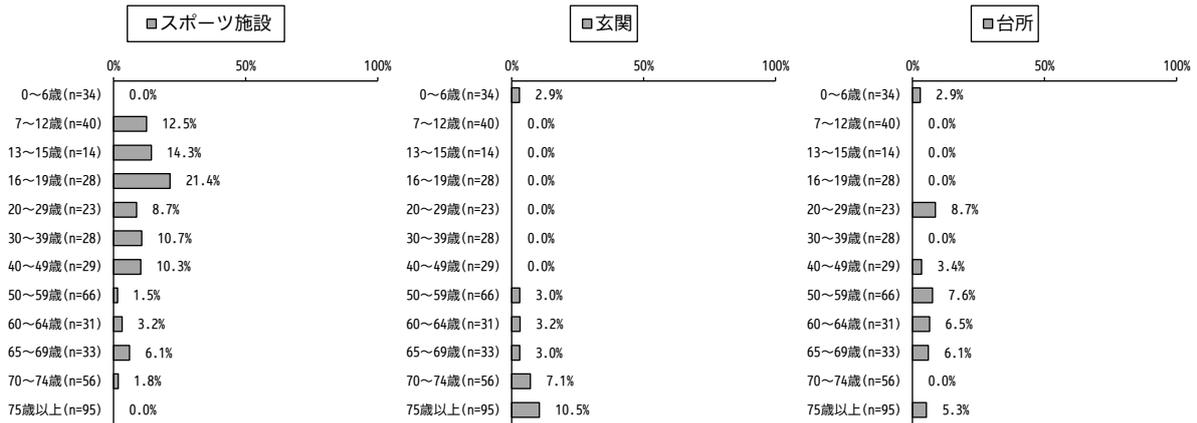


③ けがをした場所

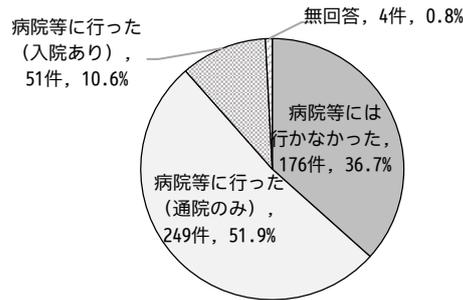


・年代ごとのけがをした場所（割合）



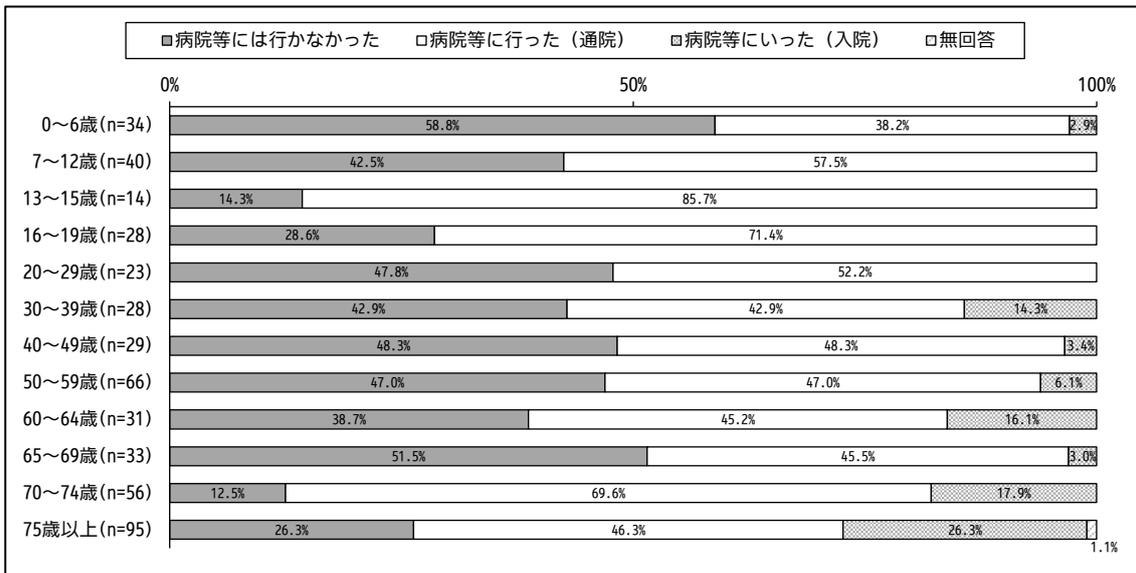


④ 病院等での治療の有無



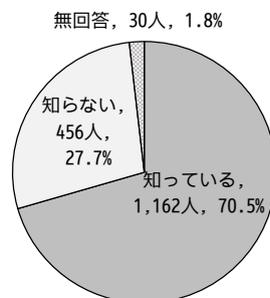
n=480

・年代ごとの病院等での治療の有無



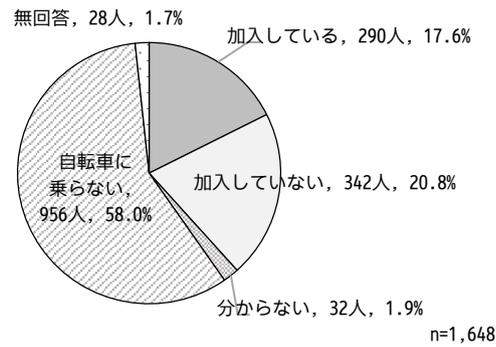
4 交通安全に関することについて

問16 あなたは、令和4年4月1日から自転車利用者は自転車の保険への加入が義務づけられたことを知っていますか？（ひとつ選択）

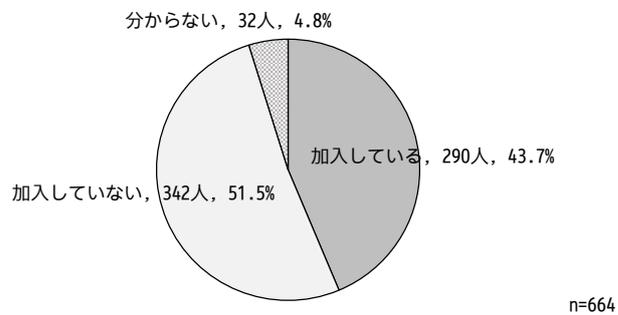


n=1,648

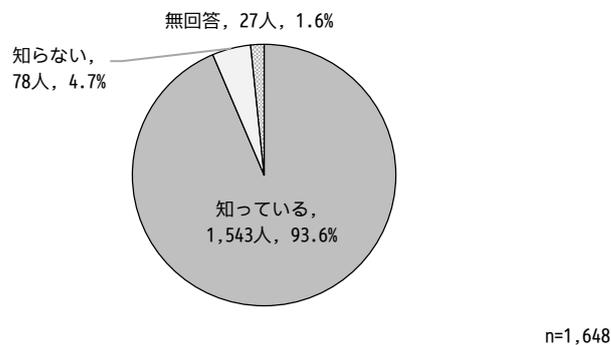
問17 あなたは、自転車の保険に加入していますか？（ひとつ選択）



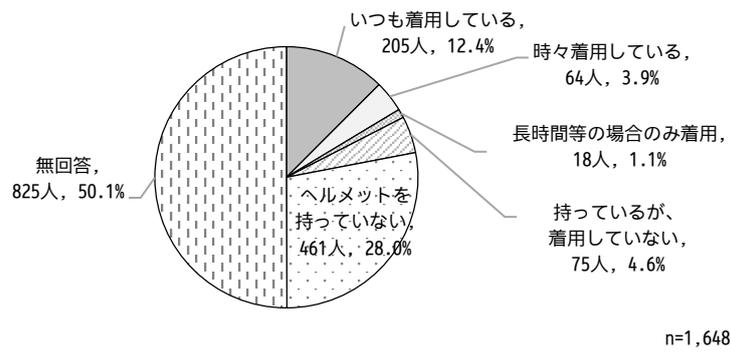
参考：「自転車に乗らない」「無回答」を除いた割合



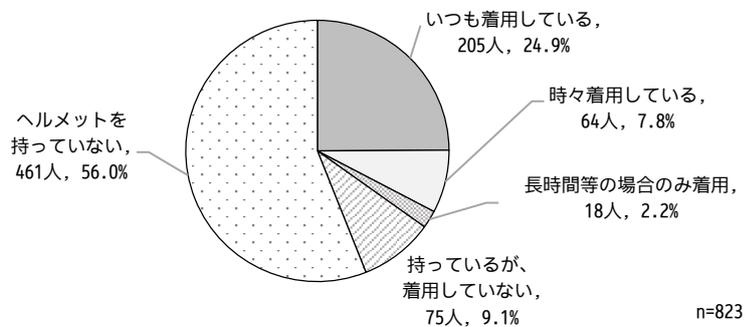
問18 あなたは、道路交通法の一部改正により、2023（令和5）年4月1日から自転車利用者に対する乗車用ヘルメット着用が努力義務となったことを知っていますか？（ひとつ選択）



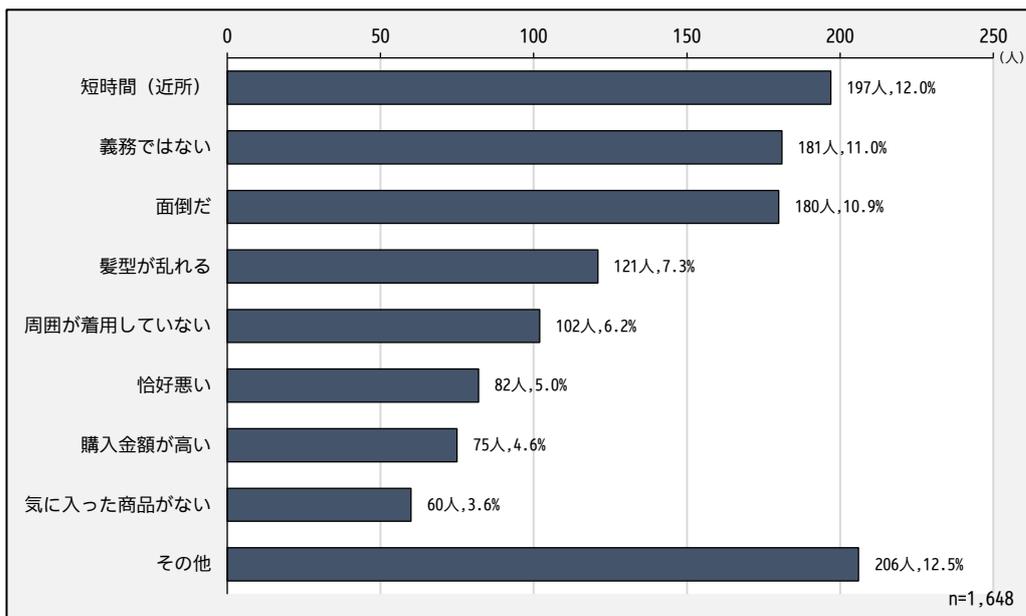
問19 自転車用ヘルメットを着用していますか？（ひとつ選択）
 ※普段自転車に乗る方（家族を含む）への質問



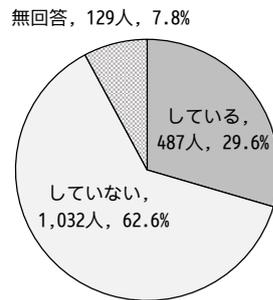
参考：「無回答」を除いた割合



問20 あなた（又は家族）が自転車用ヘルメットを着用しない理由は何ですか？
 （複数選択可）



問21 あなたは、夜間に外出するとき、運転者から見つけられやすい対応（明るい色の服装、反射材付きの服装・バッグ等を身に着ける）をしていますか？
（ひとつ選択）



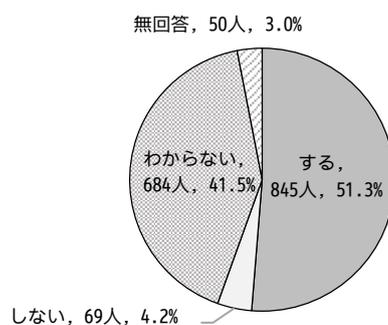
n=1,648

5 こどもの虐待に関することについて

問22 こどもの虐待に当たるもので、知っているものをすべて選択してください。

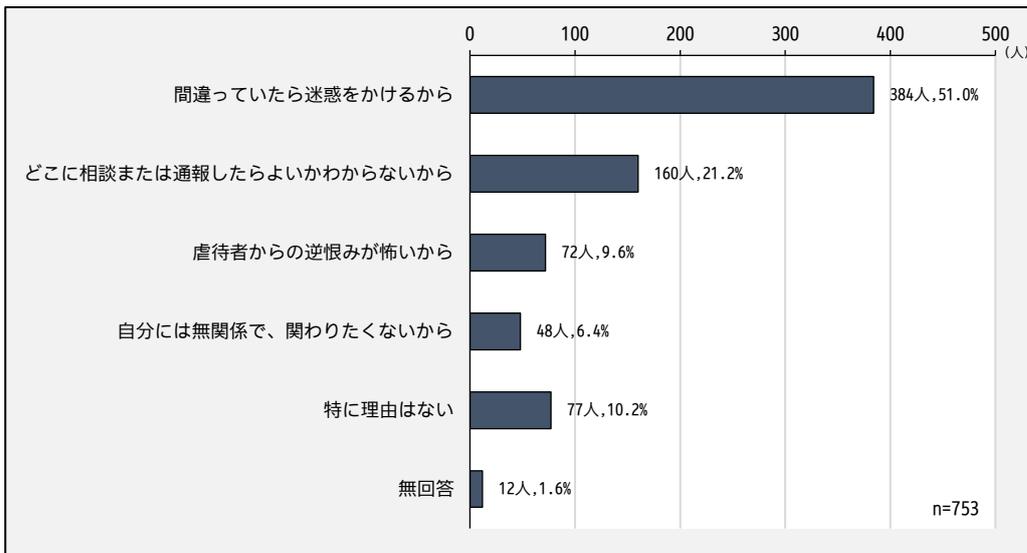


問23 こどもの虐待を見たり聞いたりした場合、あなたは相談または通報しますか？
（ひとつ選択）



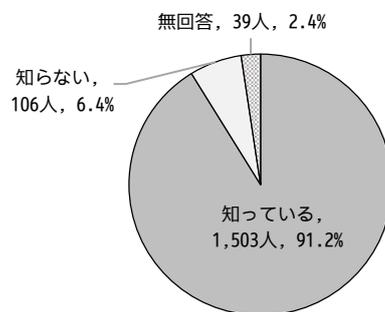
n=1,648

問24 あなたが相談または通報しない、もしくはできない理由は何ですか？
 (ひとつ選択)
 ※問23で「しない」「わからない」と答えた方への追加質問



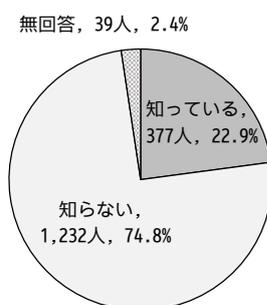
6 認知症に関することについて

問25 あなたは、認知症の症状を知っていますか？ (ひとつ選択)



n=1,648

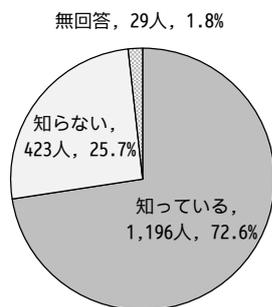
問26 郡山市認知症高齢者SOS見守りネットワークを知っていますか？ (ひとつ選択)



n=1,648

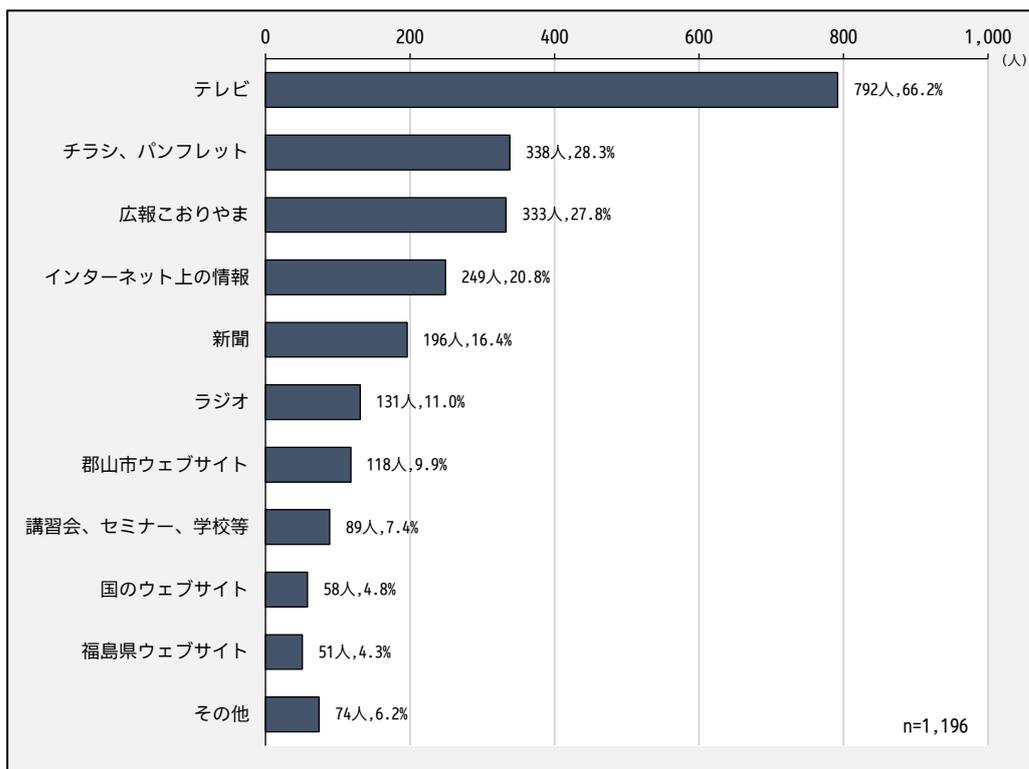
7 自殺予防に関することについて

問27 あなたは、自殺に関する相談窓口があることを知っていますか？（ひとつ選択）

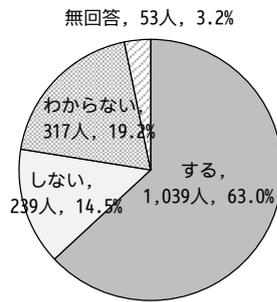


n=1,648

問28 自殺予防の相談窓口をどの情報から知りましたか？（複数選択可）
※問27で「知っている」と答えた方への追加質問

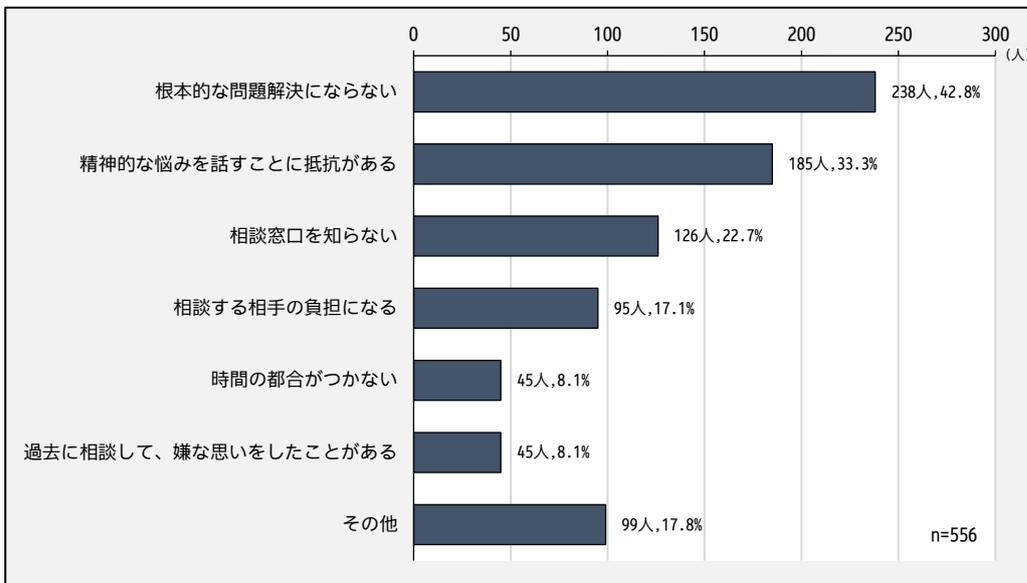


問29 もしあなたが2週間以上の不眠やこころの不調を感じた場合、だれかに相談しますか？（ひとつ選択）

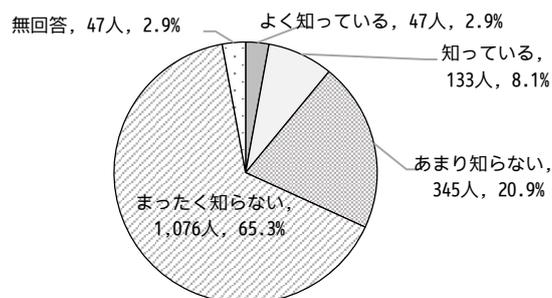


n=1,648

問30 あなたが相談しない、もしくはできない理由は何ですか？（複数選択可）
※問29で「しない」「わからない」と答えた方への追加質問

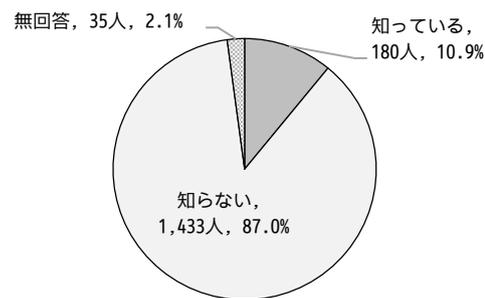


問31 あなたはゲートキーパーを知っていますか？（ひとつ選択）



n=1,648

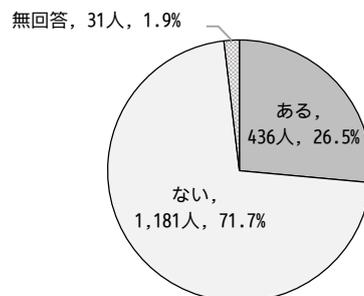
問32 郡山市では、病気以外の死因で第1位が自殺であることを知っていますか？



n=1,648

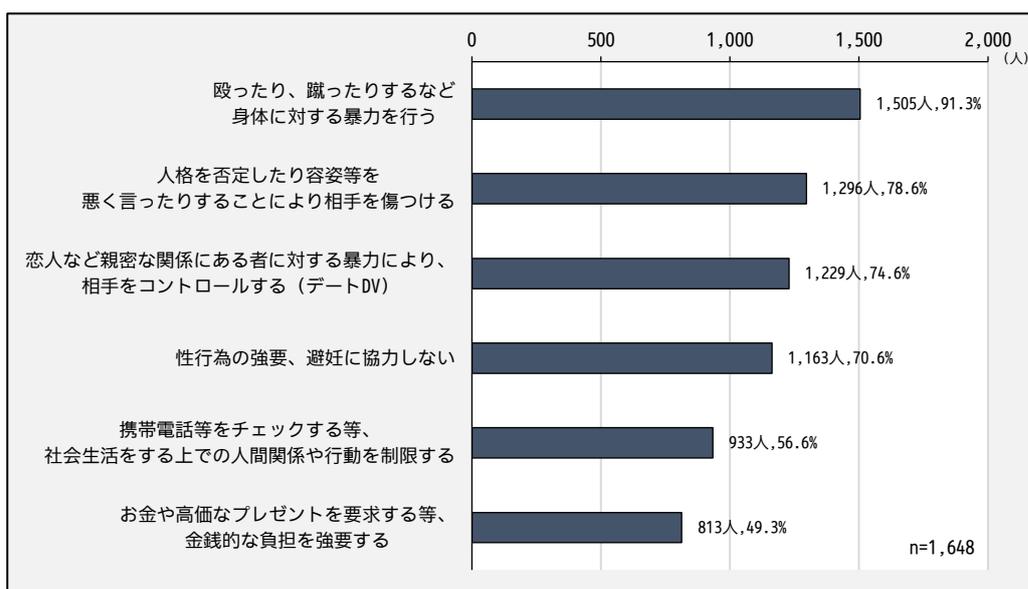
8 防犯に関することについて

問33 あなたは「見られていますよ！」防犯ステッカーを見たことはありますか？
(ひとつ選択)

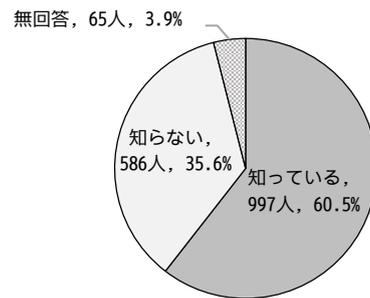


n=1,648

問34 DV（ドメスティックバイオレンス）に当たるもので、知っているものをすべて選択してください。

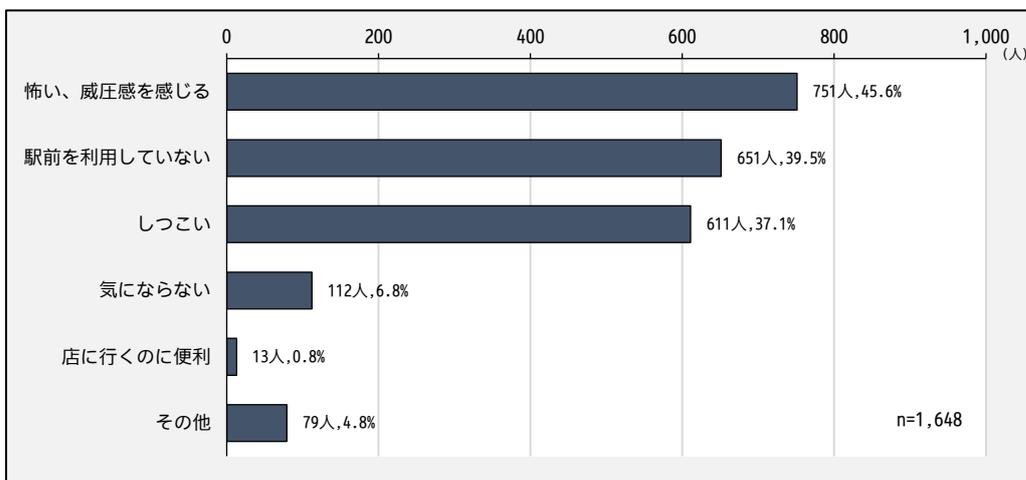


問35 あなたはDVの相談窓口があることを知っていますか？（ひとつ選択）



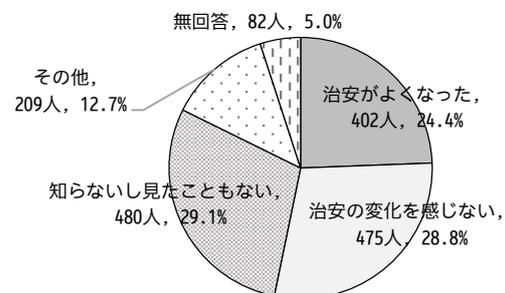
n=1,648

問36 郡山駅前の違法客引きについてどのような印象を持っていますか？（複数選択可）



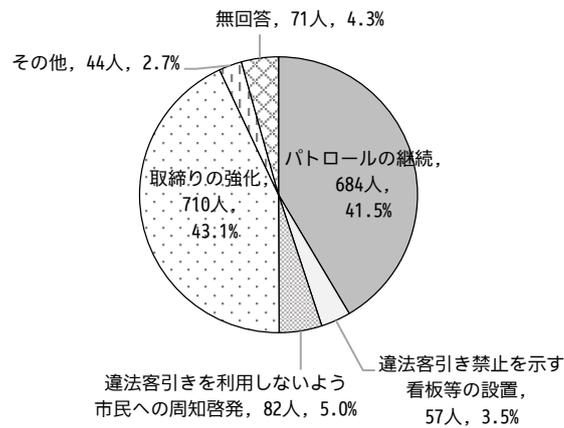
n=1,648

問37 違法客引きの対策として地域住民、防犯協会、警察、市等が協働して行っているパトロールについてどのように考えますか？（ひとつ選択）



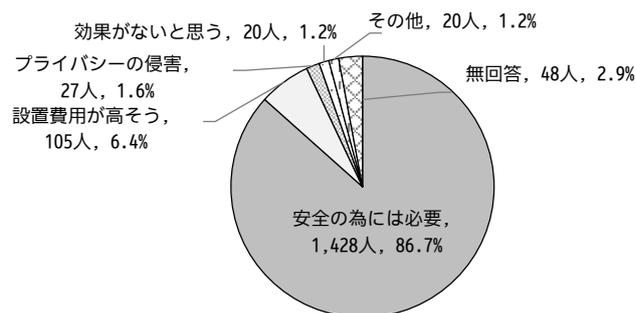
n=1,648

問38 今後、郡山駅前の体感治安を良くするためにはどのような方法が有効だと考えますか？（ひとつ選択）



n=1,648

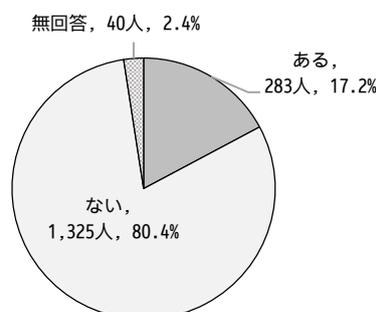
問39 あなたが、防犯カメラやドライブレコーダーを防犯対策として設置することに對してどのように考えますか？（ひとつ選択）



n=1,648

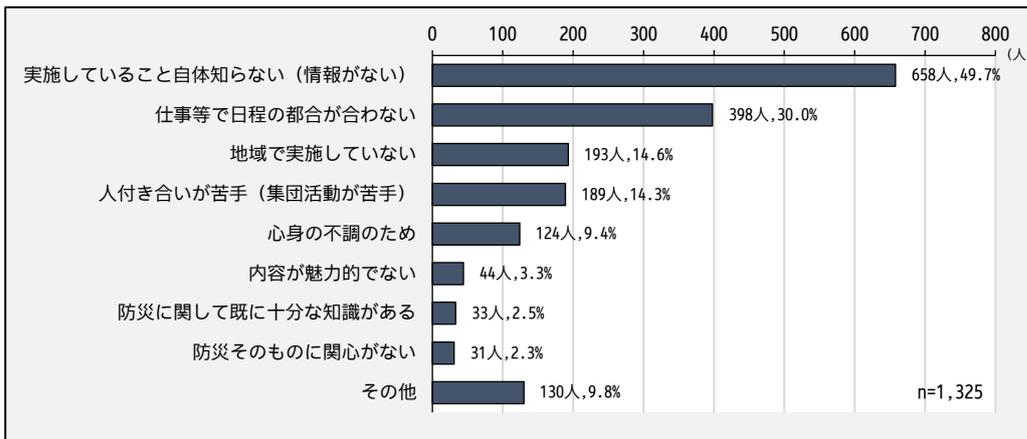
9 防災に関することについて

問40 あなたはこれまでに、市内で実施している、地域（地区）ごとの防災活動（防災訓練、防災講習会等）に参加したことがありますか？（ひとつ選択）

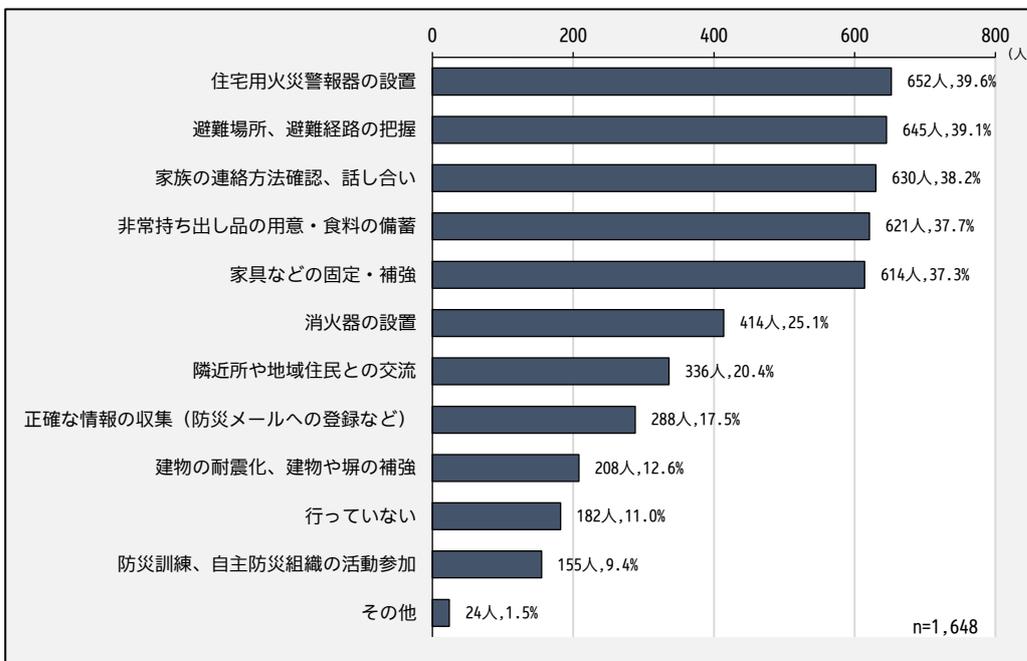


n=1,648

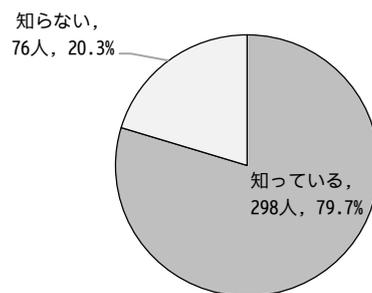
問41 あなたが参加しない、またはできない理由は何ですか？（複数選択可）
 ※問40で「ない」と答えた方への追加質問



問42 あなたが災害への備えに役立つこととして現在行っているもの（できているもの）はどれですか？（複数選択可）



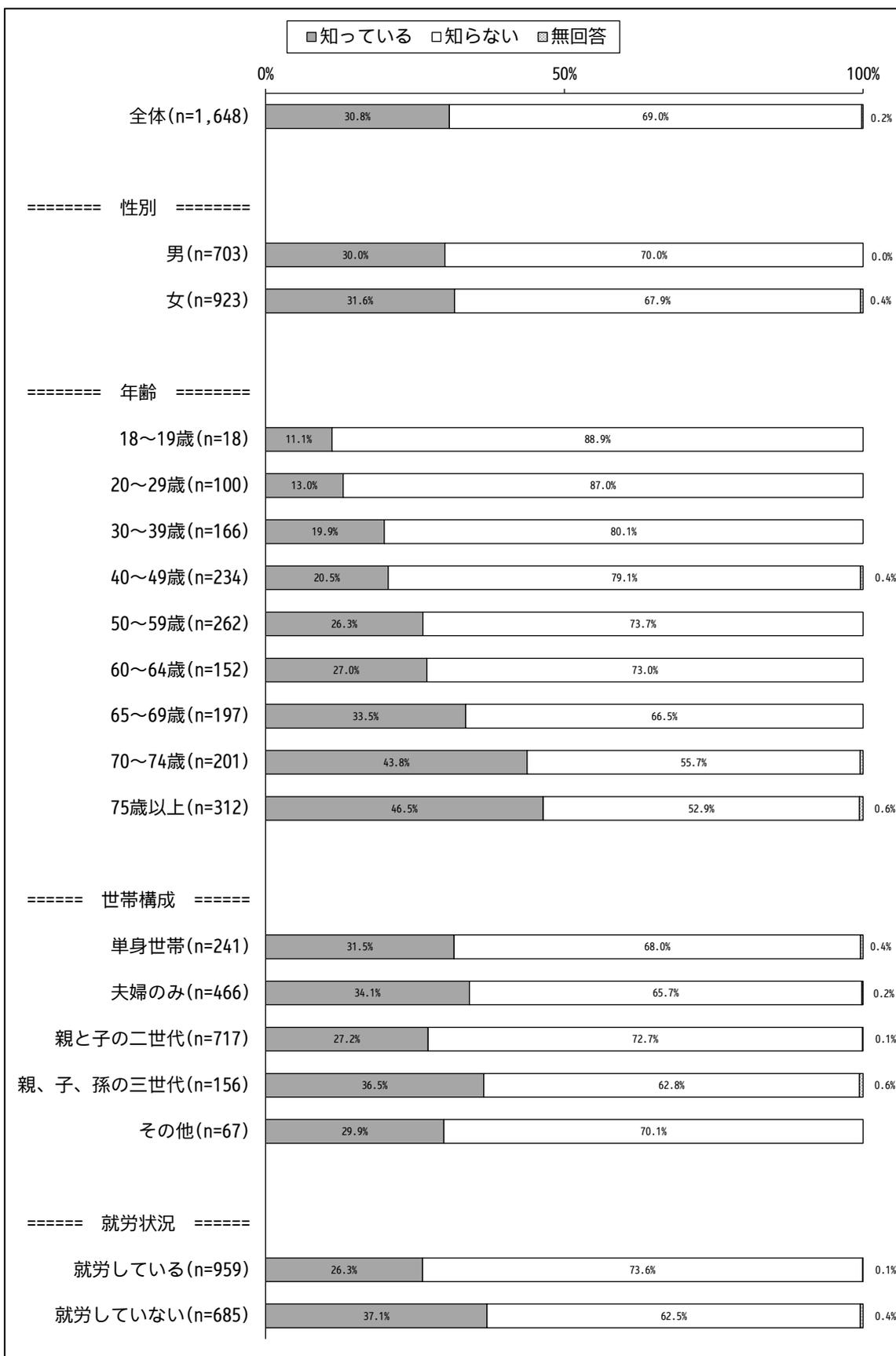
参考：2024年度まちづくりネットモニター第6回調査（郡山市河川課）
 問「災害の種類（地震、水害など）に応じた自身の避難場所をご存知ですか？」



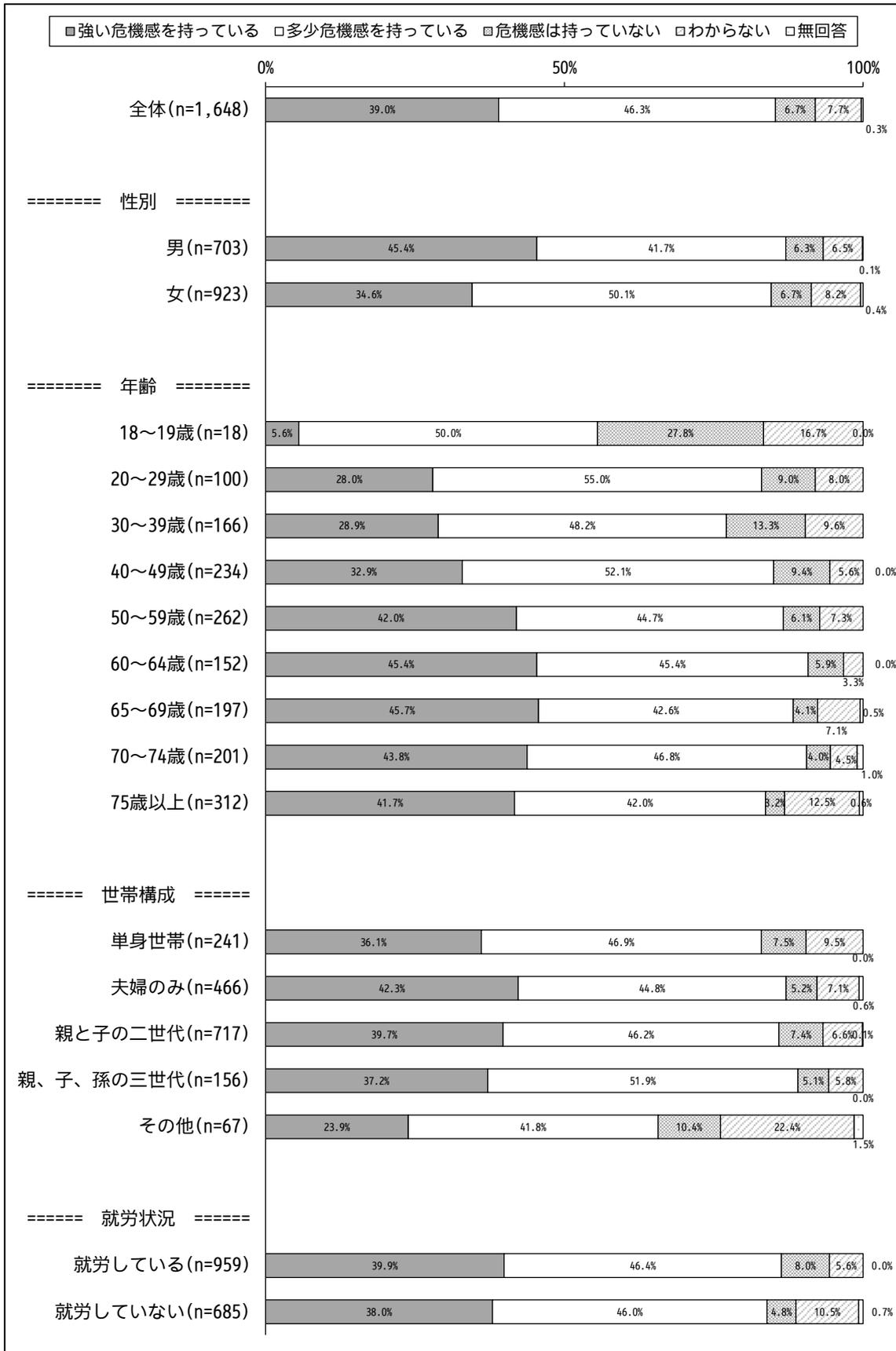
n=374

Ⅲ 集計結果（性別/年代/世帯構成/就労状況）

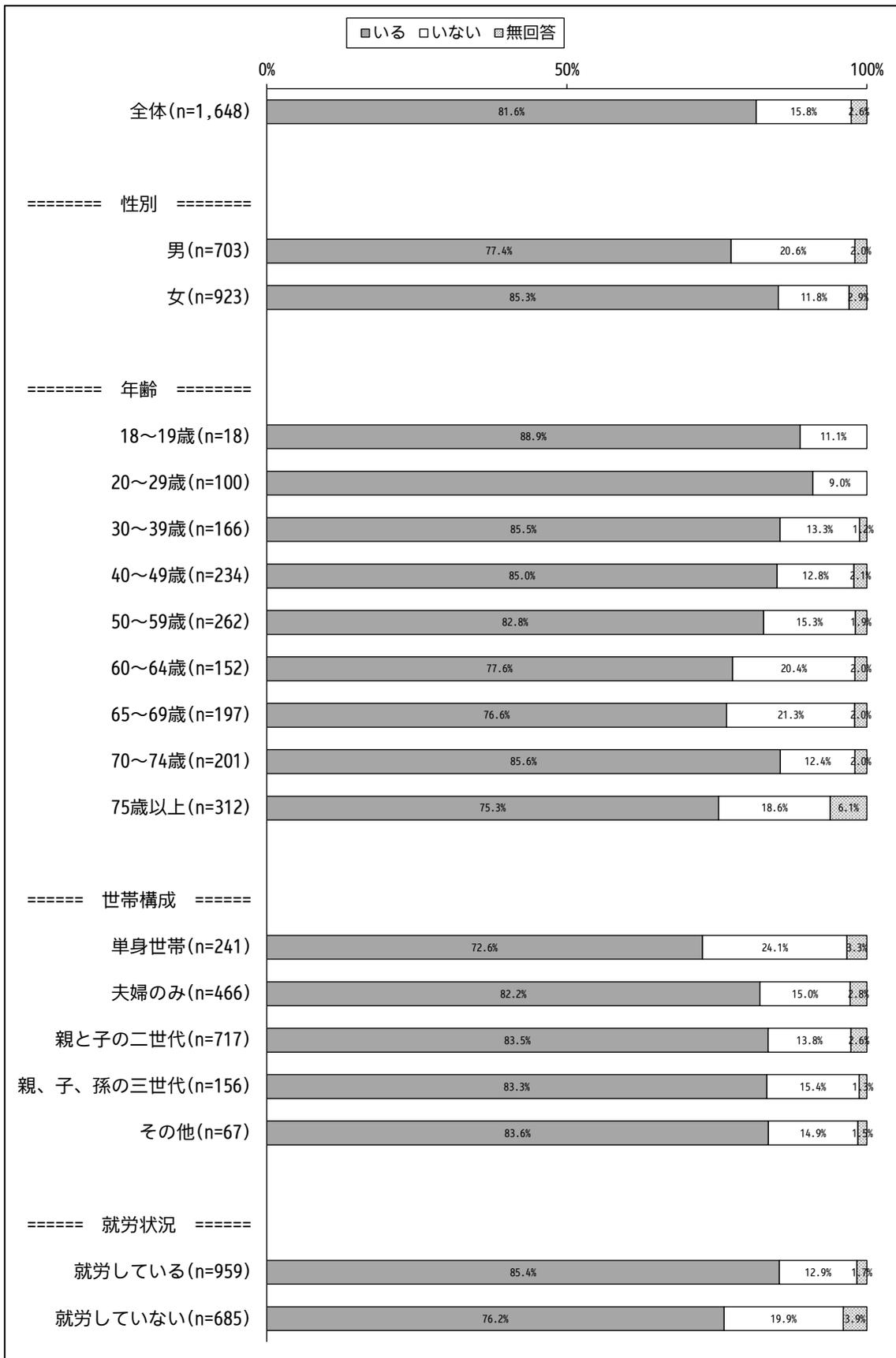
問4 郡山市の出生数が2022年に2,000人を割ったことを知っていますか？



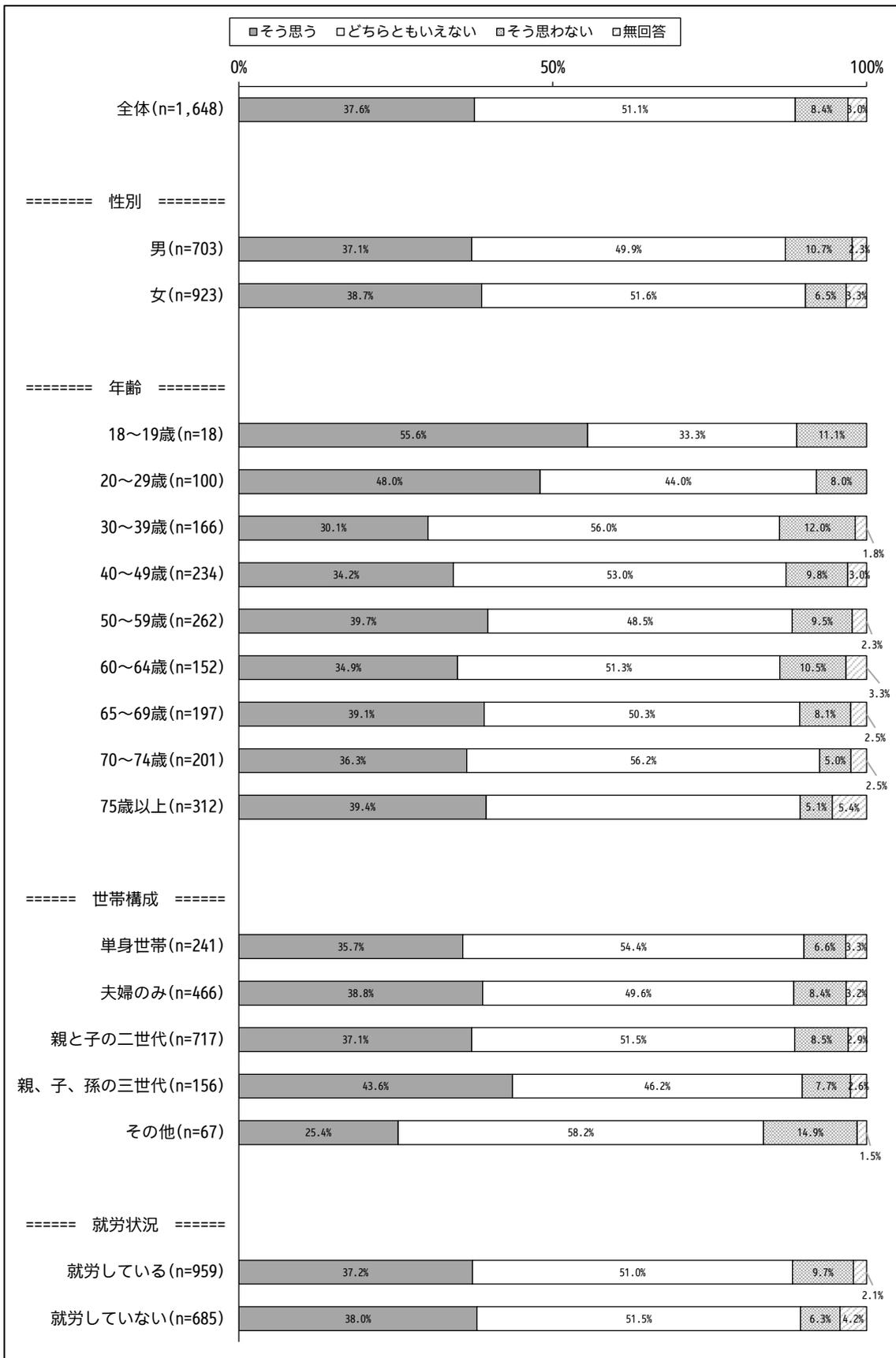
問5 少子高齢化・人口減少について、あなたはどの受け止めていますか？



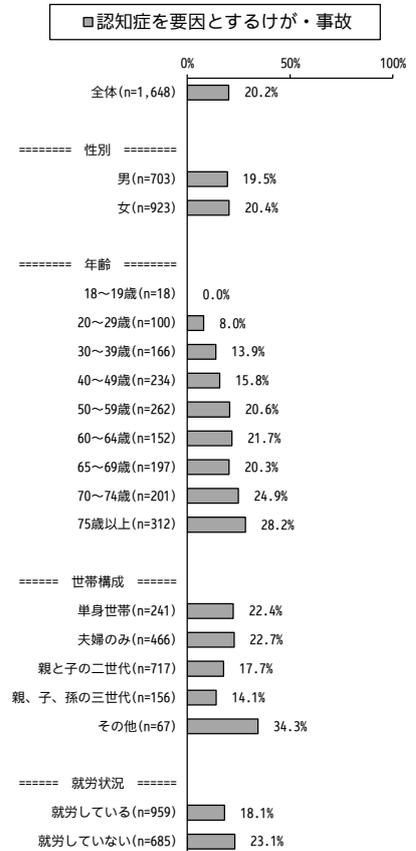
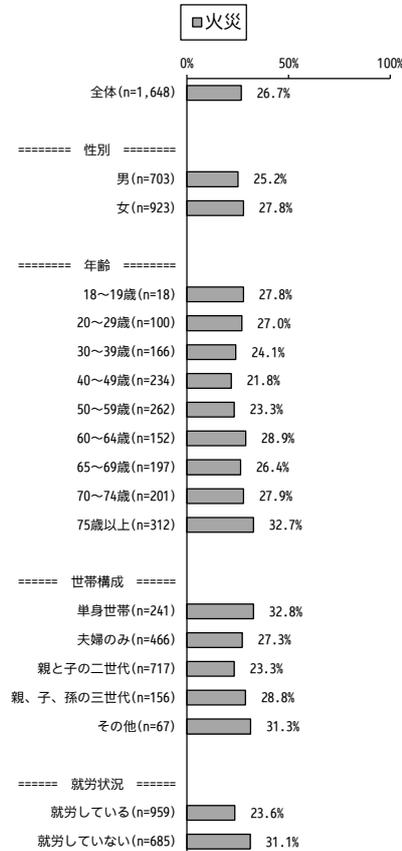
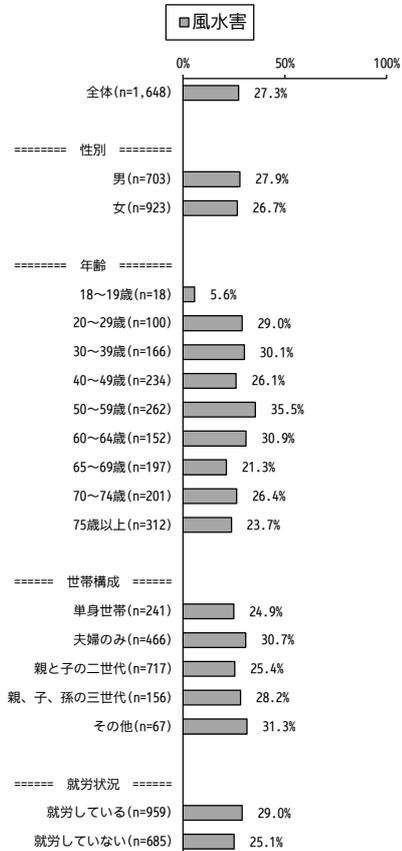
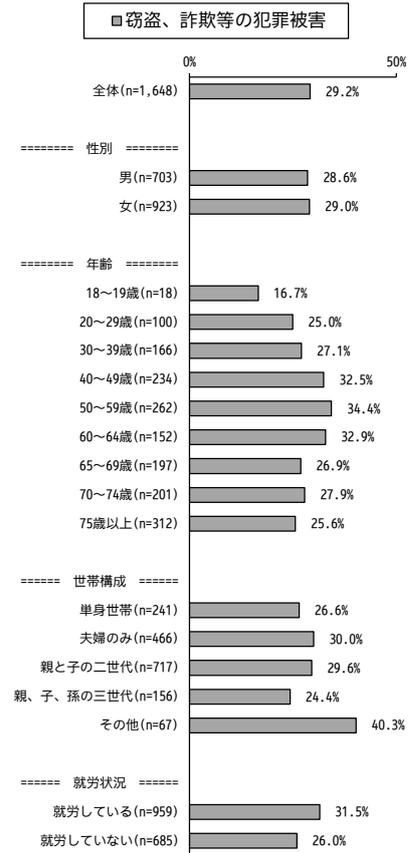
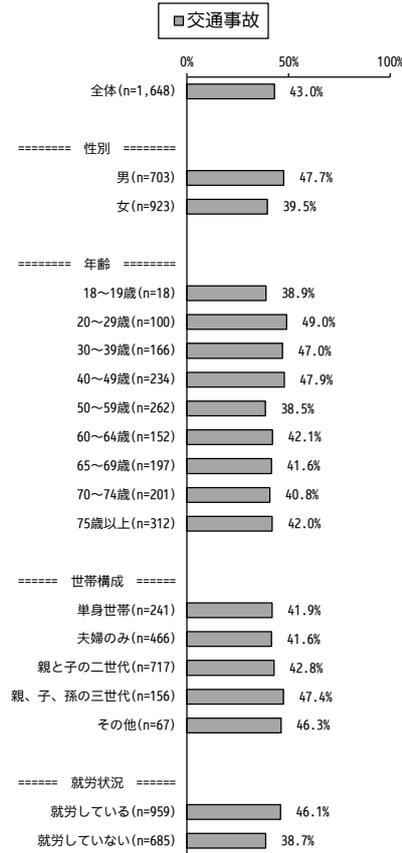
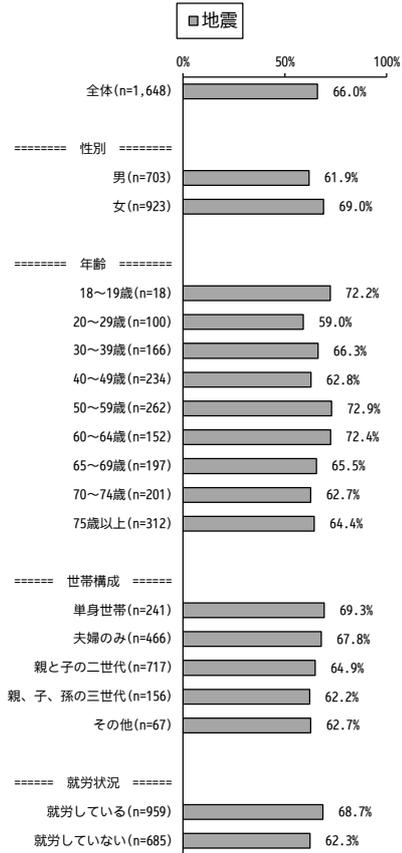
問8 悩みや困り事について、相談ができる人はいますか？



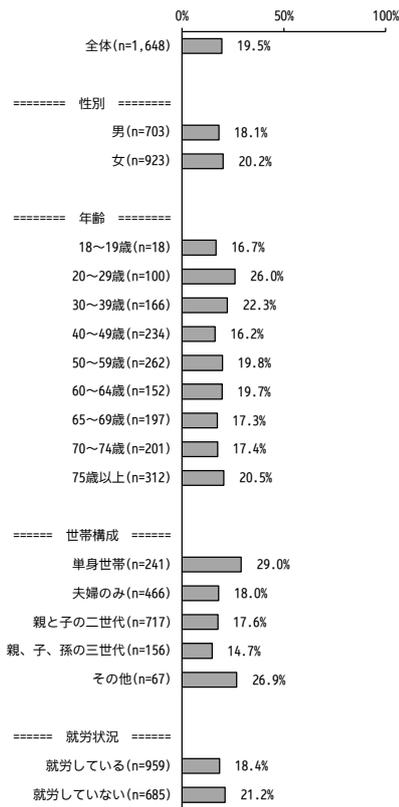
問9 郡山市を他の地域と比べた場合、安全・安心なまちだと思いますか？



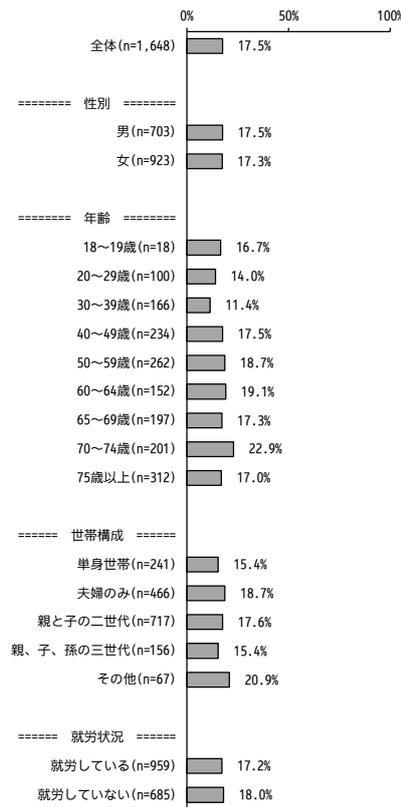
問10 現在、不安に感じていることを選んでください。



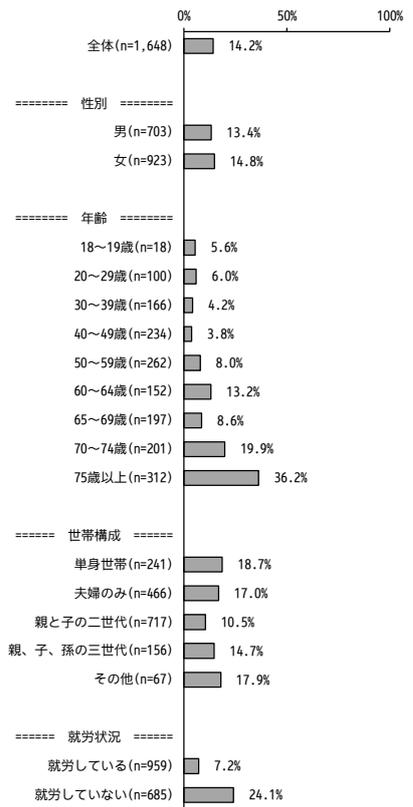
□孤独・孤立・人間関係の希薄による不安



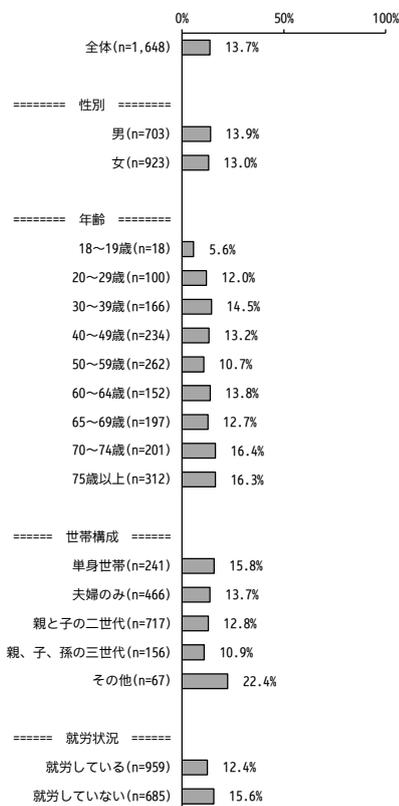
□原子力災害



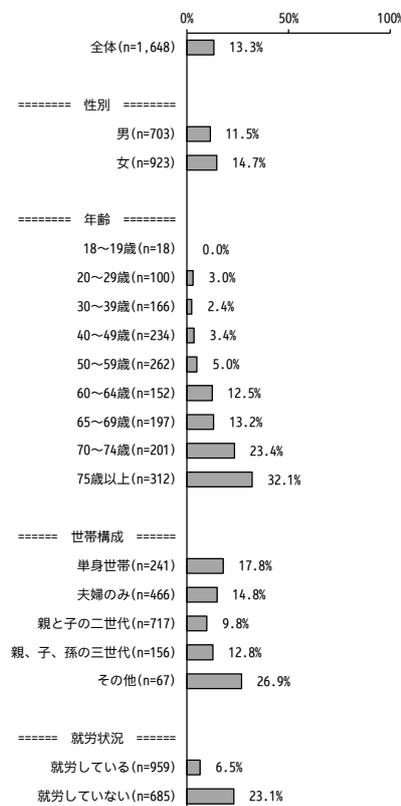
□外出時の転倒・転落



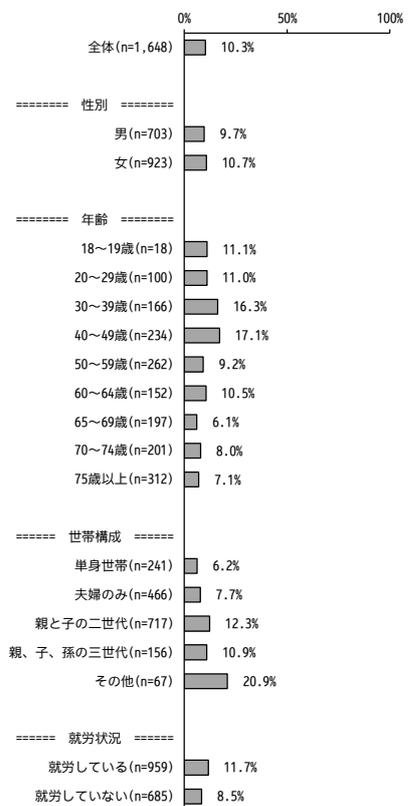
□コロナの影響によるけがや事故



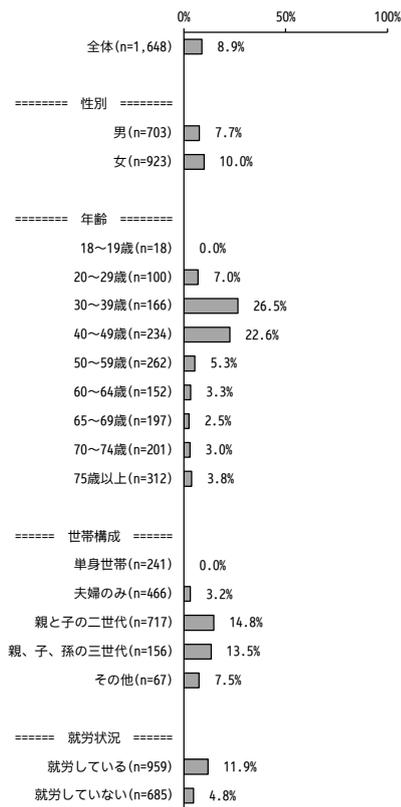
□自宅での転倒・転落



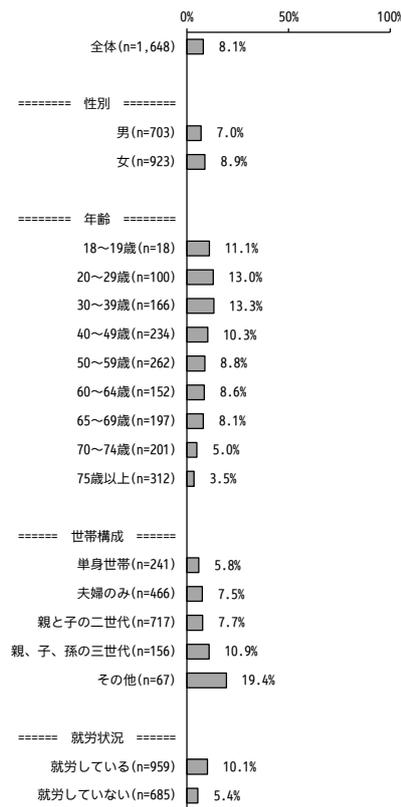
□いじめや虐待



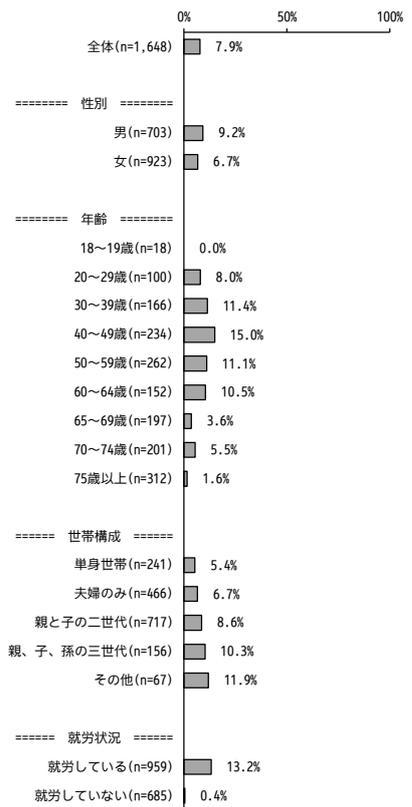
学校、幼稚園、保育所でのこどものけが



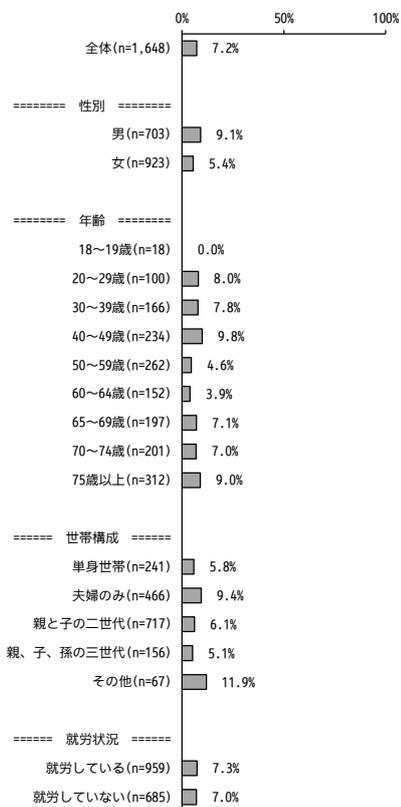
土砂災害



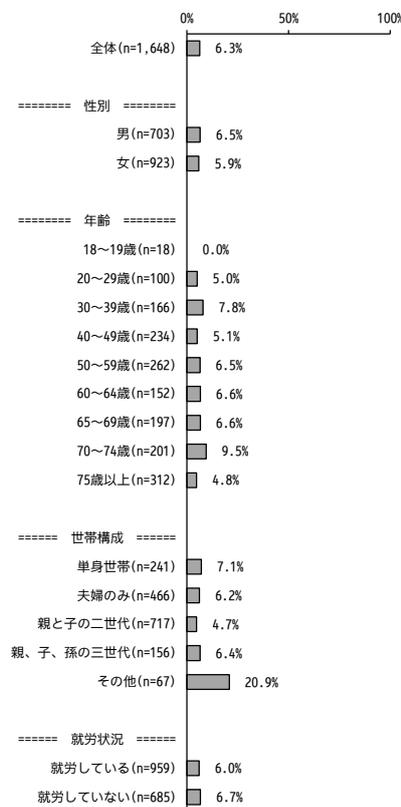
職場でのけが・事故



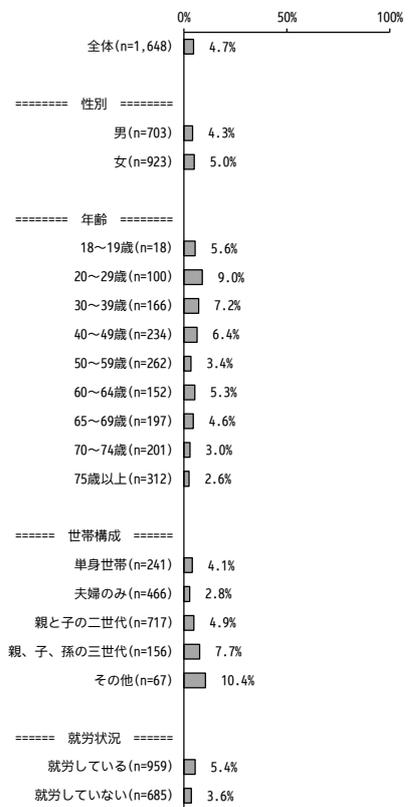
余暇・スポーツでのけが・事故

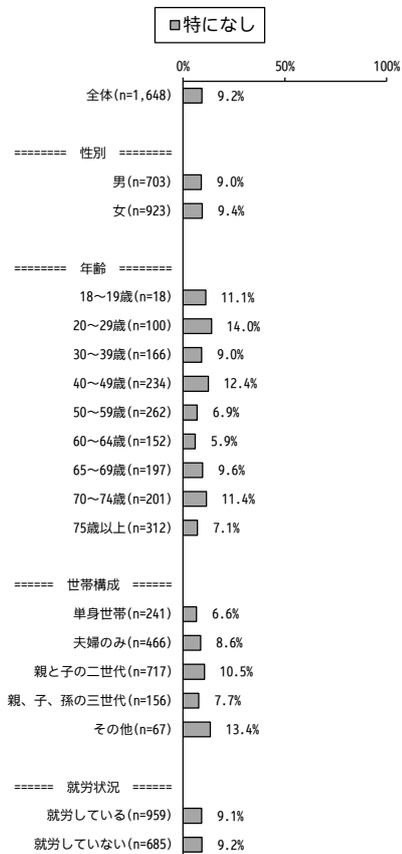
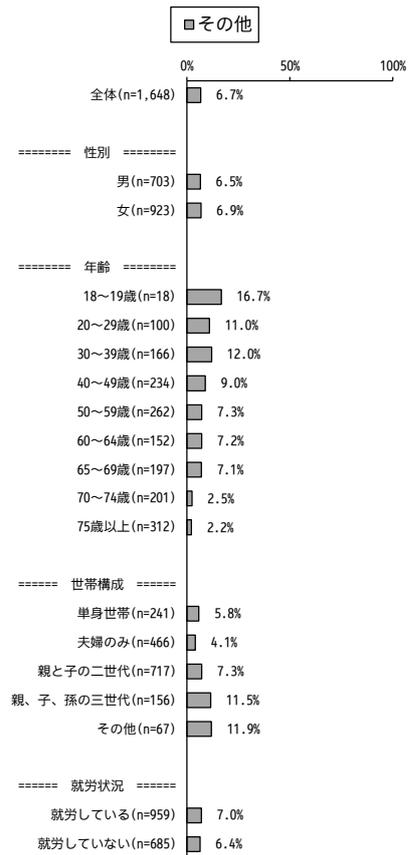
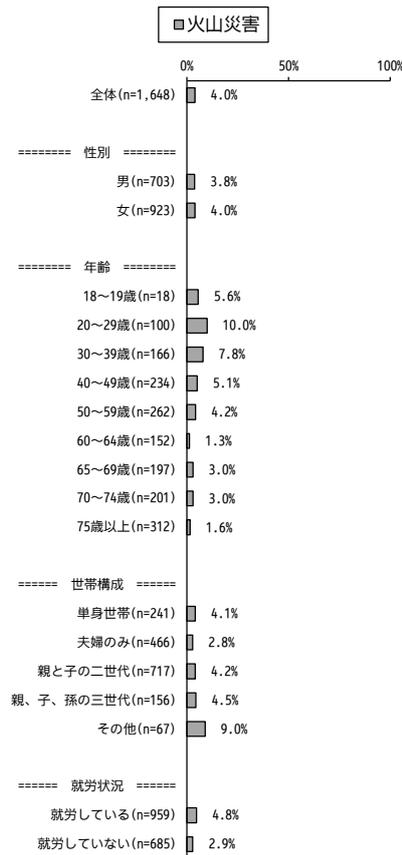
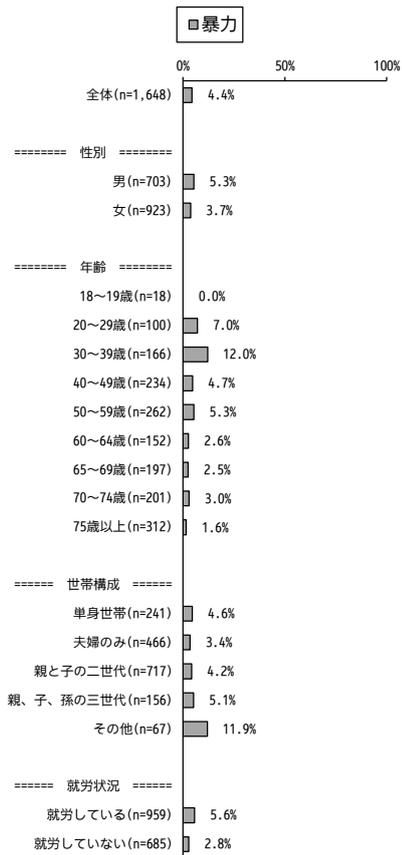


コロナ感染者やその家族に対する差別等

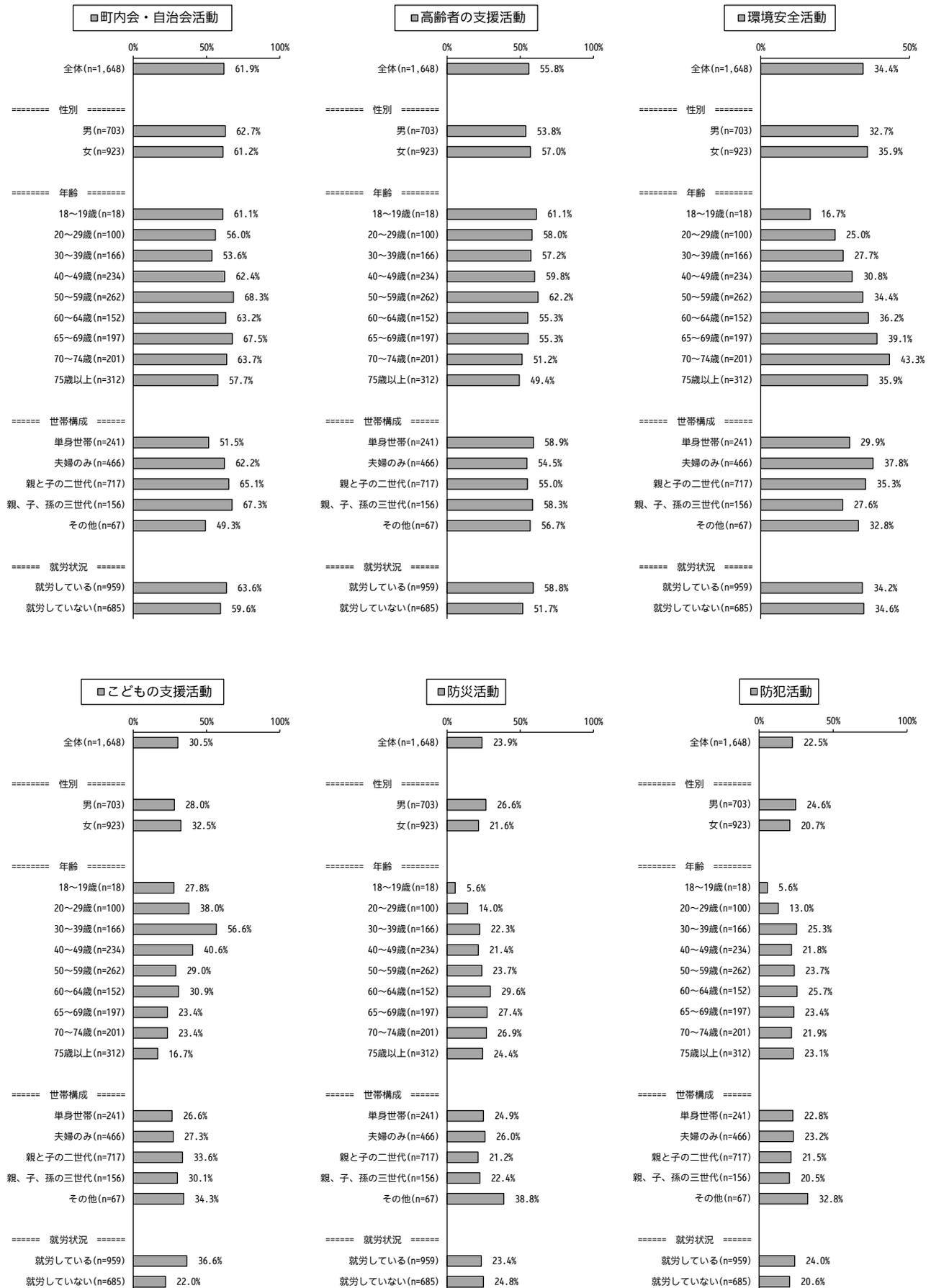


身近な人の自殺、自殺未遂

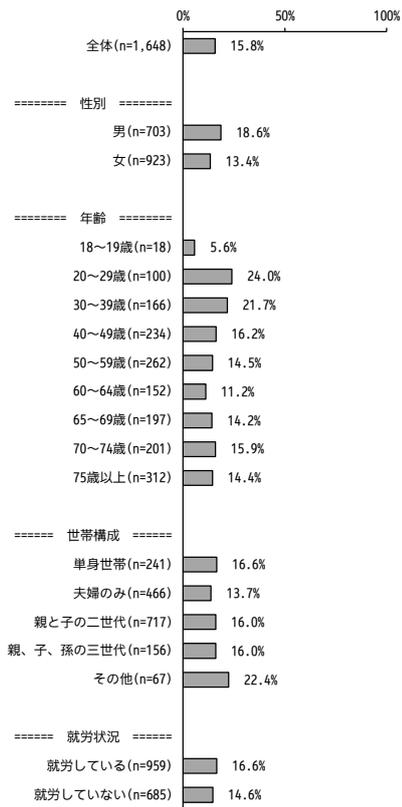




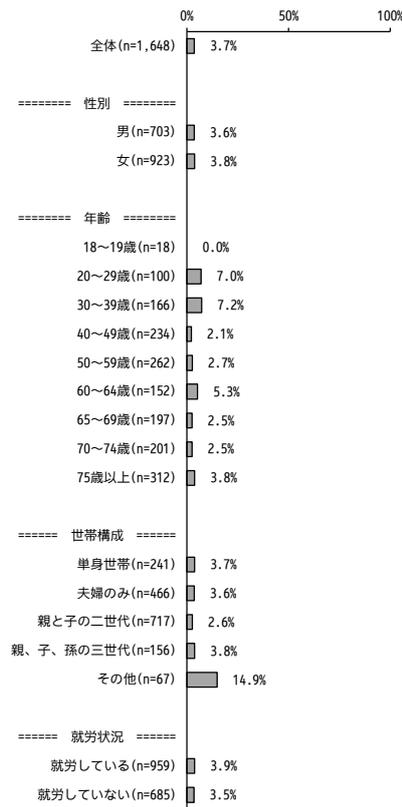
問11 今後、少子高齢化・人口減少がますます進む中で、活動が困難または負担が増えると思われる活動はどれですか？



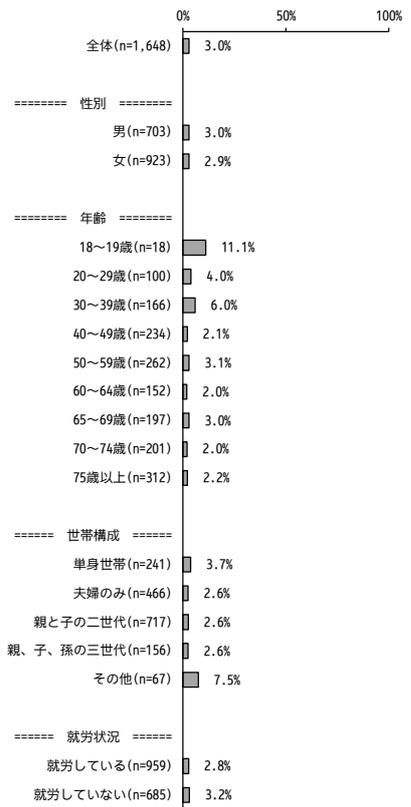
交通安全活動



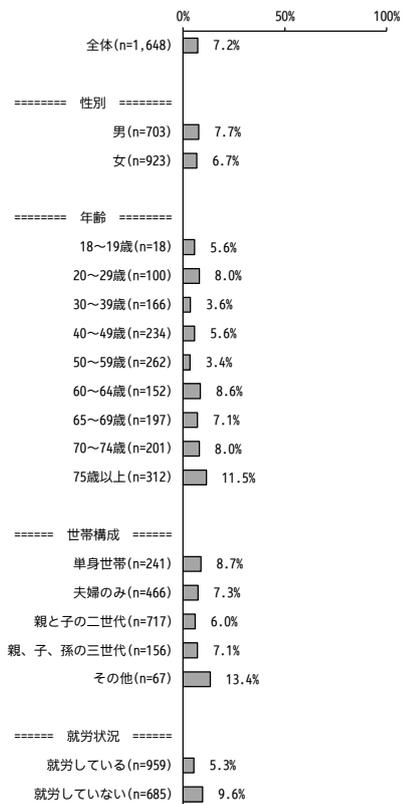
自殺予防活動



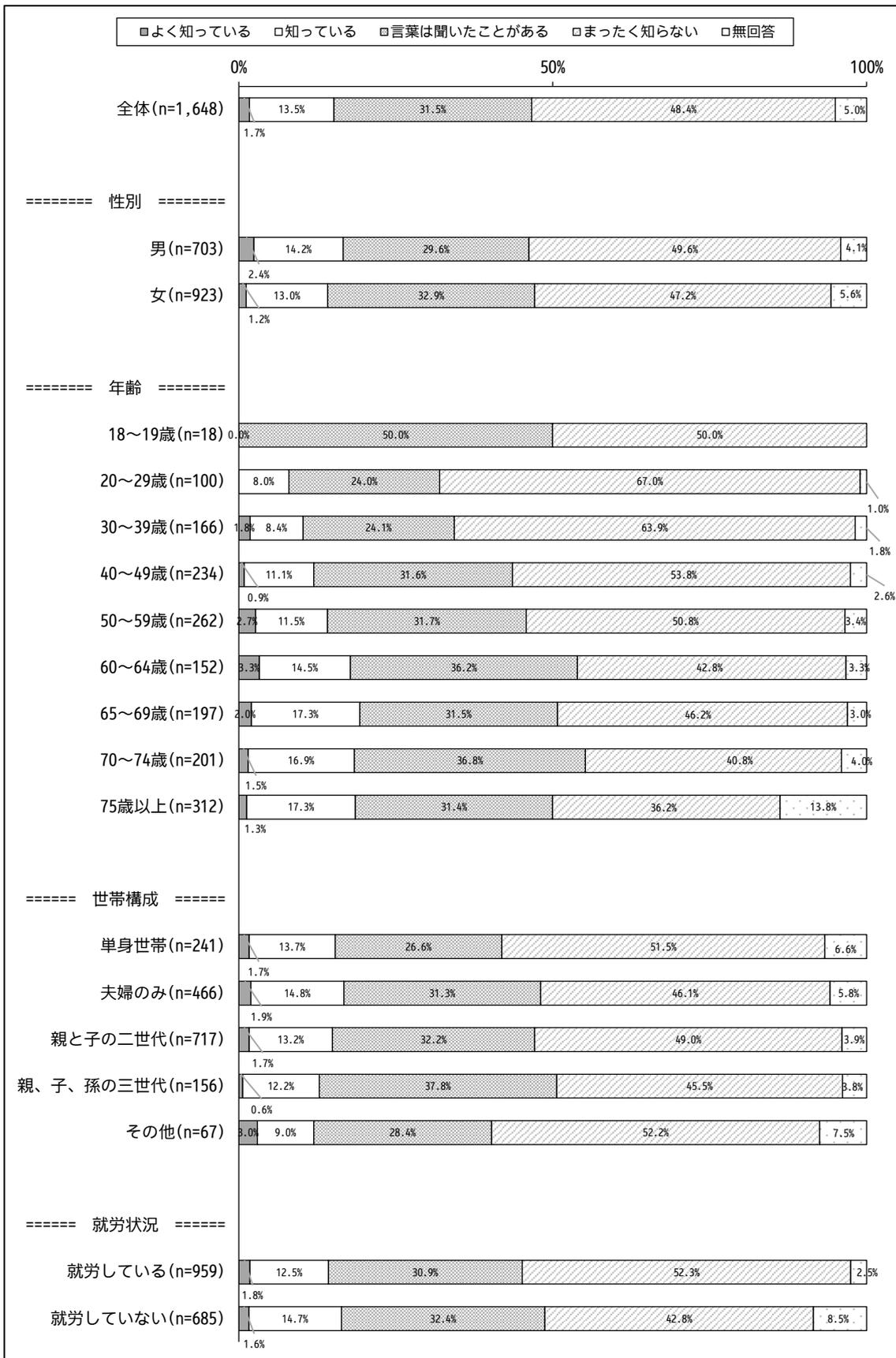
その他



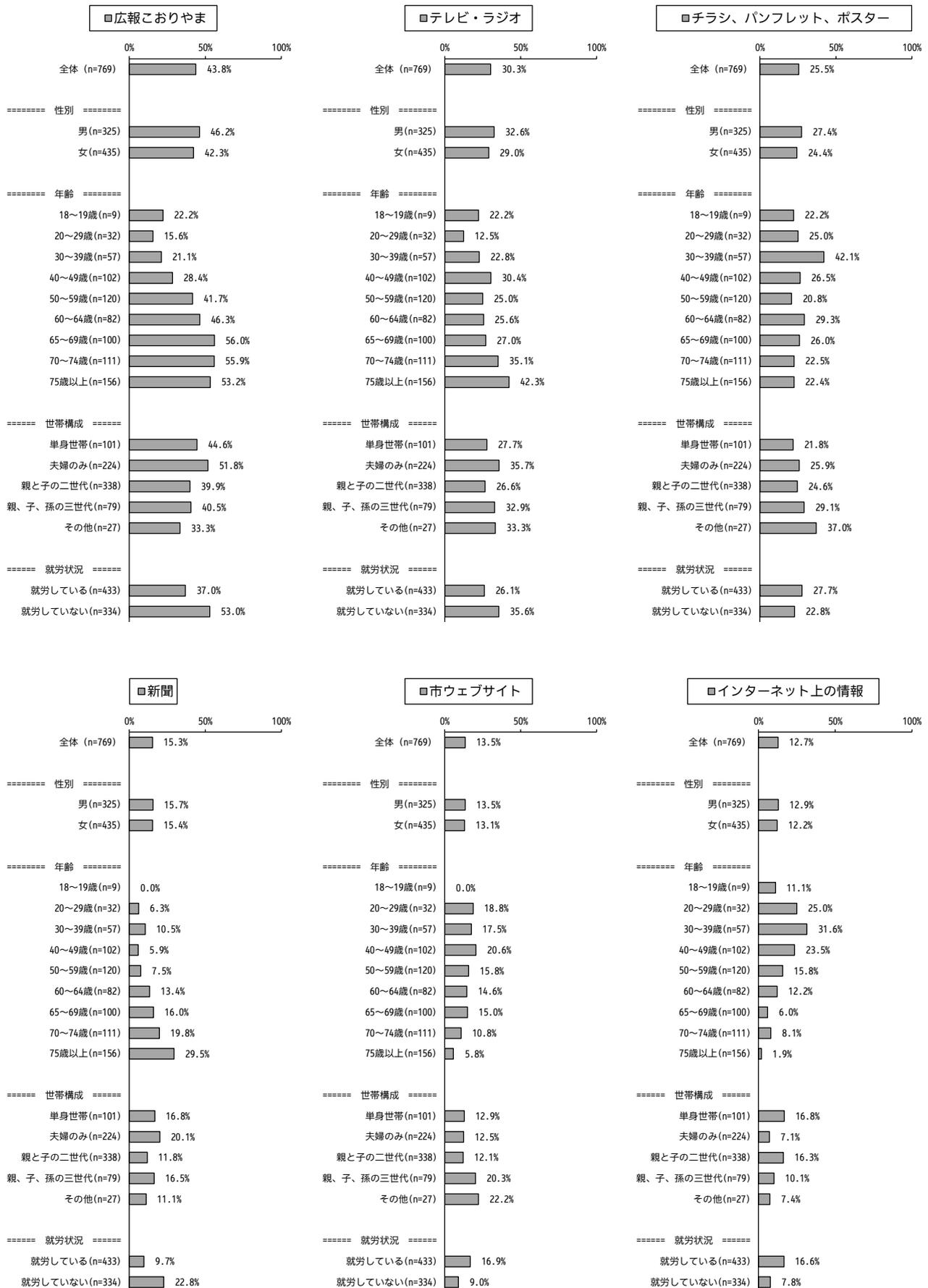
特になし



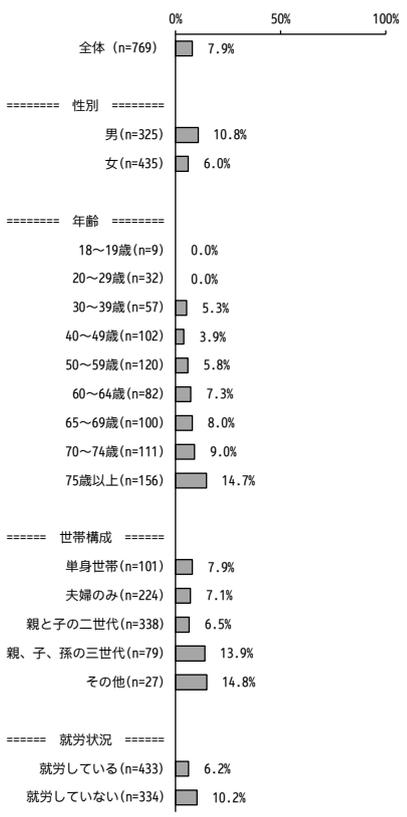
問12 あなたは、セーフコミュニティについてどの程度知っていますか？



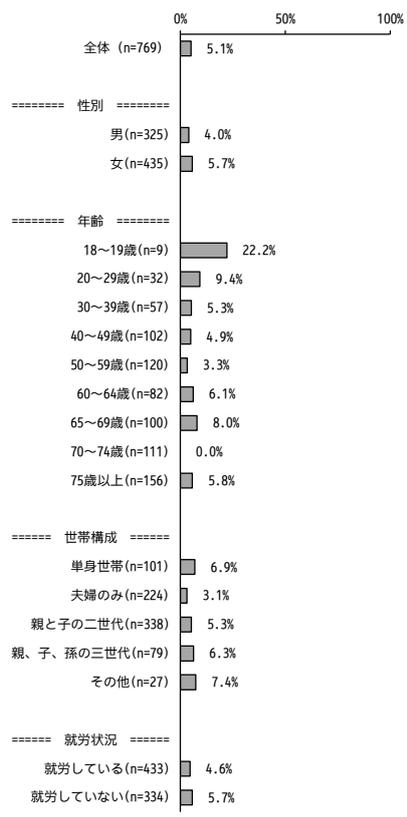
問13 どこでセーフコミュニティについて知りましたか？
(問12で1、2、3と答えた方への追加質問)



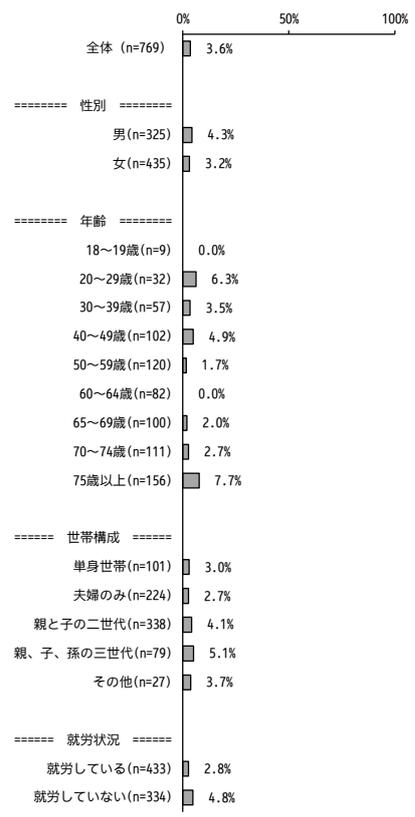
町内会・自治会の活動



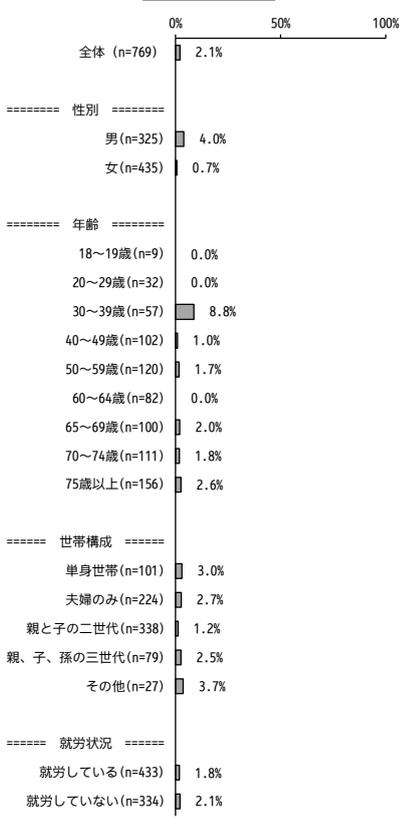
人づてに聞いた



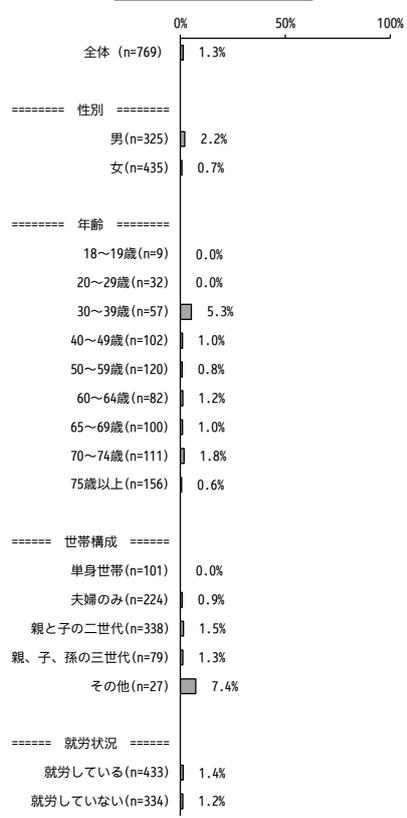
講習会、イベント等



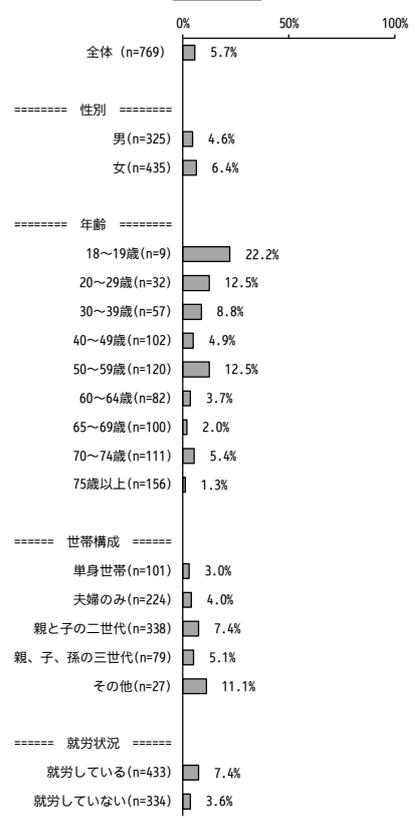
啓発グッズ



のぼり旗、横断幕

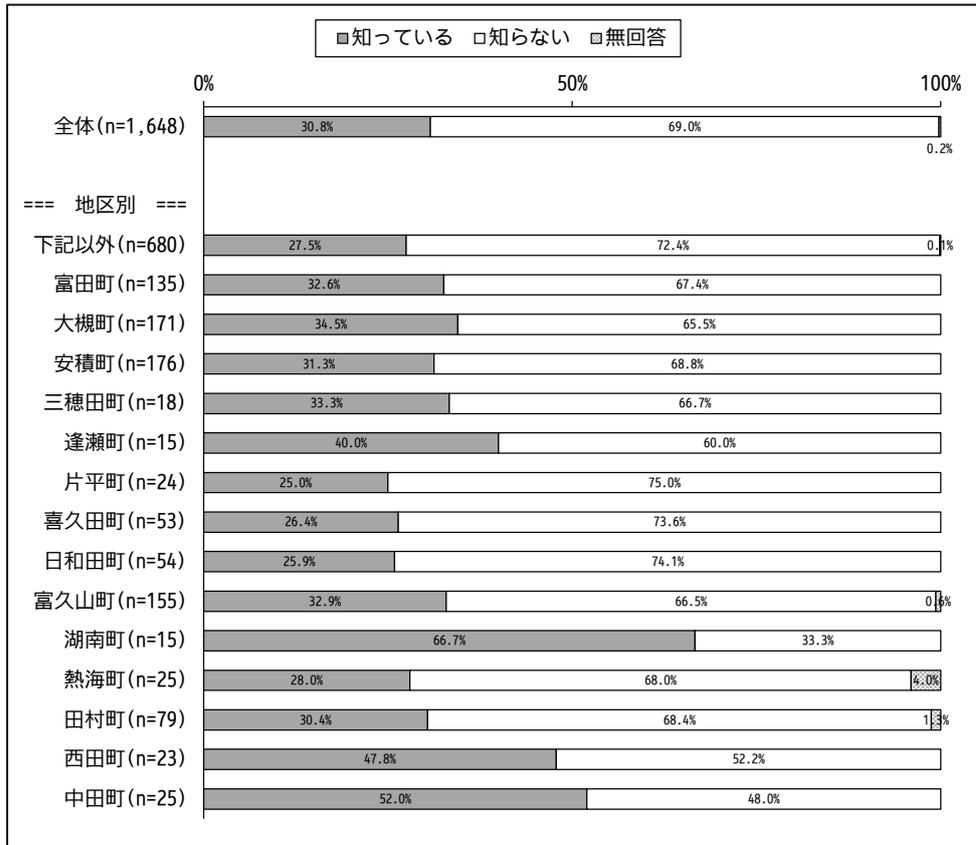


その他

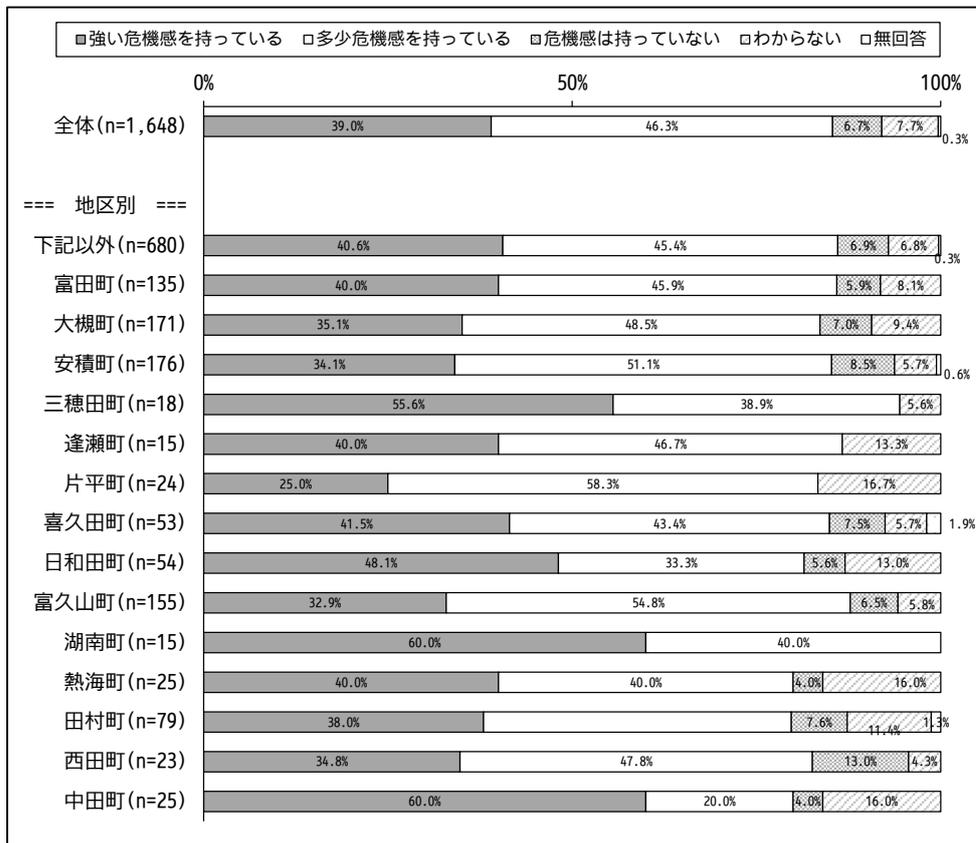


IV 集計結果（地区別）

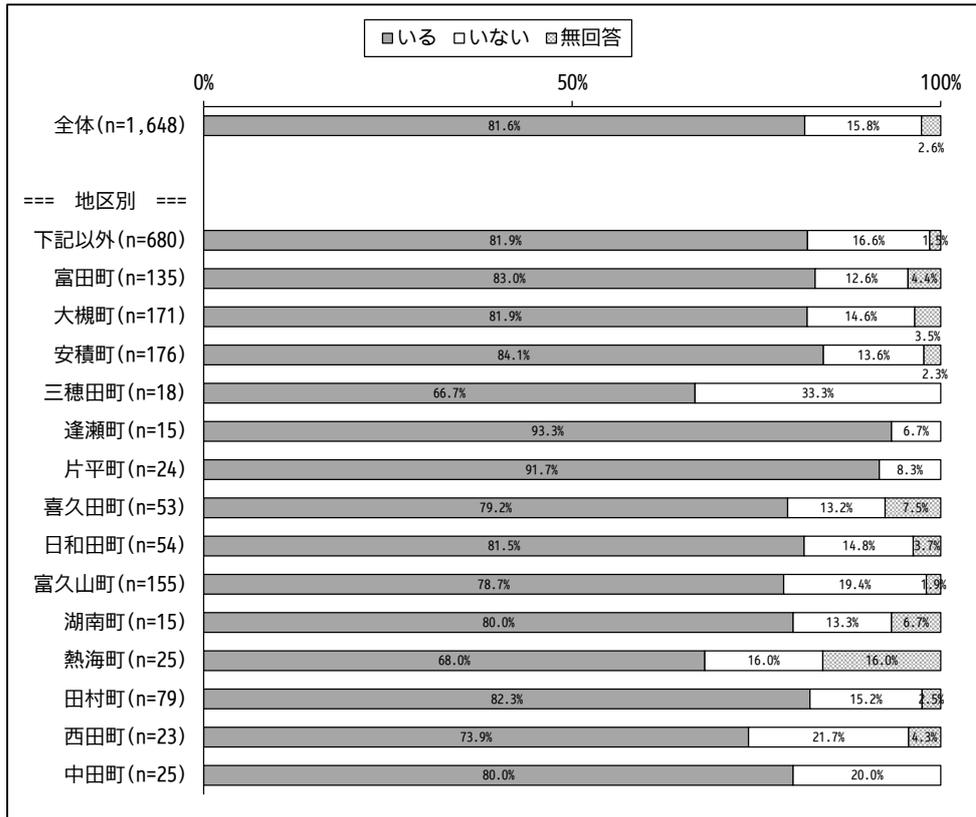
問4 郡山市の出生数が2022年に2,000人を割ったことを知っていますか？



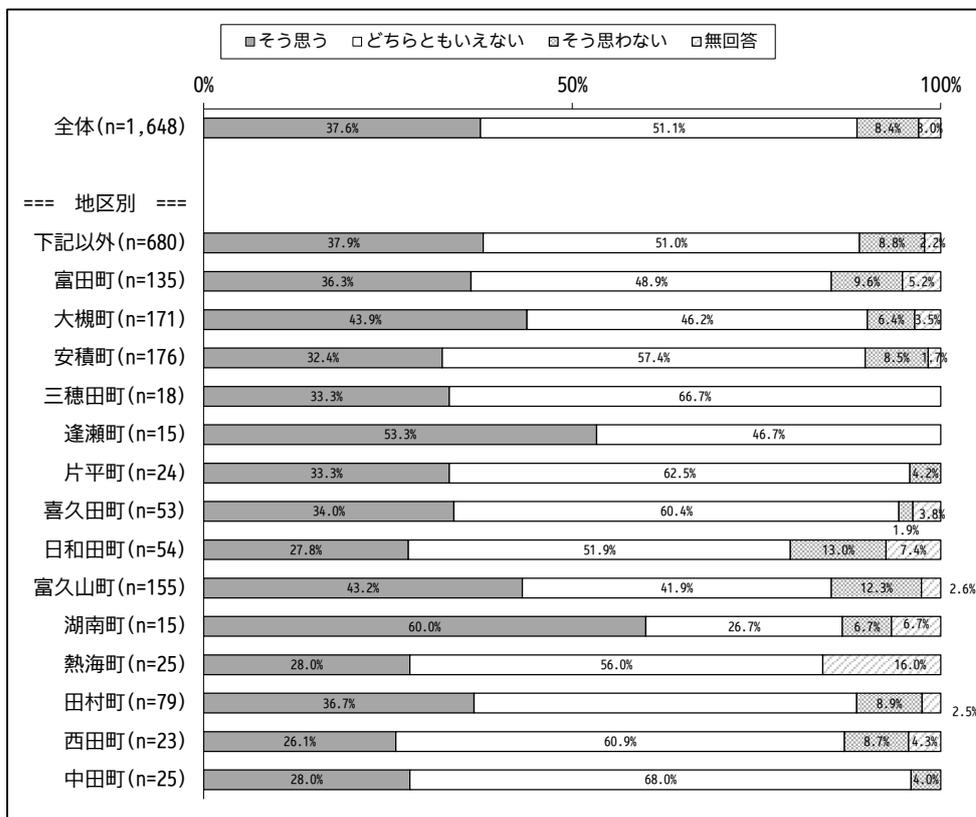
問5 少子高齢化・人口減少について、あなたはどう受け止めていますか？



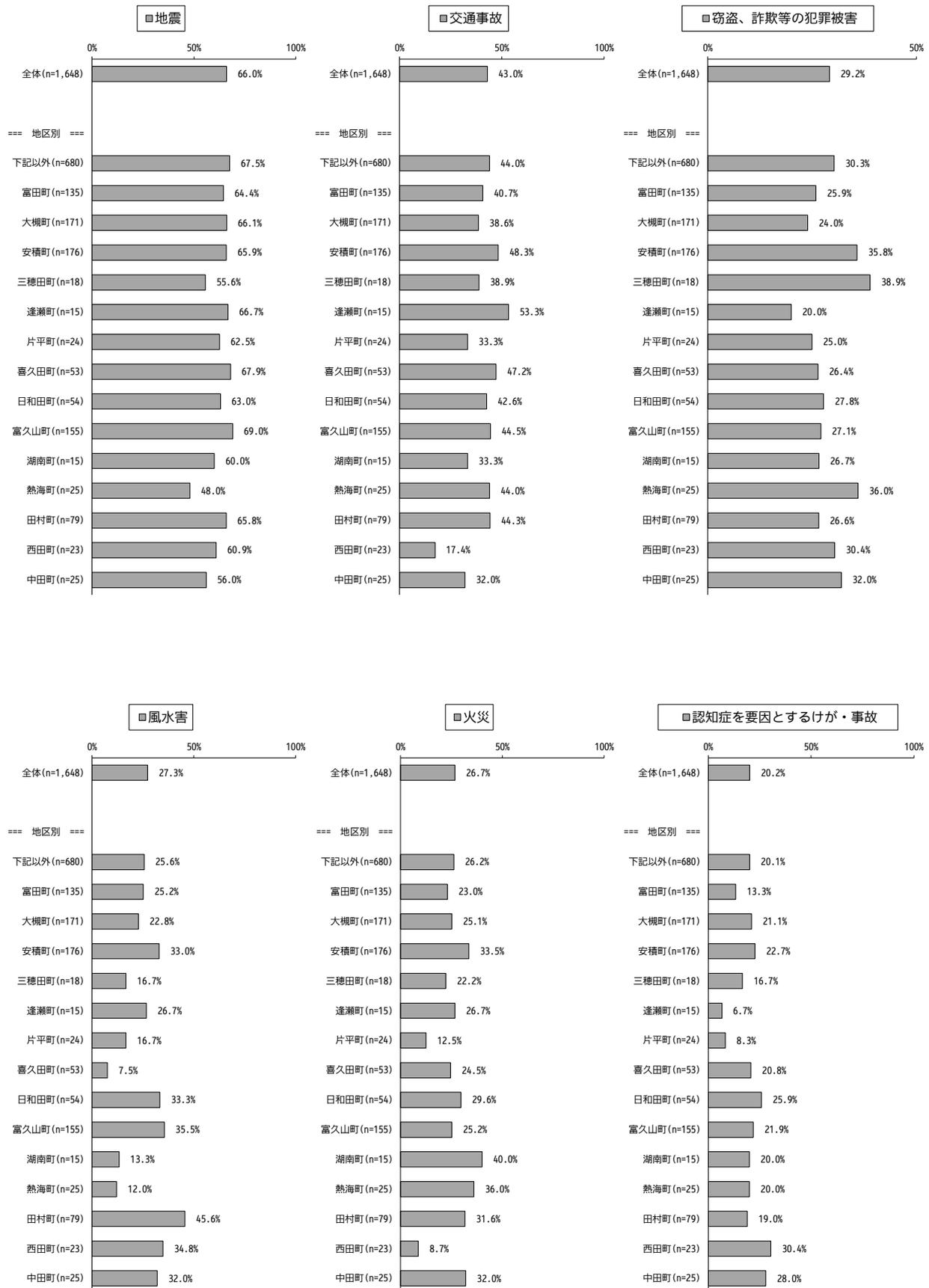
問8 悩みや困り事について、相談ができる人はいますか？



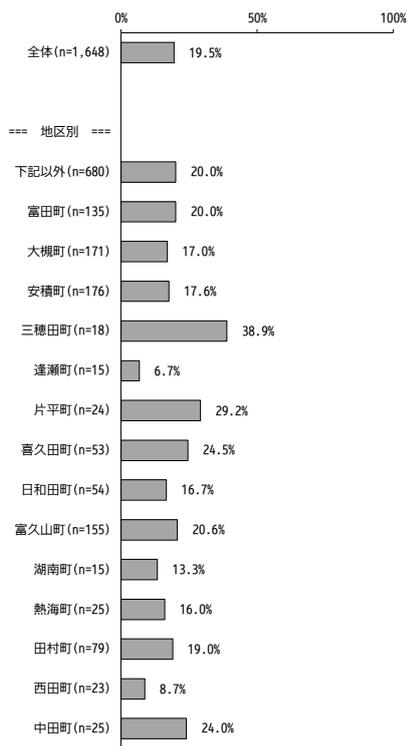
問9 郡山市を他の地域と比べた場合、安全・安心なまちだと思いますか？



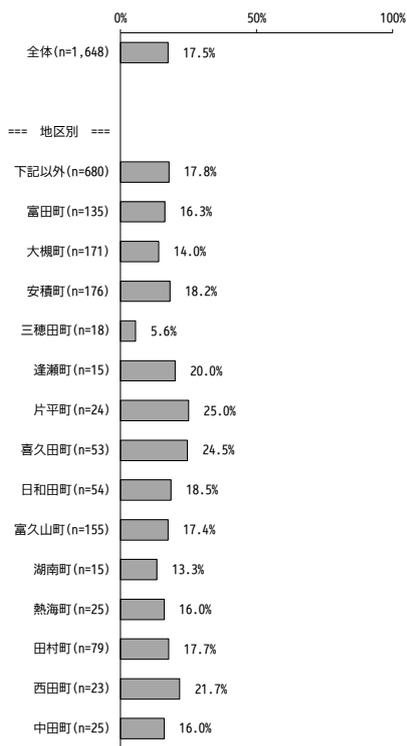
問10 現在、不安に感じていることを選んでください。



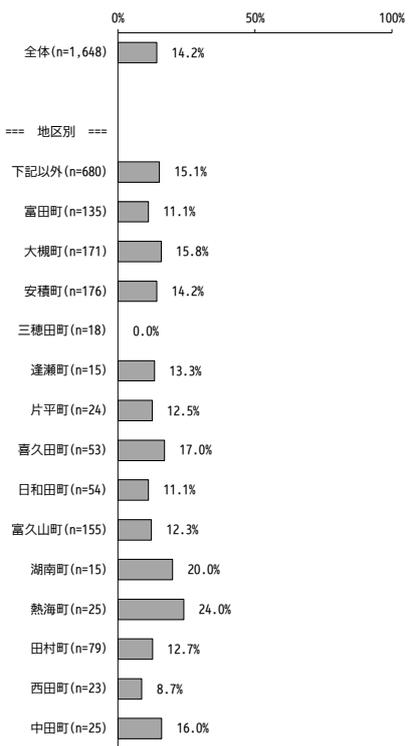
■ 孤独・孤立・人間関係の希薄による不安



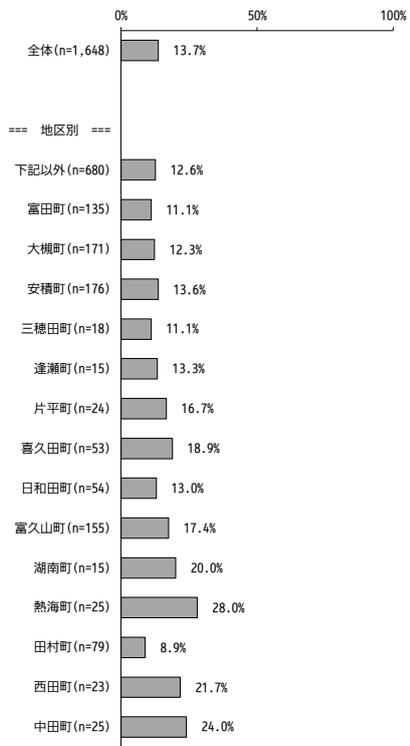
■ 原子力災害



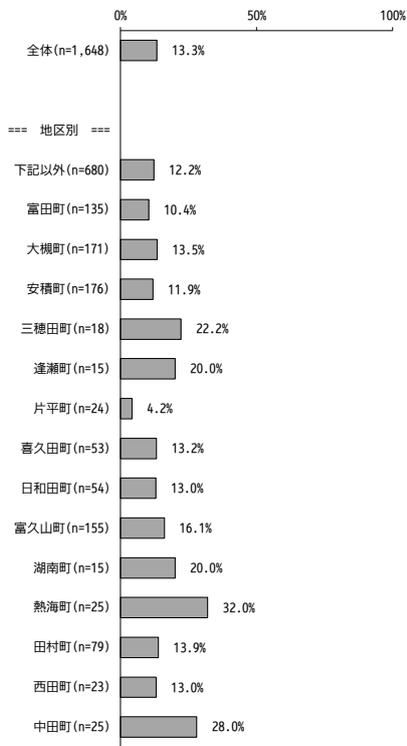
■ 外出時の転倒・転落



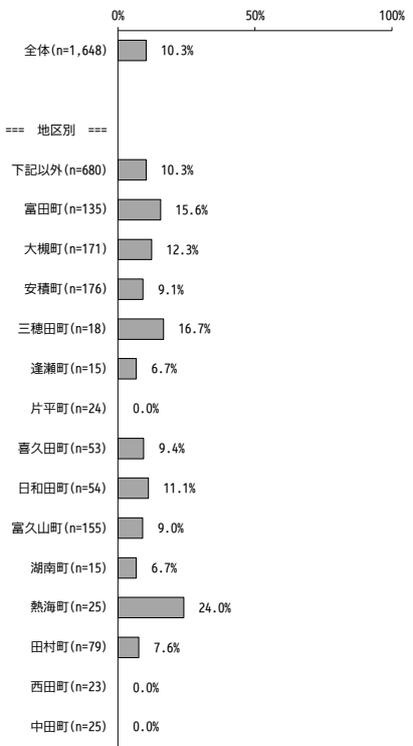
■ コロナウイルスの影響によるけがや事故



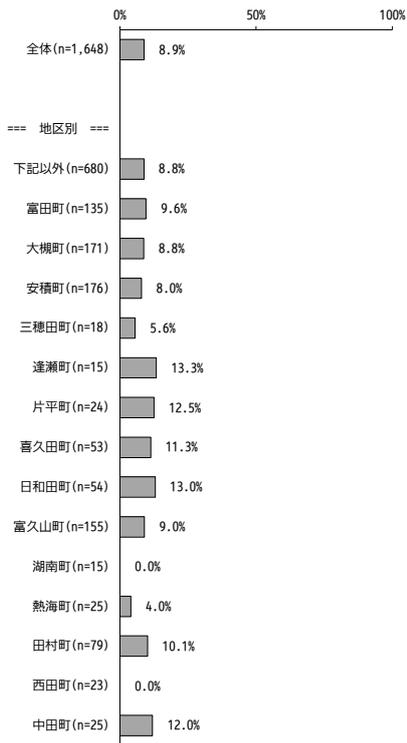
■ 自宅での転倒・転落



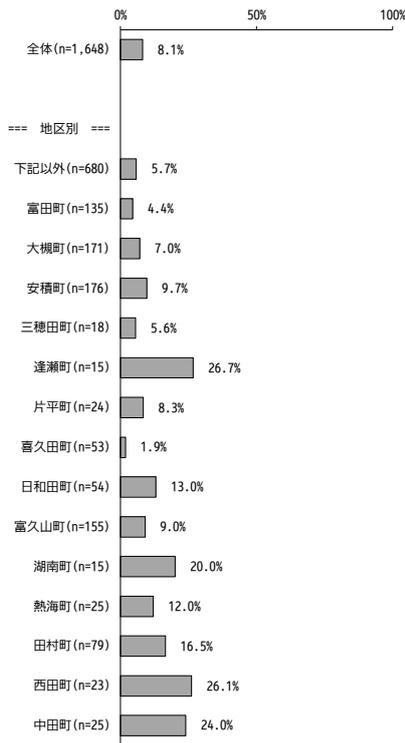
■ いじめや虐待



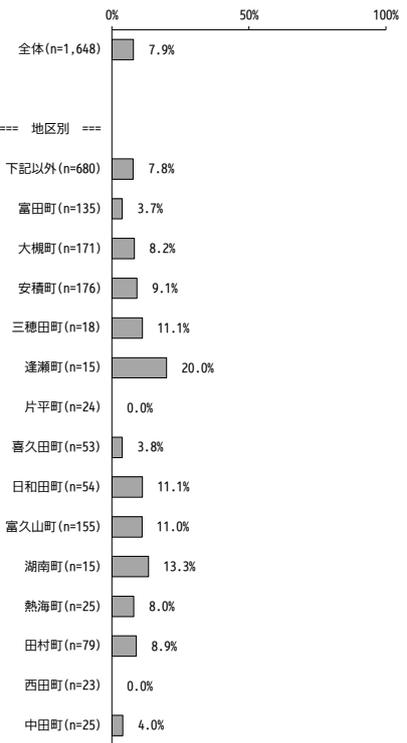
□学校、幼稚園、保育所でのこどものけが



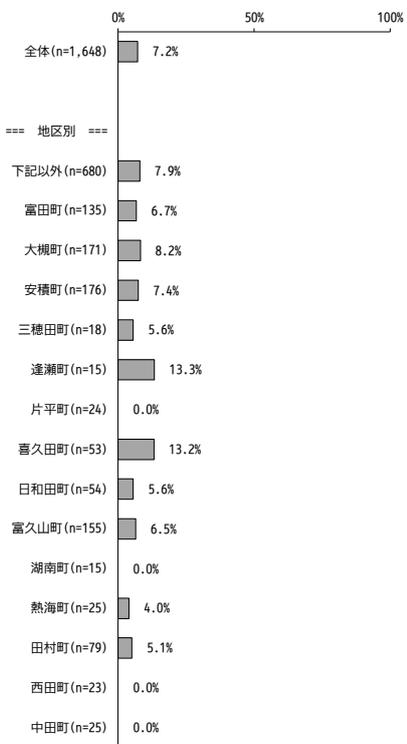
□土砂災害



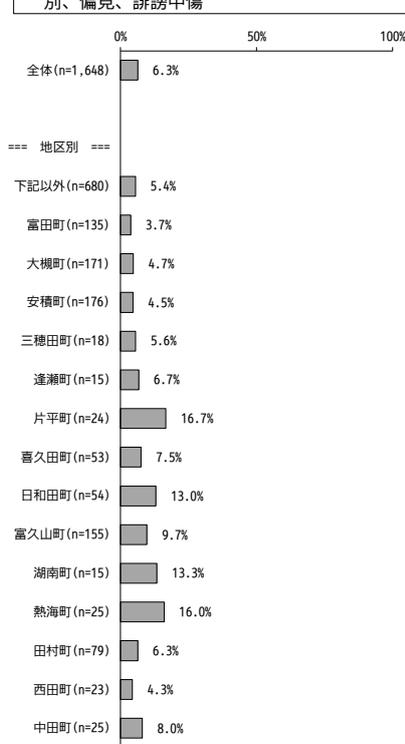
□職場でのけが・事故



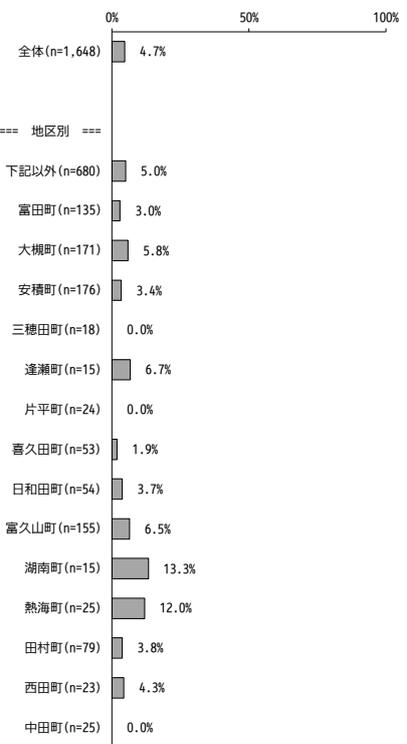
□余暇・スポーツでのけが・事故

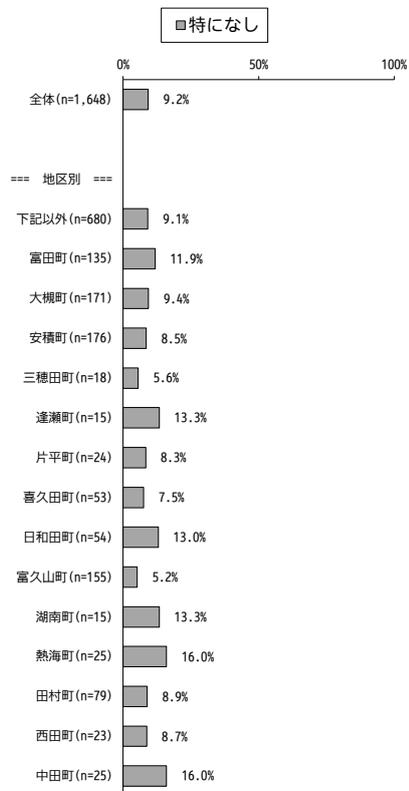
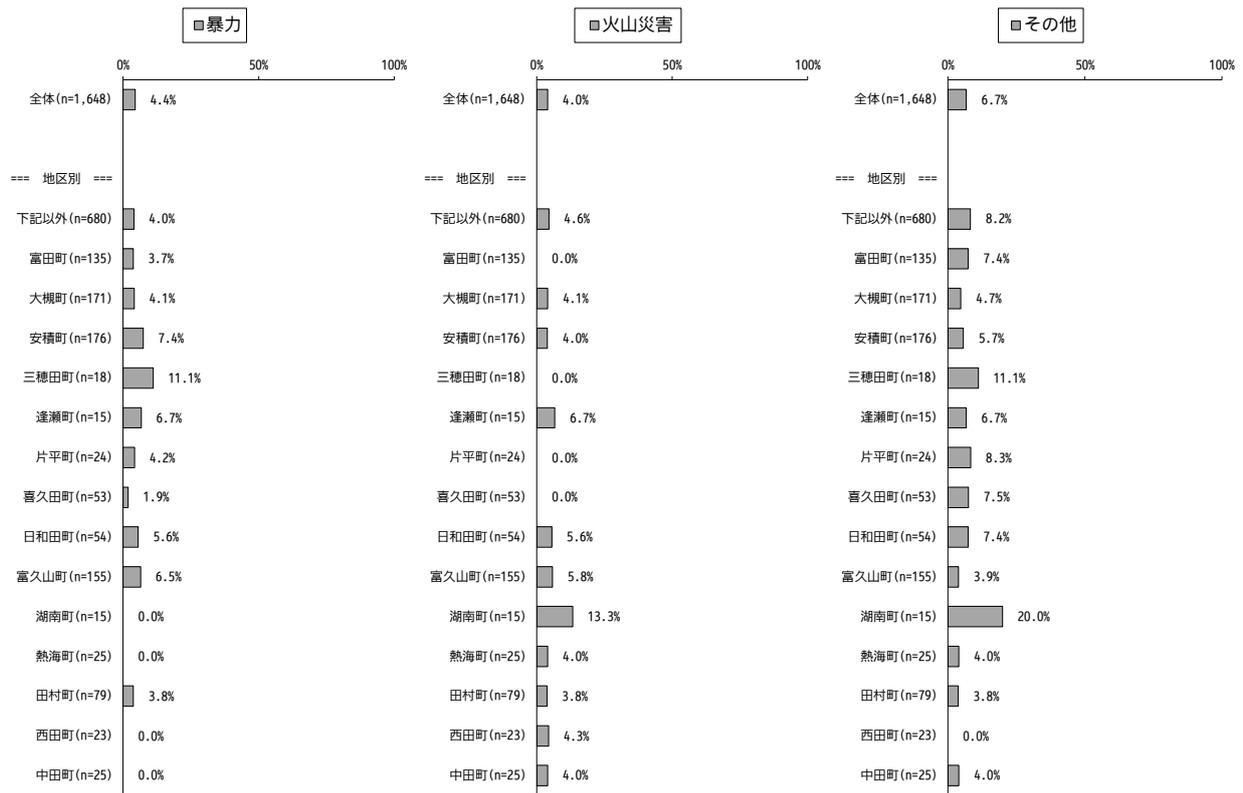


□コロナウイルス感染者やその家族に対する差別、偏見、誹謗中傷

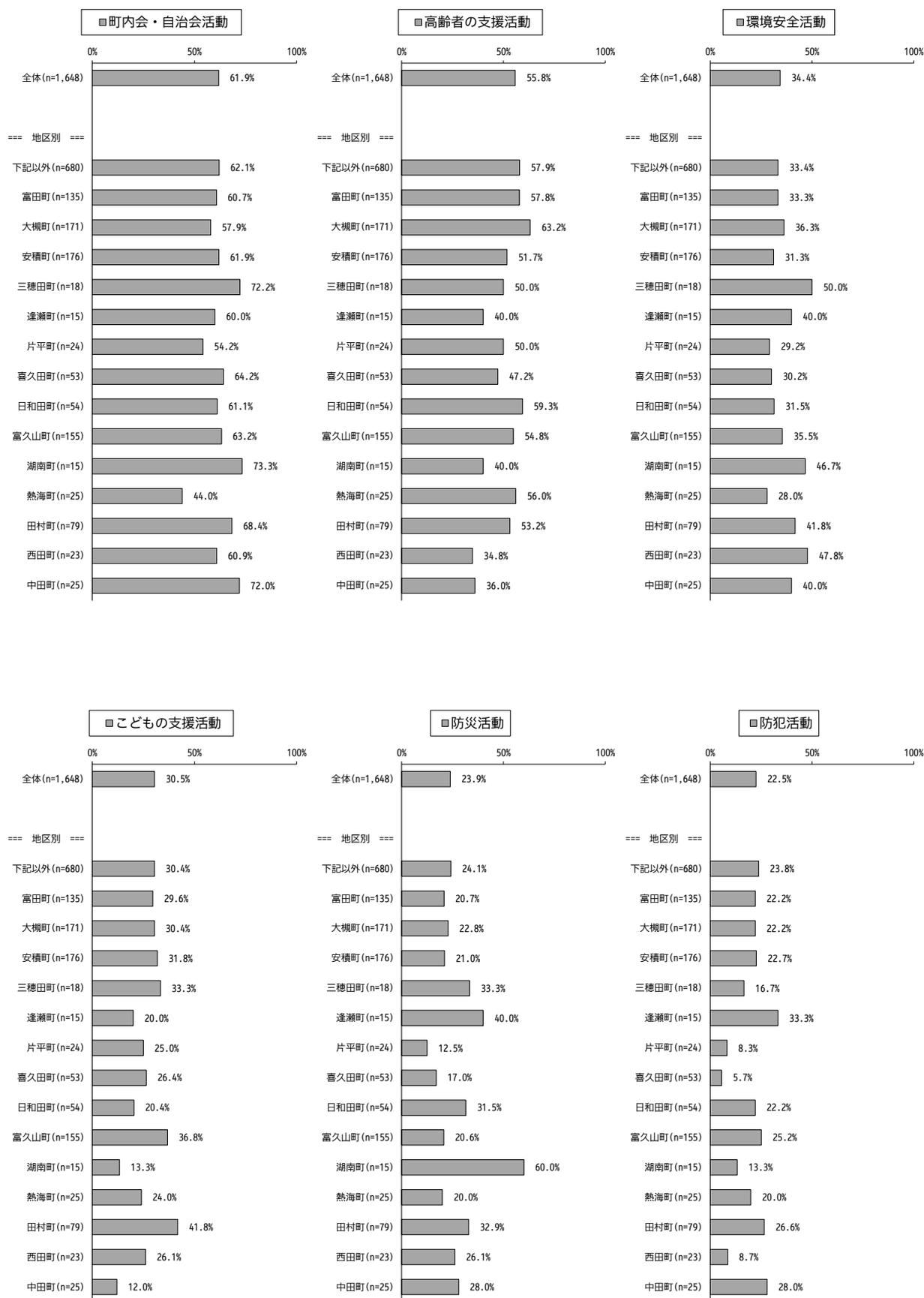


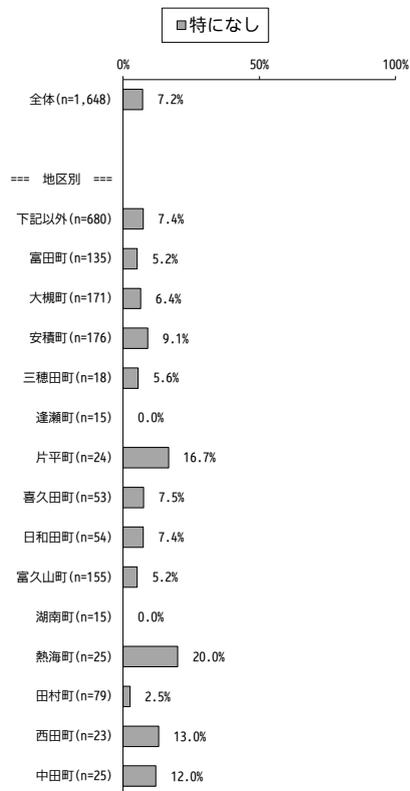
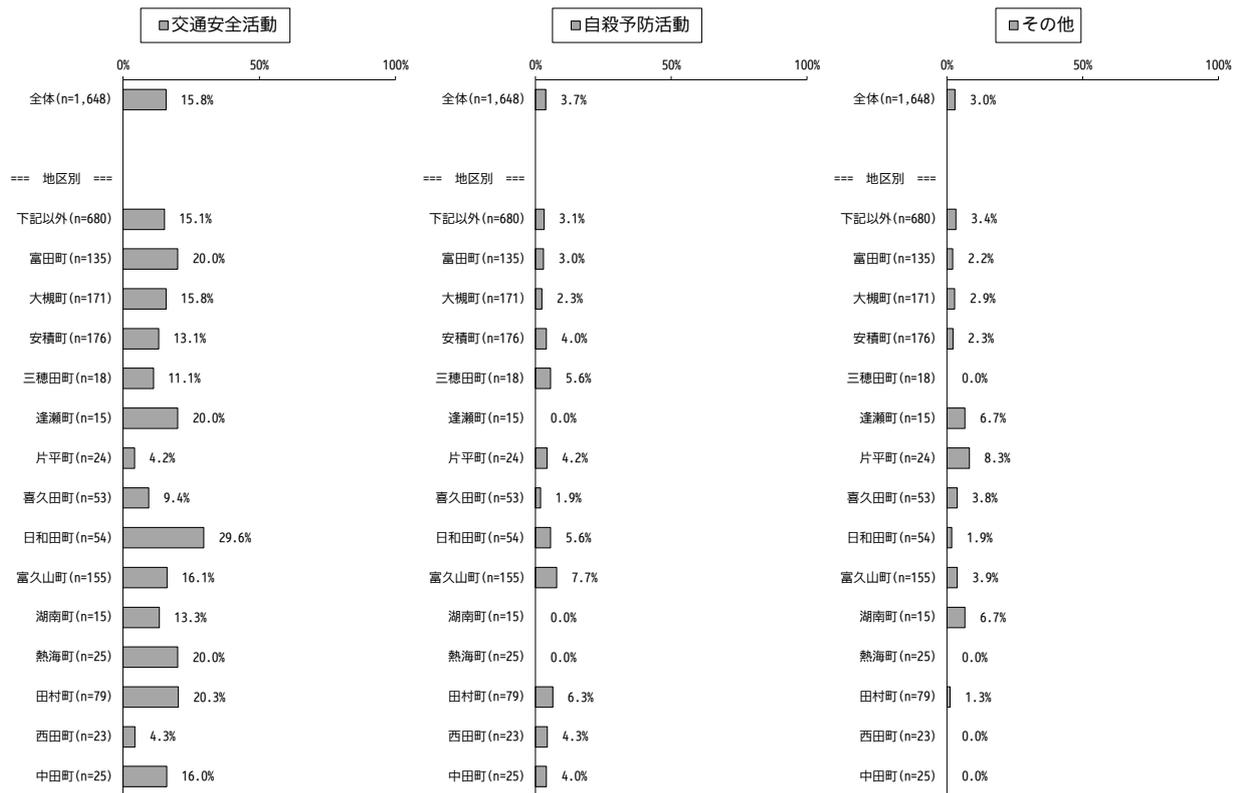
□身近な人の自殺、自殺未遂



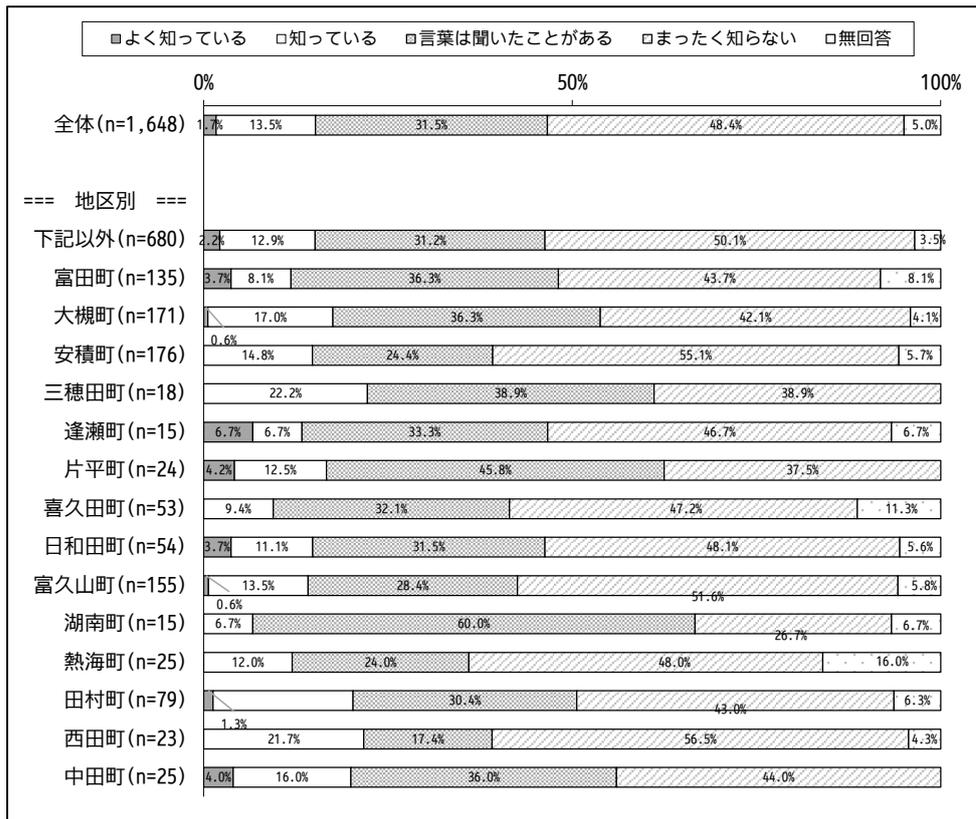


問11 今後、少子高齢化・人口減少がますます進む中で、活動が困難または負担が増えると思われる活動はどれですか？

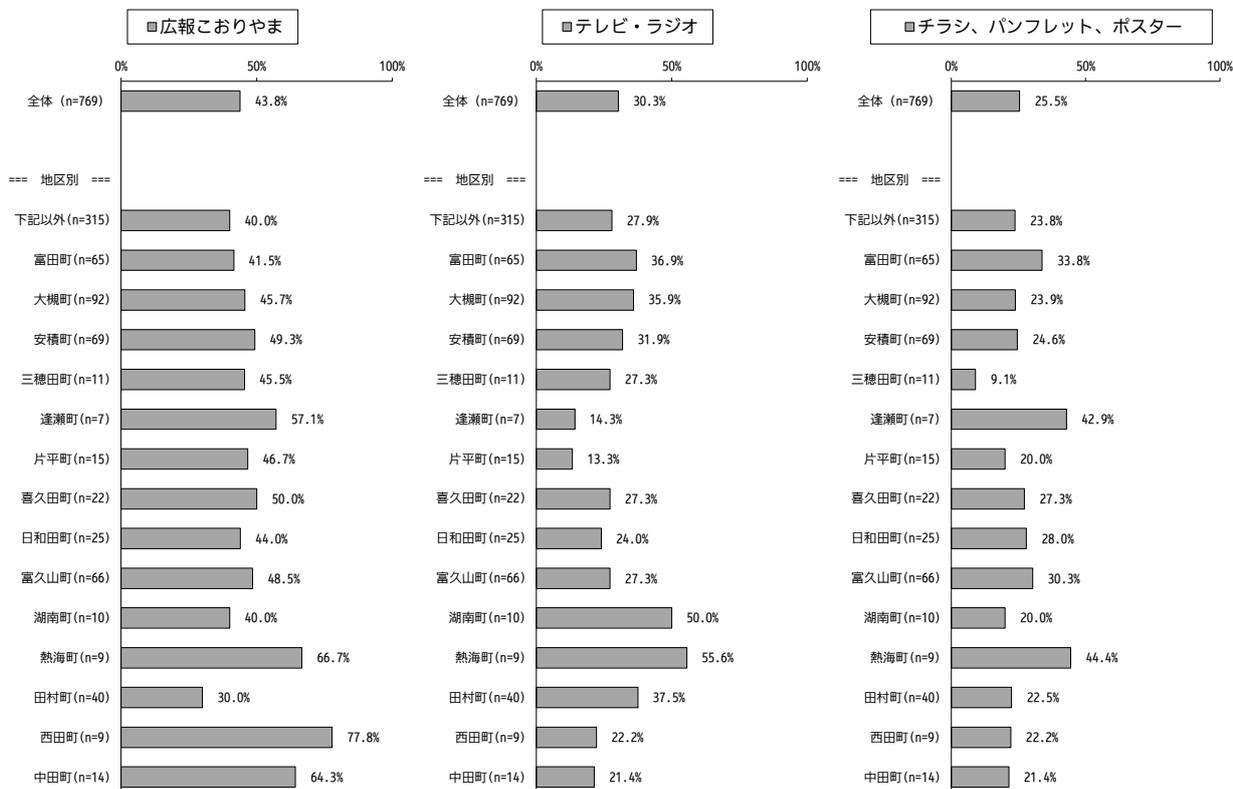


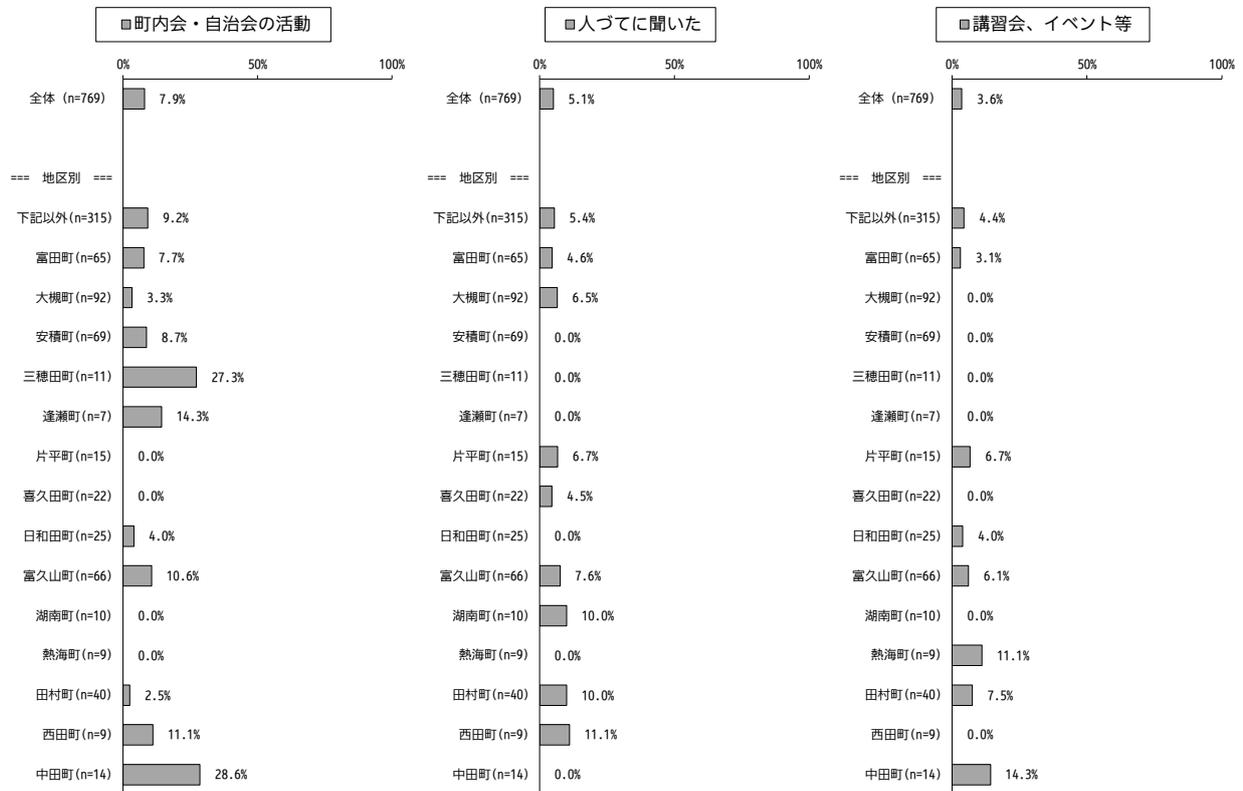
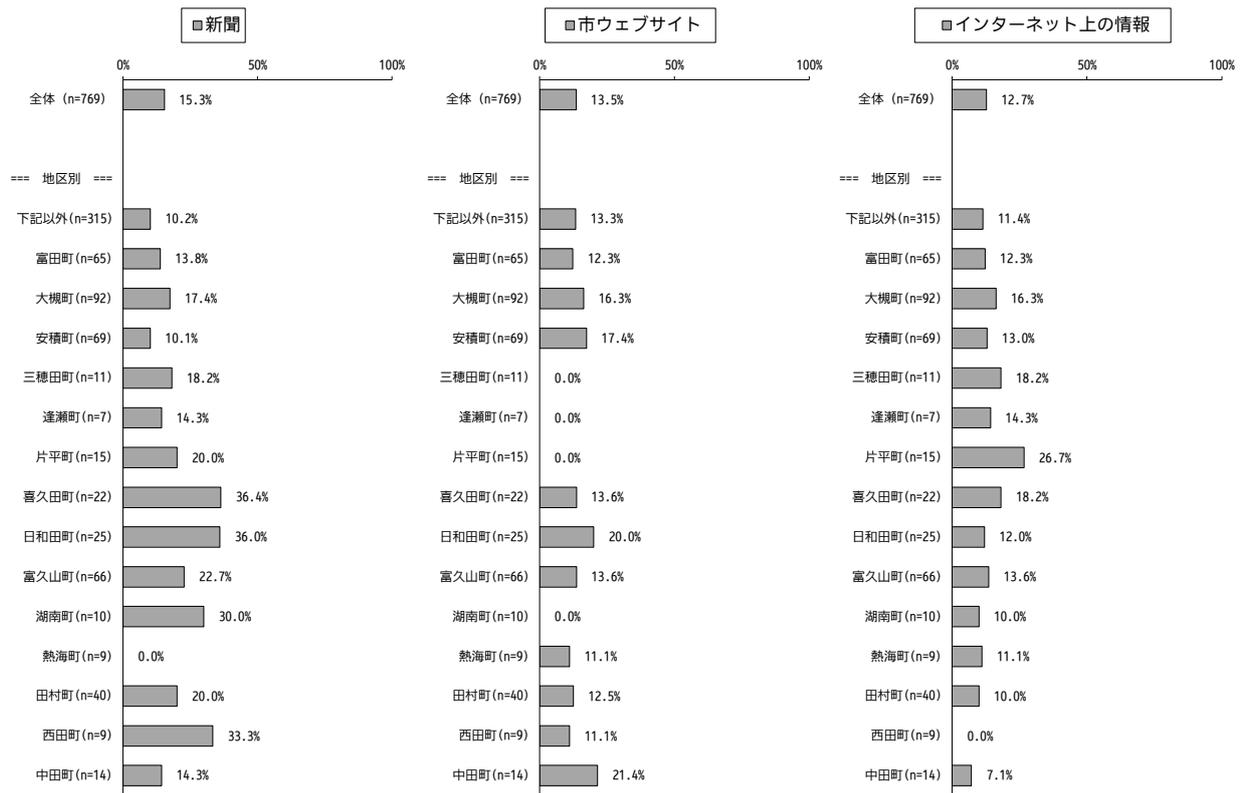


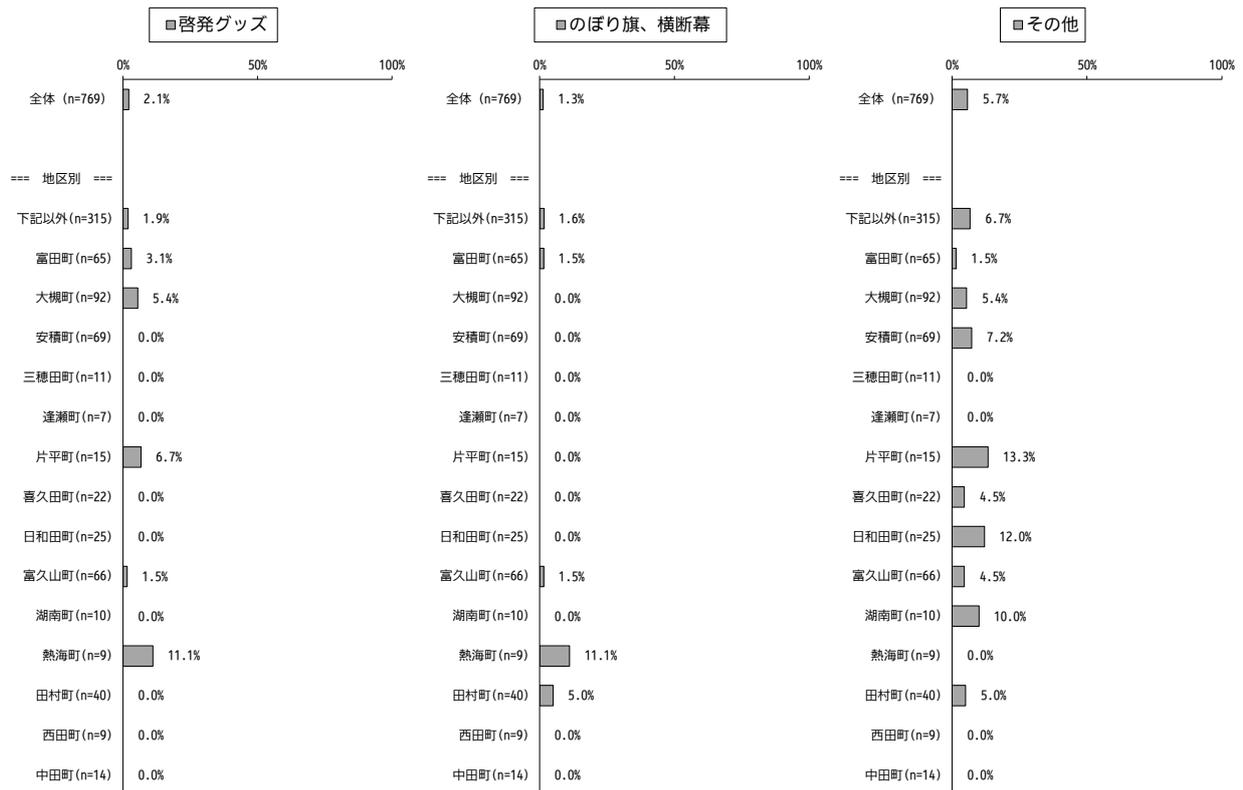
問12 あなたは、セーフコミュニティについてどの程度知っていますか？



問13 どこでセーフコミュニティについて知りましたか？
(問12で1、2、3と答えた方への追加質問)







V 自由記述

安全・安心なまちづくりについて、たくさんのご意見やご提言が寄せられました。

その中から主な意見を抜粋し、分野ごとに掲載しました。

寄せられましたご意見については、ここに掲載していないものも含め、各分野別対策委員会にて協議し、今後の安全・安心なまちづくりに活用させていただきます。

問43 安全・安心なまちづくりについて、ご意見やご提言がありましたら、ご記入ください。

1.セーフコミュニティ

ご意見・ご提言	属性	
	性別	年代
セーフコミュニティを知らなかったので、今回の意識調査で活動の内容まで知ることができて良かった。今後は市民に知って貰えるような活動と取り組みを行って市民からの意見も取り入れて欲しいと思います。よろしく願いいたします。	男	40～49歳
住みやすい環境と人員の確保が必須。もっと落ち着いて生活をしたい。これからも安心・安全な環境をみんなで創っていききたいです。よろしく願いします。とても良いきっかけになりました。	男	40～49歳
安全・安心なまちづくりのソフト面では個人1人ひとりの意識改革が必要だと思えます。家の周りや周辺の清掃、外出時のカギかけ徹底、ゴミ収集場の清掃、町内会ゴミ拾いの参加など個人で出来る事は今後も行っていきたい。セルフネグレクトにならないように気を付けたい。	男	40～49歳
横断的な連携や協働のより一層の強化を期待します。市民が改善を体感出来るまでは、ある程度の継続と常に成果の測定と評価が重要かと考えます。大変かとは思いますが、ご尽力願います。	男	50～59歳
官民協奏のもと、各分野に分かれて活動しているこのセーフコミュニティが今後もより周知を図りながら引き続き進めていってほしい。	男	60～64歳
市民が安心して暮らせるまちであるには正確な情報を速く広く周知し、その上で判断し自分で安全・安心を手に入れる事も必要だと考えます。もっともっと安全・安心な郡山になり、子や孫が首都圏から戻りたいと思える都市になってほしいと思います。	男	60～64歳
このアンケートを通してセーフコミュニティの存在・意義を知り得た事が良かった。	女	65～69歳
セーフコミュニティについてまったく知らなかったのもう少し解りやすく市民の方々に推進していただけたらと思っております。(高齢者より)	女	75歳以上

2.地域

ご意見・ご提言	属性	
	性別	年代
隣近所を含めた交流を基本に、自分の身は自分で守るという意識が大切かなと思えます。	女	50～59歳
身近なところで言うと「町内会」に加入しない家が増えました。理由は色々で諸事情もあると思えますが、「町内会」に加入しない＝町内会費を払わないではなく、町内会に入らないのなら町内会費を払うのが望ましいと思えます。誰かのために誰かが自治会の仕事をしています。支払わない人の分も防犯や災害の備蓄を用意しなくてはならず我が町内会は赤字です…。安全安心はご近所から生まれると思っておりますが自分さえ良ければと思う人が最近も多くコミュニケーションがとれていません。	女	50～59歳
夫婦共に町内活動に積極的に参加しています。いつ何が起こるか分からない現在、家族で孤立とならない様、地域、町内との交流を持ちながら助けあい安全・安心に生活していきたいと思えます。	女	60～64歳
自分の住んでいる町内の人達と話をしたり聞いたりして、仲良くお付き合いをする。助け合いながら声をかけあいながら生活をしていく。仕事をやめたら散歩のついでに声かけを率先してやっていきたいと思っております。まずはあいさつから。	女	65～69歳

3.交通安全

ご意見・ご提言	属性	
	性別	年代
道が狭く、歩行者に当たらないか運転する時に不安。道の線がうすれているところが多々ある。事故が怖いです…。	女	20～29歳
郡山市内の主要部は道路の舗装や標識の設置など子供にも十分な配慮が見受けられるが、周辺部（工業地域）にある住宅街は危険を感じる箇所が多い。通学経路については、毎年しっかり見直しをかけてほしいと感じます。	男	40～49歳
住宅街等車を運転する際どちらが優先道路なのか分かりにくい道路が多い。標識が少なすぎる。事故を誘発している様に思ってしまうので事故が多いところは即改善してほしい。	女	50～59歳
あと数年で免許証返納を考えているが、自転車も道路が整備されていない所もあるので不安です。また交通手段となるとタクシーもいつまで使用できるようになるので金銭的にも不安です。タクシー券では足りないと思います。	女	65～69歳

4.防犯

ご意見・ご提言	属性	
	性別	年代
郡山は良いところはたくさんあるが駅前の治安の悪さがとても気になる。市外、県外の友人知人からそのことについて話題になるほどで…。ガラが悪いよねと他から言われない街づくりに私も協力していきたい。	男	20～29歳
・監視カメラ設置（ステッカーやダミー含む）を特に要所に（大きな道）。 ・隣市・町とも連携強化、連絡を密に。	女	30～39歳
携帯電話契約の際に詐欺にあっているケースを身近に見ました。マイナンバーカードなどの偽造などあるようです。デジタルシステムが進む中、そのデメリットも大きくなっているように感じます。簡単に人を信じてはいけない世の中になっているなど大きな懸念を抱えています。	女	40～49歳
駅前の治安が悪くなっているのにびっくりしました。これからもパトロールなど宜しくお願いします。セーフコミュニティは今回知りました。もっと多くの市民に知られるといいと思います。	女	50～59歳
地域の見守りありがとうございます。毎日安心して暮らしています。	女	75歳以上
通路にゴミが散乱していたりマナーが悪いですね。キレイな道や場所は治安が良くなりそうですね。一人一人の意識が変わる事でしょう。	男	75歳以上

5.こどもの安全

ご意見・ご提言	属性	
	性別	年代
私は子供を授からず、そのかわり何か子供達に対して貢献できないかと考えながら過ごしております。ただ、情報がなかなか分からないため、どんな活動がありどんなことに困っているのか、私たちのような子なし夫婦でも手助けできることを教えて頂きたい。今回のアンケートで初めて知ることができた部分もあり感謝申し上げます。	女	40～49歳
今特に思うことは子供に対する虐待です。名古屋の小1の女児が死亡してしまったこと…胸が痛いです。二度と起きてほしくないです。周りの大人で何とかしてほしいです。かわいそうでなりません。	女	70～74歳

6.高齢者の安全

ご意見・ご提言	属性	
	性別	年代
独居の高齢者が生活困難になった場合のネットワークがスムーズに行くシステムを作してほしい。	女	50～59歳
高齢者の免許返納を促すことが出来るように公共交通の充実を希望。	男	50～59歳
自分はもう高齢者なので出来る限り皆さんに迷惑のかからない様に頑張って外出するようにしています。100才体操やったり、グランドゴルフをしたり皆さんに迷惑のかからない様になるべく外出しています。残りの人生楽しく過ごしたいといつも願っているところです。	女	75歳以上

7.防災・環境安全

ご意見・ご提言	属性	
	性別	年代
災害への備えはまだまだ意識が低いと思います。非常持ち出し品準備はほとんどしていません。アンケートに記入する事で再認識しました。	女	50～59歳
防災無線が家の両側にあり、放送が時間差でハモるので聞きづらい。大雨、地震の時の放送が特に聞きづらい。	男	50～59歳
郡山市の「安全・安心なまちづくり」は少しずつ前進しているように思います。管理する方たちの工夫に感謝しております。よろしく願います。非常時に必要な物資の備蓄、整備、ボランティア体制等の構築（行政の先行の基）が大切かと思えます。	男	65～69歳
地球温暖化による気候変動で今までの常識は何も通用しない世の中になっているので、個人でできる事なんて何もないから、とにかく甚大な災害が起きた時にライフラインの確保が最優先だと思えますので、本当に市民に寄り添った対策お願い致します。	女	65～69歳

8.自殺予防

ご意見・ご提言	属性	
	性別	年代
郡山市で病気以外の死因で第1位が自殺であることを初めて知って驚きました。心の安定できるやさしい町づくりになるように各関係機関が連携をとり合ってすばらしい町にして下さい。自殺者がいなくなるよう祈っています。よろしく願います。	女	50～59歳
命の大切さを学ぶ。そしてその大切な個々の命をお互いが認め合い助けあっていくという基本を学びの場でしっかり教え高めていくことと広報活動が大切と考えます。	女	75歳以上
種々の「相談窓口」は設置されていますが、問題は窓口につながる迄の間に問30のような“心のかっとう”があるはず。周囲の人がこれにいかにか気付くかが大切。	男	75歳以上

9.その他

ご意見・ご提言	属性	
	性別	年代
ごみ捨てに関して不安があります。郡山市は1人あたりが出すゴミの量が多いとも聞きます。捨て方に不安があると家のゴミ屋敷化や心身の不調につながります。ゴミに関する情報を誰でも受け取りやすくなると嬉しいです。分別、回収の方法や不用品の処分について詳しい情報が欲しいです。	女	40～49歳
テレビや広報などを通して市民の意識を高める。常に情報発信し市で行っていることを知ってもらう。例えば自治体によって様々な補助金があり、その制度の活用の仕方など市民の身近に感じられるものがあると便利（防犯カメラ）	女	60～64歳
自分もそうなのですがまわりの人のことを気にかけることが大事なのではないかと思えます。思いやりが大事。	女	60～64歳
少子高齢化が進み、支える層が少なくなっている。結婚や出産、育児等に一層の支援を実施し、人口の増加を図ってほしい。いつの間にか教育にとってもお金がかかる時代になり、積極的に子供を育てられない様になってしまった。長い期間をかけて計画的に市民の増加を計画してほしい。	女	70～74歳

セーフコミュニティ市民意識調査

本市は、2018（平成30）年2月2日に、「セーフコミュニティ」国際認証を取得、2023（令和5）年2月4日に再取得し、国際基準に基づく推進体制で、「データ」を基に、けがや事故をなくすための活動を市民の皆様と「協働」で行っております。

本市の置かれている状況として、少子高齢化・人口減少が進んでいます。

出生数は1985（昭和60）年が4,000人を超えていたのに対して、2022（令和4）年には2,000人を割っています。

このことは、地域課題の複雑化、深刻化につながると予測されます。

そのような中、安全・安心に暮らすことができるまちづくりを推進するためには、ご家庭でのけがや事故、災害への不安等を調査し、今後更にもどのような取組みを行うかを検討することが必要となりますので、アンケートのご協力をお願いいたします。（7月1日時点の状況をご回答ください。）

該当する項目の数字を○で囲んでください。例 **①**よく知っている

スマートフォン用QRコード※ ⇒



パソコン用URL ⇒ <https://www.task-asp.net/cu/eg/lar072036.task?app=202400437>

ご自身のこと及びお住いの地域のことについておたずねします

問1 あなたの性別（性自認）を教えてください。（ひとつ選択）※性別の回答は任意です。

- | | | |
|------------|------------|----------------|
| <u>1</u> 男 | <u>2</u> 女 | <u>3</u> 回答しない |
|------------|------------|----------------|

問2 年齢（2024（令和6）年7月1日時点の満年齢）は、おいくつですか？（ひとつ選択）

- | | | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| <u>1</u> 18～19歳 | <u>2</u> 20～29歳 | <u>3</u> 30～39歳 | <u>4</u> 40～49歳 | <u>5</u> 50～59歳 |
| <u>6</u> 60～64歳 | <u>7</u> 65～69歳 | <u>8</u> 70～74歳 | <u>9</u> 75歳以上 | <u>10</u> 回答しない |

問3 お住まいの地域はどこですか？（ひとつ選択）

- | | | | | |
|--------------------|---------------|---------------|---------------|----------------|
| <u>1</u> 2～15以外の地域 | <u>2</u> 富田町 | <u>3</u> 大槻町 | <u>4</u> 安積町 | <u>5</u> 三穂田町 |
| <u>6</u> 逢瀬町 | <u>7</u> 片平町 | <u>8</u> 喜久田町 | <u>9</u> 日和田町 | <u>10</u> 富久山町 |
| <u>11</u> 湖南町 | <u>12</u> 熱海町 | <u>13</u> 田村町 | <u>14</u> 西田町 | <u>15</u> 中田町 |

問4 郡山市の出生数が、1985（昭和60）年は4,000人を超えていたのに対して、2022（令和4）年には2,000人を割っています。このことについてご存知ですか？（ひとつ選択）

- | | |
|----------------|---------------|
| <u>1</u> 知っている | <u>2</u> 知らない |
|----------------|---------------|

問5 少子高齢化・人口減少について、あなたはどうか受け止めていますか？（ひとつ選択）

- | | | | |
|----------------------|----------------------|---------------------|----------------|
| <u>1</u> 強い危機感を持っている | <u>2</u> 多少危機感を持っている | <u>3</u> 危機感を持っていない | <u>4</u> わからない |
|----------------------|----------------------|---------------------|----------------|

問6 世帯構成について教えてください。（ひとつ選択）

- | | | | | |
|---------------|---------------|------------------|--------------------|--------------|
| <u>1</u> 単身世帯 | <u>2</u> 夫婦のみ | <u>3</u> 親と子の二世帯 | <u>4</u> 親、子、孫の三世帯 | <u>5</u> その他 |
|---------------|---------------|------------------|--------------------|--------------|

問7 就労状況について教えてください。（ひとつ選択）

- | | |
|-------------------------------|------------------|
| <u>1</u> 就労している（パート、アルバイトを含む） | <u>2</u> 就労していない |
|-------------------------------|------------------|

問8 悩みや困り事について、相談ができる人はいますか？（ひとつ選択）

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

問9 郡山市を他の地域と比べた場合、安全・安心なまちだと思いますか？（ひとつ選択）

- | | | |
|--------|-------------|----------|
| 1 そう思う | 2 どちらともいえない | 3 そう思わない |
|--------|-------------|----------|

問10 現在、不安に感じていることを選んでください。（いくつでも選択可）

- | | |
|--|------------------------------------|
| 1 自宅での転倒・転落 | 2 外出時の転倒・転落 |
| 3 交通事故 | 4 学校、幼稚園、保育所でのこどものけが |
| 5 職場でのけが・事故 | 6 余暇・スポーツでのけが・事故 |
| 7 孤独・孤立・人間関係の希薄による不安 | 8 いじめや虐待(児童虐待、DV※、高齢者虐待を含む) |
| 9 暴力(けんかを含む) 8以外すべて | 10 窃盗、詐欺等の犯罪被害 |
| 11 火災 | 12 地震 |
| 13 火山災害 | 14 風水害 |
| 15 土砂災害 | 16 原子力災害 |
| 17 身近な人の自殺、自殺未遂 | 18 新型コロナウイルス感染者やその家族に対する差別、偏見、誹謗中傷 |
| 19 新型コロナウイルスの影響(活動自粛等)によるけがや事故(家庭内でのけがや熱中症等) | 20 認知症を要因とするけが・事故 |
| 21 その他 | 22 特になし |

※DV（ドメスティックバイオレンス）＝配偶者やパートナーなど親密な関係にある男女間における暴力のこと。

問11 少子高齢化・人口減少がますます進む中で、今後、活動が困難、または負担が増えると思われる活動はどれですか？（いくつでも選択可）

- | | |
|-------------|-------------------|
| 1 町内会・自治会活動 | 2 交通安全活動 |
| 3 こどもの支援活動 | 4 高齢者の支援活動 |
| 5 自殺予防活動 | 6 防犯活動 |
| 7 防災活動 | 8 環境安全活動(清掃活動を含む) |
| 9 その他 | 10 特になし |

セーフコミュニティのことについておたずねします

問12 あなたは、セーフコミュニティについてどの程度知っていますか？（ひとつ選択）

- | |
|--|
| 1 よく知っている（セーフコミュニティについての簡単な説明をすることができる） ⇒ 問13へ |
| 2 知っている（説明はできないが、内容を少し知っている） ⇒ 問13へ |
| 3 セーフコミュニティという言葉は聞いたことがある ⇒ 問13へ |
| 4 まったく知らない ⇒ 問14へ |

問 13 問 12 で1、2、3と答えた方にお聞きします。

あなたは、どこでセーフコミュニティについて知りましたか？（いくつでも選択可）
（回答後、問 14 へ）

<u>1</u> チラシ、パンフレット、ポスター	<u>2</u> テレビ・ラジオ	<u>3</u> 郡山市ウェブサイト
<u>4</u> インターネット上の情報 (FacebookやXなどのSNSを含む)	<u>5</u> 広報こおりやま	<u>6</u> 新聞
<u>7</u> 啓発グッズ (クリアファイル、エコバッグ等)	<u>8</u> のぼり旗、横断幕	<u>9</u> 講習会、イベント等
<u>10</u> 町内会・自治会の活動	<u>11</u> 人づてに聞いた	<u>12</u> その他

けがや事故についておたずねします

問 14 あなたの世帯で、この1年間にけが（病院等で治療しなかったけがも含む）をした方はいますか？
（ひとつ選択）

<u>1</u> いる ⇒ 問 15 へ	<u>2</u> いない ⇒ 問 16 へ
----------------------	-----------------------

問 15 問 14 で1と答えた方にお聞きします。

けがをした状況について、(例)を参考に、下表の①～④の項目ごとに該当する数字を1つずつ選んで記入してください。該当する方が複数いる場合は、けがの程度の最も重い1件について記入してください。（回答後、問16へ）

(例) 70歳の祖母が自宅の階段で転倒しけがをした。治療のため、病院に通院した。

	(例)	記入欄
① けがをした方の年代		
<u>1</u> 0～6歳 <u>2</u> 7～12歳 <u>3</u> 13～15歳	11	
<u>4</u> 16～19歳 <u>5</u> 20～29歳 <u>6</u> 30～39歳		
<u>7</u> 40～49歳 <u>8</u> 50～59歳 <u>9</u> 60～64歳		
<u>10</u> 65～69歳 <u>11</u> 70～74歳 <u>12</u> 75歳以上		
② けがの原因（もっとも近いものをひとつ選択）		
<u>1</u> 交通事故(車や自転車等との接触・衝突) <u>2</u> 転倒、転落	2	
<u>3</u> 運動中のけが <u>4</u> 暴力によるけが <u>5</u> やけど		
<u>6</u> ドアなどによる挟まれ・加圧 <u>7</u> 鋭利なものへの接触		
<u>8</u> 虫や動物による刺し傷・咬み傷 <u>9</u> ものの落下によるけが		
<u>10</u> 農作業中(家庭菜園を含む)のけが <u>11</u> その他		
③ けがをした場所（もっとも近いものをひとつ選択）		
<u>1</u> 階段 <u>2</u> 台所 <u>3</u> 居間・リビング	1	
<u>4</u> 庭、畑 <u>5</u> 玄関 <u>6</u> 浴室、洗面所、トイレ		
<u>7</u> 駐車場 <u>8</u> 寝室、子ども部屋 <u>9</u> 廊下		
<u>10</u> 道路・歩道 <u>11</u> 商業・飲食・娯楽施設		
<u>12</u> 学校・幼稚園・保育所等 <u>13</u> 勤務先・仕事先の現場		
<u>14</u> スポーツ施設 <u>15</u> 公園 <u>16</u> その他		
④ 病院等での治療の有無		
<u>1</u> 病院等には行かなかった <u>2</u> 病院等に行った(通院のみ)	2	
<u>3</u> 病院等に行った(入院あり)		

交通安全に関することについておたずねします

問 16 あなたは、2022（令和4）年4月1日から自転車利用者は自転車の保険への加入が義務付けられたことを知っていますか？（ひとつ選択）（※2021（令和3）年10月に、福島県において「福島県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が施行されています。）（回答後、問17へ）

<u>1</u> 知っている	<u>2</u> 知らない
----------------	---------------

問 17 あなたは、自転車の保険に加入していますか？（ひとつ選択）

<u>1</u> 加入している	<u>2</u> 加入していない	<u>3</u> 分からない	<u>4</u> 自転車に乗らない
-----------------	------------------	----------------	-------------------

問 18 あなたは、道路交通法の一部改正により、2023（令和5）年4月1日から自転車利用者に対する乗車用ヘルメット着用が努力義務となったことを知っていますか？（ひとつ選択）

<u>1</u> 知っている	<u>2</u> 知らない
----------------	---------------

問 19 普段自転車に乗る方（家族を含む）にお伺いします。自転車用ヘルメットを着用していますか？（ひとつ選択）

<u>1</u> いつも着用している	<u>2</u> 時々着用している	<u>3</u> 長時間（長距離）等の場合のみ着用している
<u>4</u> ヘルメットを持っているが、着用していない	<u>5</u> ヘルメットを持っていない	

問 20 あなた（又は家族）が自転車用ヘルメットを着用しない理由は何ですか？（いくつでも選択可）

<u>1</u> 義務ではない	<u>2</u> 気に入った商品がない	<u>3</u> 購入金額が高い
<u>4</u> 周囲が着用していない	<u>5</u> 恰好悪い	<u>6</u> 髪型が乱れる
<u>7</u> 面倒だ	<u>8</u> 短時間（近所）	<u>9</u> その他

問 21 あなたは、夜間に外出するとき、運転者から見つけられやすい対応（明るい色の服装、反射材付きの服装・バッグ等を身に着ける）をしていますか？（ひとつ選択）

<u>1</u> している	<u>2</u> していない
---------------	----------------

こどもの虐待に関することについておたずねします

問 22 こどもの虐待に当たるもので、知っているものをすべて選択してください。

- | |
|---|
| <u>1</u> こどもを殴ったり、蹴ったり、激しく揺さぶるなど身体に対する暴力を行う |
| <u>2</u> 必要な衣食住の世話や、病気やけがの治療を受けさせず放置する |
| <u>3</u> 乳幼児を家に残したまま外出する |
| <u>4</u> こどもを無視したり、暴言を浴びせて傷つける |
| <u>5</u> こどもの目の前で配偶者やほかの家族に暴力をふるう |
| <u>6</u> こどもにわいせつな行為を行ったり、させたりする |
| <u>7</u> 兄弟姉妹間で比べてけなす・否定する |
| <u>8</u> 嫌がるこどもの前で、親が裸になる、裸を見せる |

問 23 こどもの虐待を見たり聞いたりした場合、あなたは相談または通報しますか？（ひとつ選択）

- | | | |
|----------------------|-----------------------|-------------------------|
| <u>1</u> する ⇒ 問 25 へ | <u>2</u> しない ⇒ 問 24 へ | <u>3</u> わからない ⇒ 問 24 へ |
|----------------------|-----------------------|-------------------------|

問 24 問 23 で 2 または 3 と答えた方にお聞きします。

あなたが相談または通報しない、もしくはできない理由は何ですか？（ひとつ選択）
（回答後、問 25 へ）

- | | |
|-----------------------------|----------------------------------|
| <u>1</u> 間違っていたら迷惑をかけるから | <u>2</u> 虐待者からの逆恨みが怖いから |
| <u>3</u> 自分には無関係で、関わりたくないから | <u>4</u> どこに相談または通報したらよいかわからないから |
| <u>5</u> 特に理由はない | |

認知症に関することについておたずねします

問 25 あなたは、認知症の症状を知っていますか？（ひとつ選択）（回答後、問 26 へ）

- | | |
|----------------|---------------|
| <u>1</u> 知っている | <u>2</u> 知らない |
|----------------|---------------|

問 26 郡山市認知症高齢者SOS見守りネットワーク※を知っていますか？（ひとつ選択）

（※SOS見守りネットワークとは、認知症の方が行方不明の際に、見守り協力者として登録した個人等にお知らせし、協力者は発見時に報告するシステムです。）

- | | |
|----------------|---------------|
| <u>1</u> 知っている | <u>2</u> 知らない |
|----------------|---------------|

自殺予防に関することについておたずねします

問 27 あなたは、自殺に関する相談窓口があることを知っていますか？（ひとつ選択）

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| <u>1</u> 知っている ⇒ 問 28 へ | <u>2</u> 知らない ⇒ 問 29 へ |
|-------------------------|------------------------|

問 28 問 27 で 1 と答えた方にお聞きします。

自殺予防の相談窓口をどの情報から知りましたか？（いくつでも選択可）（回答後、問 29 へ）

<u>1</u> チラシ、パンフレット	<u>2</u> テレビ	<u>3</u> 郡山市ウェブサイト
<u>4</u> 福島県ウェブサイト	<u>5</u> 国のウェブサイト	<u>6</u> インターネット上の情報 (FacebookやXなどのSNSを含む)
<u>7</u> 広報こおりやま	<u>8</u> 新聞	<u>9</u> ラジオ
<u>10</u> 講習会、セミナー、学校等	<u>11</u> その他	

問 29 もしあなたが2週間以上の不眠やこころの不調を感じた場合、だれかに相談しますか？（ひとつ選択）

<u>1</u> する ⇒ 問 31 へ	<u>2</u> しない ⇒ 問 30 へ	<u>3</u> わからない ⇒ 問 30 へ
----------------------	-----------------------	-------------------------

問 30 問 29 で 2 または 3 と答えた方にお聞きします。

あなたが相談しない、もしくはできない理由は何ですか？（いくつでも選択可）
（回答後、問 31 へ）

<u>1</u> 精神的な悩みを話すことに抵抗がある	<u>2</u> 時間の都合がつかない
<u>3</u> 相談窓口を知らない	<u>4</u> 過去に相談して、嫌な思いをしたことがある
<u>5</u> 根本的な問題解決にならない	<u>6</u> 相談する相手の負担になる
<u>7</u> その他	

問 31 あなたはゲートキーパー※を知っていますか？（ひとつ選択）（※ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。）（回答後、問 32 へ）

<u>1</u> よく知っている (簡単な説明ができる)	<u>2</u> 知っている (説明はできないが、内容を少し知っている)
<u>3</u> あまり知らない (言葉は聞いたことがあるが、内容は知らない)	<u>4</u> まったく知らない (言葉も聞いたことがない)

問 32 郡山市では、病気以外の死因で第1位が自殺であることを知っていますか？（ひとつ選択）

<u>1</u> 知っている	<u>2</u> 知らない
----------------	---------------

防犯に関することについておたずねします

問 33 あなたは右図の「見られていますよ！」防犯ステッカーを見たことはありますか？（ひとつ選択）

<u>1</u> ある	<u>2</u> ない
-------------	-------------



問 34 DVに当たるもので、知っているものをすべて選択してください。

- | |
|---|
| 1 殴ったり、蹴ったりするなど身体に対する暴力を行う |
| 2 人格を否定したり容姿等を悪く言ったりすることにより相手を傷つける |
| 3 携帯電話等をチェックする等、社会生活をする上での人間関係や行動を制限する |
| 4 お金や高価なプレゼントを要求する等、金銭的な負担を強要する |
| 5 性行為の強要、避妊に協力しない |
| 6 恋人など親密な関係にある者に対する暴力により、相手をコントロールする(デートDV) |

問 35 あなたはDVの相談窓口があることを知っていますか？（ひとつ選択）

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問 36 郡山駅前の違法客引き※についてどのような印象を持っていますか？（いくつでも選択可）

（※違法客引きはキャバクラや風俗店などの営業に係る客引きのことを指します。
居酒屋、カラオケ店の呼び込みは、違法客引きではありません。）

- | | | |
|--------------|--------------|----------|
| 1 怖い、威圧感を感じる | 2 しつこい | 3 気にならない |
| 4 店に行くのに便利 | 5 駅前を利用していない | 6 その他 |

問 37 違法客引きの対策として地域住民、防犯協会、警察、市等が協働して行っているパトロールについてどのように考えますか？（ひとつ選択）

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 治安がよくなった | 2 治安の変化を感じない |
| 3 知らないし見たこともない | 4 その他 |

問 38 今後、郡山駅前の体感治安を良くするためにはどのような方法が有効だと考えますか？（ひとつ選択）

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1 パトロールの継続 | 2 違法客引き禁止を示す看板等の設置 |
| 3 違法客引きを利用しないよう市民への周知啓発 | 4 取締りの強化 |
| 5 その他 | |

問 39 あなたが、防犯カメラやドライブレコーダーを防犯対策として設置することに対してどのように考えますか？（ひとつ選択）

- | | | |
|------------------|------------|-------------|
| 1 安全(犯罪防止)の為には必要 | 2 設置費用が高そう | 3 プライバシーの侵害 |
| 4 効果がないと思う | 5 その他 | |

防災に関することについておたずねします

問 40 あなたはこれまでに、市内で実施している、地域（地区）ごとの防災活動（防災訓練、防災講習会等）に参加したことがありますか？（ひとつ選択）

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 ある ⇒ 問 42 へ | 2 ない ⇒ 問 41 へ |
|---------------|---------------|

問 41 問 40 で 2 と答えた方にお聞きします。

あなたが参加しない、またはできない理由は何ですか？（いくつでも選択可）（回答後、問 42 へ）

<u>1</u> 仕事等で日程の都合が合わない	<u>2</u> 内容が魅力的でない	<u>3</u> 防災に関して既に十分な知識がある
<u>4</u> 地域で実施していない	<u>5</u> 実施していること自体知らない(情報がない)	<u>6</u> 心身の不調のため
<u>7</u> 人付き合いが苦手(集団活動が苦手)	<u>8</u> 防災そのものに関心がない	<u>9</u> その他

問 42 あなたが災害への備えに役立つこととして現在行っているもの(できているもの)はどれですか？（いくつでも選択可）（回答後、問 43 へ）

<u>1</u> 防災訓練、自主防災組織の活動参加	<u>2</u> 家族の連絡方法確認、話し合い
<u>3</u> 避難場所、避難経路の把握	<u>4</u> 隣近所や地域住民との交流
<u>5</u> 正確な情報の収集(防災メールへの登録など)	<u>6</u> 建物の耐震化、建物や塀(へい)の補強
<u>7</u> 家具などの固定・補強	<u>8</u> 非常持ち出し品の用意・食料の備蓄
<u>9</u> 消火器の設置	<u>10</u> 住宅用火災警報器の設置
<u>11</u> 行っていない	<u>12</u> その他

問 43 安全・安心なまちづくりについて、ご意見やご提言がありましたらご記入ください。（自由記載）

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

恐れ入りますが本紙を 3 つ折りにして、同封の返信用封筒で 2024（令和 6）年 8 月 16 日（金）までにご投函ください。

※QR コードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。